

平成 27 年 度

事 業 報 告 書

社会福祉法人 福 陽 会

特別養護老人ホーム 第2サンシャインビル
短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護（ショートステイ）

事 業 報 告 目 次

項 目	ページ
事業報告	
1. 事業報告(総括) 中長期経営計画達成状況	1
2. 職員構成	2
3. 会議・懇談会・委員会開催状況報告書	2
4. 市区町村別入退所状況	3
5. 利用者外出・外泊・面会状況	3
6. 処遇報告	3-6
1) 2F 事業報告・活動報告	
2) 3F 事業報告・活動報告	
3) 4F 事業報告・活動報告	
4) 月間定例行事実施状況	
5) 地域行事参加状況一覧表	
6) 施設見学者一覧表	
7) 日用品費・介護用品費・被服費等事業費報告	
7. 厨房事業報告	6-7
1) 実施項目	
2) 代替食実施状況	
3) 行事食内容報告	
4) 給食懇談会実施状況	
8. 医務室利用者健康管理報告	8-9
9. リハビリテーション報告	9-10
1) リハビリ実施報告表	
10. 生活相談員・介護支援専門員	10-11
11. クラブ活動実績報告	12-14
12. 年間行事実施報告	14
13. <u>事務費・固定資産物品報告</u>	14
14. 事故報告. ヒヤリ・ハット報告	15
15. 職員研修報告	16～18
16. ボランティア受入の状況	19～22
17. 慰問受入状況	22
18. 実習生受入状況	22
19. 消防訓練実施結果	23
20. ショートステイ事業報告	24

1. 事業報告（総括）

統括施設長指示のもと、「その人らしく生活できる環境づくり」の追求と、利用者個々の可能性への着目の継続により細やかな様子観察やコミュニケーションの更なる増加が実践出来た。前年度と同様、日帰りドライブを中心に利用者ニーズを勘案したフロアやユニット活動が更に充実し、食事メニューの増加や厨房職員による手作りおやつの継続等、利用者個々の豊かな表情や笑い声を引き出す事ができた。第三者評価事業による利用者調査でも満足以上の回答が 86% と高い評価であった。中でも「日常生活上で必要な介助を受けている」「職員の態度や接遇が適切」「不満や要望は適切に対応されている」等の項目で、90%以上のより高い評価となった。ご家族の皆様からも、入所生活等に関する安心の声が大変多く聞かれた。

東京都より高評価を頂いた研修関係についても、内部・外部研修の更なる充実を推進し、施設開設以来変わる事の無い理事長・統括施設長・顧問医師の福陽会の理念を職員個々に十分に理解・浸透させる事ができた。外部研修では東社協研修会での研究発表へ 5 年続けて参加できた事等により職員個々のスキルアップと合わせ、利用者が安心して生活できる基盤作りを実践した。内部研修に関しても、研修委員等の熱意や創意工夫により定期研修会と合わせ、フロア毎の内部研究発表や地域の方にも参加して頂ける「公開研修会」の継続開催等により、充実した内容の研修会を行う事で、研修全体の精度が更に高まった。

利用者の健康管理については、平均介護度 4.1 と重度化が継続している中、顧問医師の指導による日々の健康チェックときめ細やかな日常観察等を介護・看護職員が行い、病気の早期発見・早期治療を実施する事ができ、感染症対策や看取り介護の実践が継続できた。

一方では、開設から 20 年が経過し、各設備の消耗や老朽化が更に進んでおり、機械浴槽の入替えを中心に細かな部分も含め修理・改善に要する費用が大幅に増加となった。職員の努力によって、水道光熱費や灯油代等が大幅に削減する事ができたが、修繕等については今後も続いていく可能性が非常に高い為、施設全体の経費の見直し・削減を進めていき、効率的な施設運営を目指すと共に、利用者並びに施設職員が明るくそして幸福感や満足感を感じてもらえるような施設作りを継続して行きたい。

介護報酬等収入実績：659,320,146 円

【中長期経営計画達成状況】

利用者様が明るく豊かに生活でき、利用者様のご家族様が施設生活に対して信頼や安心を感じてもらえるような、個々のニーズにあったサービス提供並びにプライバシーに配慮したサービス提供の充実をはかるべく、事業運営を心がけ、そして利用者・地域住民から評価される質の高いサービス提供することができた。年度当初目標を常に心がけ、一年間の事業運営にあたり、結果として、冒頭のとおり成果を残すことが出来た。次年度以降も職員が初心を忘れずに各自が責任を持って業務を遂行していく。

2. 職 員 構 成 3 月 31 日現在

担当職	職 名	職員	非常勤
施 設 長		1	
顧問医師			1
産業医			1
副施設長		1	
事 務 長		1	
事 務 員			2
生活相談員	主任生活相談員	0	
	生活相談員	6 (3)	
	介護長	0	
介護支援専門員		(3)	
介護職員		39	30
医 務	医 師		3
	看護主任		
	看護職員	5	1
	事務		1
機能訓練指導員	機能訓練指導員	2	
	P T		2
厨房	管理栄養士	1	
	調理員	6	2
保守管理・宿直	介助員	1	10

* 兼務職員は主たる職務に記載し、
兼務している職務では () 内に
記載

* 清掃・洗濯・夜勤パートの
一部はシルバー人材より派遣

人件費実績

: 439, 806, 731 円

福利厚生費実績

: 3, 825, 437 円

3. 会議・懇談会・委員会開催状況報告書

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	回数 合計
相談員会議	9	14	11	9	13	10	8	12	10	14	11	10	12
栄養会議	23	28		23	27	24	22		24	28	25	24	10
行事計画委員会	9	14	11	9	13	10	8	12	10	14	11	10	12
苦情・拘束会議		28			27			26			25		4
事故対策会議	23			23			22			28			4
虐待防止会議			25			24			24			24	4
実習研修推進委員会	20	18	15	27	17	21	19	16	21	18	15	21	12
厨房会議	8	13	10		12	9	14		9	13		9	9
ケース会議	9	14	11	9	13	10	8	12	10	14	11	10	24
	23	28	25	23	27	24	22	26	24	28	25	24	
リーダー会議	9	14	11	9	13	10	8	12	10	14	11	10	12
広報委員会	22	29	26	24	28	25	23	27	25	22		25	11
施設内レクリエーション委員会	20	18	15	27	17	21	19	16		18	15	21	11
褥瘡予防会議	23	28	25	23	27	24	22	26	24	28	25	24	12
衛生委員会	22	29	26	24	28	25	23	27	25	22		4・25	12
感染症対策委員会			26			25			25			4	4
全体会議	22	29	26	24	28	25	23	27	25	22		4・25	12
利用者懇談会				16									1
給食懇談会	3	1	5	3	14	4	2	6	4	8	5	4	12
3 施設情報交換会	16		25		31				17				4
業務検討委員会								26	10・24	14・28			5
防火管理委員会										14			1

会議費実績 : 73, 855 円

4. 市区町村別入退所状況

	入 所		退 所		合 計	
	男	女	男	女	入 所	退 所
葛 飾	5	5	5	6	10	11
国 立	0	0	0	0	0	0
江 東	0	1	0	4	1	4
杉 並	0	2	1	4	2	5
世田谷	2	6	1	6	8	5
立 川	0	2	0	3	2	3
福 生	5	11	2	6	16	8
文 京	0	5	0	2	5	2
目 黒	1	1	3	0	2	3
その他	0	0	0	2	2	2
合計	13	33	11	31	46	45

5. 利用者外出・外泊・面会状況

	外出		外泊		面会		
	人数	延回数	人数	延日数	対利用者	延人数	1日平均
4 月	1	1			173	291	9.7
5 月	4	4			173	348	11.2
6 月	3	3			173	235	7.8
7 月	2	2			173	224	7.2
8 月	5	5			173	275	8.9
9 月	1	1			173	251	8.4
10 月	3	3			198	228	7.4
11 月	2	2			198	277	9.2
12 月	3	3			198	351	11.3
1 月	4	4			198	350	11.3
2 月					198	266	9.5
3 月					198	251	8.1
合 計			0	0	2226	3347	9.2

6. 処 遇 報 告

1) 2F 事業報告・活動報告

(1)年間を通じて

前期目標を達成する為、利用者様の生活環境を整え、利用者様の体調の変化に気を配り、年間行事への参加や外出支援、フロア活動としての季節ごとに企画したレクリエーションを行う事が出来た。

後期目標に関しては、利用者様の体調管理に職員一同及び医務との連携にて体調の変化の早期発見が出来、季節ごとの感染予防に配慮し、利用者様に穏やかで楽しい生活を送って頂くことが出来た。

(2)フロア活動報告

【利用者ショッピング】 4/14・5名 28・1名 6/9・2名 23・3名 7/14・2名 28・3名
8/11・2名 8/25・3名 9/8・3名 10/1・3名 27・4名

【年間行事】

サンシャインビラ観桜会 6名 川越菓子屋横丁ドライブ 18名 サンシャインビラ納涼会 5名
第3サンシャインビラ納涼会 5名 福生市敬老大会 9名 福祉まつり 4名
第3サンシャインビラ文化祭 3名 ふっさ桜まつり 3名

2) 3F 事業報告・活動報告

平成 27 年度は、フロア目標を「利用者様一人ひとりのニーズに合った統一ケアを行うため、各職種と連携をとり、健康で楽しく明日への希望が持てるようなフロア作りに努める。」として取り組みました。

① ・利用者への個別ケアはケアプランを柱とし、居室担当から利用者情報を発信することにより、職

員全体で個別の介助方法や状態の変化に配慮してケアの提供を行いました。

・重度の方に対するケアについては、その方に合った栄養管理（食事形態や補食の検討など）、褥瘡予防等について適宜関係各部署と情報を共有し、早期の対応によりご本人の負担軽減に努めました。

・看取り介護については、ご家族の協力をいただきながら関係各部署と連携して、一人ひとりの利用者に寄り添ったケア（癌末期の疼痛緩和や、ご本人が希望された食べ物（「ビール」や「いか」などの希望も。）の提供など）の提供に努めました。

- ② リスクマネジメント（事故予防・感染症対策）に関しては、施設内外の研修や日々のミーティングなどを通して、職員一人一人が、リスクマネジメントに関する知識深め、利用者の安全な生活につなげるよう努力しました。しかし、新しく入所された利用者のアセスメント不足や利用者の状態の急激な変化等により、転倒やずり落ちを繰り返してしまうこともありました。その都度、ミーティングを行い環境整備や居室変更など対応策を検討し再発防止に努めました。（事故件数は別表参照）

感染症予防においては、早い時期から感染症に関する研修や日々の注意喚起（湿度調整、カンファ水の使用、健康管理）により、職員一人ひとりの意識を高めた結果、フロアでの感染症発症無く年度を終えることが出来ました。

- ③ 年間を通してレクリエーションを実施し、施設での生活の中で楽しみや喜びを感じていただくことが出来たと思います。施設行事のほかレク委員が中心となって、フロア活動を行い利用者を楽しんでいただきました。3階は利用者の重度化が進んでいるため外出できる方が少なく、フロアで楽しんでいただける企画を多く検討しました。

実施例）外食会：魚屋路（近隣の回転寿司）

フロアレク：アイスクリーム ホットケーキ

クリスマス会（職員有志他による社交ダンス ケーキ）

季節ごとの貼り絵作成（作品はフロアに掲示）

上記のほかにも、ボランティアで「ウクレレ演奏による歌唱会」「朗読ボランティア」「草笛」などの来園があったり、フロアの壁に歌の歌詞を貼り出して業務の合間に合唱のレクを行うなどして、利用者の笑顔を引き出すことが出来たと思います。

また、利用者のご家族（娘様）が式場に招待出来ないので、施設で結婚式を挙げたいとの希望があり、5階ホールを使用してとても感動的な結婚式のお手伝いをさせていただくことが出来ました。

3) 4F 事業報告・活動報告

＊目的

利用者様のその人らしさを尊重し、安心してより良い生活を送って頂ける様に、各職種との連携を図り、自立支援、個別ケアを目指していく。

＊実施結果

☆生活の質

フロアの全職員が、ケース会議の要点にしっかり目を通して理解することが徐々に定着し、それが居室担当からの発信をより理解し、継続した統一の処遇へとつながってきている。

それにより、例えば居室担当が不在の時でも決められた適切な援助がしっかりなされたり、その方の「出来る力」を何とか引き出そうと、諦めず声掛けし続ける姿があちこちで見られるなど、フロアが同じ方向を向いてその方に取り込む姿勢が少しずつ出来てきている。

☆健康、医療面 環境整備

皮膚疾患では、褥瘡者を2名出してしまうが、医務との連携、清潔保持、こまめな体位交換により、一人は早期に治癒され、もう一人も快方に向かっている。

更に夏場の皮膚感染者の対応に追われるなど、厳しい状況が続いた。

車椅子からのずり落ちが半減したが、転倒や、ベッドからの転落、ずり落ちが大幅に増え、骨折や頭部打撲にて、入院者が出てしまう結果となった。

また、歩行器を使用する方が増え、行動範囲が広がった分、リスクも高く、防ぎきれない事故も多く、ベッドサイドのセンサー設置でも限界があった。

この様なフロアの現状をふまえ、より効果的なセンサーの導入や、繰り返すリスクの高い方への具体的な改善策を居担中心に皆で考え、事故を少しでも減らす努力を継続していく。

また、感染症流行時期は、インフルエンザを2人程発症する事があったが、細心の注意と、各部署との連携にてその後の発症者を抑える事が出来た。

☆楽しみ

各種行事参加の他、フロア活動や個別活動を行い、天気の良い日には、気分転換に外気浴も行いました。

また、利用者様からの要望もあり、実行する事により、「楽しかった、良かった、美味しかった。」の声が聞かれました。職員も良くコミュニケーションを取られておりよい雰囲気作りが出来ていたと思います。

フロア活動の一例として、フルーチェ作り・ お好み焼き・かき氷を皆で食べよう・回転寿司にて昼食（外食）・釜飯紅葉ドライブを行いました。

4) 月間定例行事実施状況

行事 月	喫茶室	おやつ バイキング	ラーメン の日 冷し中華	うどん	希望食 の日	誕生日 会	理髪の 日	移 動 美容室	利用者 ショッピング	ひまわり美容 室
4	21	7	1	15	8	29	21	24	14. 28	9
5	5	19	5	20	13	27	19	22	12. 26	14
6	16	2	3	17	10	24	16	26	9. 23	11
7	21	7	1	15	8	29	21	24	14. 28	9
8	18	4	5	19	12	26	25	28	11. 25	13
9	15	1	2	16	9	30	15	25	8. 22	10
10	20	6	7	21	14	28	20	23	13. 27	8
11	17		4	18	11	25	17	27		12
12	15	1	2	16	9	23	15	25		11
1	12	19	6	20	13	27	19	29		14
2	16	2	3	17	10	24	16	26		4
3	15	1	23	16	9	30		25	22	10

5) 地域行事参加状況一覧表

年月日	行事名	人数
4月12日	サンシャインビラ観桜会	6名
5月31日	川越・菓子屋横丁ドライブ	18名
7月 5日	サンシャインビラ納涼祭	5名
7月11日	第3サンシャインビラ納涼祭	5名
9月13日	福生市敬老大会	9名
10月 4日	福祉まつり2015	4名
10月31日	第3サンシャインビラ文化祭	3名
3月29日	ふっさ桜まつり	3名
4月12日	サンシャインビラ観桜会	6名
5月31日	川越・菓子屋横丁ドライブ	18名

6) 施設見学者一覧表

年月日	見学者名	人数	時間帯	適応
4月8日	ヘルパー学院受講生	1	13:30～14:30	施設見学、質疑応答
4月10日	ヘルパー学院受講生	2	13:00～14:00	〃
4月22日	福生市職員	3	13:30～14:30	施設見学、打ち合わせ
4月24日	(株)エーザイ職員	2	14:00～15:00	〃
4月27日	アイデンタル職員	3	10:30～11:30	〃
5月8日	福生市職員	2	13:30～14:30	〃
5月11日	シルバー人材職員	2	13:30～14:30	〃
5月26日	ヘルパー学院受講生	1	17:00～18:00	施設見学、質疑応答
5月27日	リヴドゥ職員	2	13:30～14:30	施設見学、打ち合わせ
5月27日	羽村支援学級教員	1	15:00～16:00	〃
6月16日	羽村支援学級教員、生徒	2	15:00～16:00	施設見学、質疑応答
6月26日	慰問希望者	2	11:00～12:00	施設見学、打ち合わせ
7月14日	シルバー人材職員	1	14:30～15:30	〃
8月20日	ボランティア希望者	1	14:00～15:00	施設見学、打ち合わせ
8月24日	文京区職員	2	16:00～17:00	〃
8月28日	YMCA 医療福祉専門学生	2	9:00～18:00	施設見学、事前学習
9月26日	慰問希望者	3	15:00～16:00	施設見学、打ち合わせ
10月7日	慰問希望者	2	16:30～17:30	〃
10月28日	文京区職員	2	9:30～10:30	〃
11月17日	目黒区職員	2	10:30～11:30	定期訪問
1月7日	福生市職員	2	13:15～14:00	施設見学、打ち合わせ
1月20日	福生市職員ドラマ制作会社	5	11:00～11:30	〃
2月17日	福生市職員ドラマ制作会社	10	11:00～11:30	〃
3月4日	慰問希望者	2	13:30～14:30	〃
3月8日	慰問希望者	3	9:15～10:00	〃

※その他施設入所希望のご家族 多数見学あり

7) 日用品費・介護用品費・被服費購入等事業費報告

○給食費 41,049,627 円 ○介護用品費 15,435,341 円 ○医薬品費 3,827,694 円
 ○保健衛生費 2,459,858 円 ○被服費 6,244,020 円 ○日用品費 2,146,593 円
 ○水道光熱費 21,334,426 円 ○燃料費 8,643,110 円 ○消耗器具備品費 1,961,691 円
 ○車両費 424,608 円

7. 厨房事業報告

1) 実施報告

(1) 実施内容「バンバンジー麺」 実施日 H27.07.01 (水)

【目的】

夏場に提供させていただく麺は、醤油ベースの中華麺（冷やし中華）なので利用者様に味の変化と見た目の変化を楽しみ喜んでいただき食欲が湧くように、と計画致しました。

【結果】

トッピングには鶏肉、水菜、胡瓜、プチトマトと色目も良く、また蒸した鶏肉はとても柔らかく食べやすい様子でした。かけダレのごま味噌の味は、利用者様に喜んでいただくことができました。

2) 代替食実施状況

○青魚禁→白身魚で対応

2F・4名 3F・1名 4F・1名

○牛乳・乳製品禁→ジュース、果物等で対応

2F・2名 3F・2名 4F・4名

○うなぎ禁→丼物等中心で対応（牛丼等）

2F・4名 3F・1名 4F・1名

○麺類禁→主食を御飯・粥として副食をプラスし対応

2F・1名 3F・7名 4F・4名

○その他禁 納豆、長芋、里芋、オクラ、なめこ、トマト、鶏肉、カレー等→他の食材もしくは調理法で対応

3) 行事食内容報告

月	日		月	日		月	日	
4	1	ラーメンの日	9	2	冷やし中華	12	28	もちつき大会
	29	誕生会		13	敬老の日		31	年越し
5	6	ラーメンの日	10	30	誕生会	1	1	元旦祝膳
	27	誕生会		7	ラーメンの日		6	ラーメンの日
6	3	冷やし中華		18	文化祭		7	七草粥
	24	誕生会	11	28	誕生会		11	鏡開き
7	1	バンバンジー麺		4	ラーメンの日		27	誕生会
	18	盆踊り		25	誕生会	2	3	ラーメンの日
	29	誕生会	12	2	ラーメンの日		24	誕生会
8	5	冷やし中華		19	クリスマス会	3	2	ひな祭り
	26	誕生会		23	誕生会		23	ラーメンの日
							30	誕生会

他：うどん、そばの日・・・月1回

希望食の日・・・月1回 10月～6月 寿司または刺身 7月～9月 うなぎ蒲焼き

4) 給食懇談会実施状況

月	日	階	人数	議題	内容等
4	3	4F	5	食事について感想、希望等	具体的に好きな料理や食材を答えていただけた方が多かった
5	1	4F	6	〃	寿司や刺身、甘味は好きな方多い様子であった
6	5	4F	6	〃	概ねよく召し上がっている様子 具体的な料理名などはあまり挙がらず
7	3	4F	6	〃	詳しく嗜好について伺うのは困難だったが 甘味は好まれておりおやつ喜ばれた
8	14	3F	4	希望食の日について等	夏季の希望食(うなぎ)について伺った 好まれている様子
9	4	3F	6	食事について感想、希望等	料理名あまり思い浮かばない方もいたが 好物として刺身や甘味を挙げる方あり
10	2	3F	5	希望食の日について等	希望食(寿司・刺身)について伺った あまり好きではないという方もいらっしゃった
11	6	2F	4	食事について感想、希望等	皆さんカレーライスが好きとのこと 他、甘味や果物が好まれている様子
12	4	2F	4	〃	嗜好についてあまり伺うことはできなかったが 皆さん概ねよく召し上がっている様子
1	8	2F	5	〃	受け答え難しい方は相談員から 情報をいただいた
2	5	2F	4	〃	嗜好面から禁忌となっている食材ある方 いたが、お話し解除とした
3	4	4F	5	〃	甘味は好まれている様子だったが 他に具体的な料理名等は出なかった

※毎月1回第1金曜日 PM2:30～3:00 までの短い時間ではありますが、各階の利用者様が参加され、調理の現場からの出席もあり、食事の感想や希望を伺い個人個人の嗜好を把握し、ADL や食事形態の変化を直接認識して、それを献立作成や実際の調理に反映させるための貴重な時間となっています。

8. 医務室利用者健康管理報告

1 利用者の安全で快適な生活を維持するための看護・医療面での一次・二次予防の推進

【実施内容と方法】

- ① 年一回の利用者健康診断を実施（胸部レントゲン・心電図・採血・尿検査）
- ② 新規入所者は入所の際にフルコース検査を実施（胸部レントゲン・頭部 CT・採血・尿検査・心電図・必要に応じて胸部 CT・心エコー・腹部エコー等）
- ③ 利用者健康診断及び新入所者のフルコース検査結果を速やかに医師に報告し、必要に応じて追加検査・投薬などの指示を仰ぎ健康管理に努めた。
- ④ 週に3回の医務診察を行い、健康維持に向けた管理を実施。
- ⑤ 医師による指示及び看護師の医療的な判断により、定期的にバイタルサイン測定を実施（体温・血圧・脈拍・SPO2 など）
- ⑥ 医務診察にて処方された内服・外用薬の管理
- ⑦ 毎月1回定期的に体重測定を実施し、栄養状態の指標として他部署との情報共有に努める。
- ⑧ 健康状態に変化が見られた場合、速やかに医師や御家族へ報告し必要に応じて他医療機関の受診を行う。
- ⑨ 加齢による変化や慢性疾患の進行などによる全身状態の悪化が見られる際は、医師より御家族へ説明をして頂き看取り介護開始の検討を行う。
- ⑩ 看取り介護実施の際は、利用者及び御家族の多様なニーズに対応出来る様多種職間との情報共有に努める。
- ⑪ 夜間オンコール体制の基、利用者の急変時等は介護職員との連携を図り対応を行う。

年間目標1に対して27年度の取り組み①～⑪により、多くの疾病を抱える利用者の安定的な健康管理に繋がった。

今年度は33名の死亡退所者がおり、入院先での死亡者3名、急変等により死亡された方13名、ターミナル対応の末に亡くなった方20名であった。

亡くなられた方の半数以上が入院先と看取り介護（ターミナル）の実施が可能となったのは、異常の早期発見に努め医師との間で速やかに情報共有が出来たからと思われる。看取り介護を実施するにあたり、御家族へ医師より病状や今後の展開についての説明がなされる事で、家族の死に対する心の整理をつける事にも繋がった。

今後も他職種間との連携の強化に努め、利用者ならびに御家族の多様なニーズに対応出来る様努める。

2 感染症の発生及び蔓延防止

【実施内容と方法】

- ① 年2回以上の感染症予防及び発生時の対応方法について職員研修を実施。
- ② 全体朝礼や申し送り等を活用し感染症に関する発生状況等の説明・報告を行い注意喚起に努める。
- ③ 11月頃より3月末頃までは感染症予防の為、職員に出勤時の体温測定・マスクの着用を徹底。
- ④ 職員の手洗いうがい、アルコール消毒施行の徹底。
- ⑤ 11月より3月末までの感染症が発生しやすい時期に合わせてフロア・居室内に加湿器（大型加湿器は各フロア1台）を設置し湿度調整を図る。
- ⑥ 感冒症状の呈した利用者の居室には次亜塩素酸消毒液入りの加湿器を設置。
- ⑦ 利用者の食事摂取前に手指消毒を実施。
- ⑧ 面会者への感染症発生及び蔓延防止に関する注意喚起を行う。
- ⑨ 体調の変化がある利用者には注意深い観察を行い、早期に医師へ報告し対応を検討する。
- ⑩ 職員及び利用者に対しインフルエンザの予防接種を実施。

今年度、感染症の発生予防に努めたことによりインフルエンザ2名・ノロウイルス0名であった。突発的な下痢や嘔吐、発熱などが見られる利用者に対しては一貫した対応を行うと同時に、速やかに医師へ報告し適切な治療を早期に実施することができた。

次年度も感染症における対応方法についての研修会を多く開催し、感染症の予防及び蔓延防止の為の知識・技術の向上を図る。

3 褥瘡を含む皮膚トラブルの予防

【実施と内容】

- ① 入所時より定期的に利用者の ADL・栄養状態などを分析、評価し褥瘡形成リスクをアセスメントする。
- ② 褥瘡形成リスクが高い場合は、個別予防計画を立案し実施する。
- ③ オムツ着用に伴う皮膚の糜爛が見られる方へは、介護職員との連携を図りオムツ交換回数・時間・方法を検討する。
- ④ 保湿クリームや安定的な食事・水分摂取に努め、皮膚のバリア機能を維持する。
- ⑤ 介護職員が褥瘡予防に対して一貫した対応が図れる様、マニュアルを作成し指導にあたる。
- ⑥ 褥瘡形成が確認された場合、毎月開催される褥瘡予防委員会にて発生理由・箇所・今後の対応方法などについて報告・相談する。
- ⑦ 褥瘡予防や対応方法について外部講師を交えての研修会を実施し知識と技術の向上に努める。

実施内容①から⑦の結果年間褥瘡保有率は 0.68%、褥瘡新規発生率は 5.19%となった。
次年度以降も褥瘡発生率 0%を目標に施設内において、一貫した予防策を展開していくことが必要。

○平成 28 年 3 月 31 日現在の医療処置対応者

胃瘻による経管栄養施行者 5 名
在宅酸素使用者 1 名
褥瘡処置者 2 名
血糖測定者 0 名
経口摂取困難による点滴施行者 2 名（ターミナル者 5 名）

9. リハビリテーション報告

(1) 総括

平成 27 年度リハビリテーションにおいて、利用者の身体・精神面の特性・変化を把握し、看護・介護・リハビリテーションの各セクションが一体となり、個々に合った安全で無理のない訓練を施行する事に重点を置いた。慢性疾患や障害を持つ利用者に対しても運動機能を正しく評価し、その体力や残存能力から生活の場で発揮できる能力を予測し、日常生活への適応にも努めた。

また、スタッフの主観や経験から判断することなく、利用者が訴えている言葉・動作・行為の一つひとつを注意深く観察し、精神的高揚につながるようアプローチも合わせて行った。

(2) 実施事項

- ① 理学療法士による評価・プログラム作成
- ② 関節可動域訓練・マッサージ
- ③ 温熱療法
- ④ 筋力増強、起居・移乗・移動動作訓練
- ⑤ 廃用性の機能低下防止

(3) 結果

- ・ 関節可動域の維持拡大 24 名
 - ・ 起居・移乗・移動動作能力の維持向上 12 名
 - ・ 疼痛の軽減 6 名

以上の結果が得られた。今年度においても利用者の身体状況重度化に伴い関節可動域制限の維持・拡大を主とした利用者の増加によりベットサイドでの訓練が多くを占めた。体調不良により訓練中止となった利用者においても、他部署との連携により早期再開を進め廃用性の機能低下防止にも努めた。

転倒により腰椎圧迫骨折を発症した利用者においては、自己にて起き上がり、歩行も難しい状態であったが、温熱・マッサージによる疼痛の軽減、体幹・下肢筋力強化、立位バランス、歩行訓練を週に 3 回程度施行したことにより、自己にて起居動作から歩行が可能となり歩行器にて自立した日常生活を送っている利用者。脳梗塞後遺症により片麻痺の症状のある利用者に関しては、訓練にてある程度筋力増強、立位バランスの向上がみられた時点で、短下肢装具を製作し訓練を継続した結果、軽介助での移乗動作、介助でのトイレ使用が可能となり生活の質の向上に繋がった利用者。また、認知症特有の筋緊張による関節可動域制限、姿勢不良の傾向がある利用者において、可能な範囲での集中的な訓練施行及び週 3 日程度の訓練施行にて機能低下防止に努め、日々の安定した離床につながっている利用者 19 名など様々な結果が得られた。

その他、利用者個々の身体状況に合った車椅子・リハビリテーション機器の選定および整備とともに、個々に合った生活リハビリ、日常生活に適応した動作訓練を取り入れるなど、残存能力の活用とともに潜在的能力の開発にも努めた。

(4) 反省点

- ①利用者個々に合ったポジショニング・体位変換などにおいて、介護職への連絡不十分な面から、関節可動域制限進行につながったケースに対し、各フロアーの相談員、リーダー、居室担当等への連絡を周知徹底し再発防止に努める。
- ②車椅子座位の姿勢不良により、仙骨部剥離、関節可動域制限進行につながる問題において、各フロアーへ事例とともに説明を行うも同様のケースが再発するため、各フロアーを含めケアカンファレンス、施設内研修会、褥瘡予防会議等にも周知徹底し再発防止に努める。

1) リハビリ実施報告表

月	R. O. Mマッサージ			温熱療法			月	起立バランス歩行			理学療法士による評価		
	実施日数	対象者数	実施人数	実施日数	対象者数	実施人数		実施日数	対象者数	実施人数	実施日数	対象者数	実施評価人数
4	26	30	358	26	3	28	4	26	21	204	2	37	11
5	26	29	322	26	3	12	5	26	21	179	3	36	18
6	26	29	322	26	3	25	6	26	22	215	3	37	13
7	27	30	386	27	3	29	7	27	22	219	3	38	20
8	26	30	403	26	3	28	8	26	23	219	3	38	21
9	26	31	349	26	3	19	9	26	24	206	3	39	21
10	27	32	365	27	3	31	10	27	25	233	3	40	22
11	25	33	360	25	3	24	11	25	27	215	3	42	18
12	27	33	373	27	3	27	12	27	25	230	3	40	19
1	23	34	335	23	3	15	1	23	25	202	3	42	22
2	25	34	373	25	3	25	2	25	25	223	3	41	21
3	27	33	363	27	3	15	3	27	25	194	3	41	18
計	311	378	4309	311	36	278	計	311	285	2539	35	471	224

10. 生活相談員・介護支援専門員 事業報告

平成 27 年度 生活相談員・介護支援専門員の活動内容を下記の通り報告します。

I. 実施内容

・入所相談

入所相談に当たっては、法人全体のパンフレット等を活用して、当施設が提供するサービスについて、その内容や提供方法をわかりやすく説明するほか、必要に応じて介護保険制度や介護についての情報を提供できるよう努めました。また随時での施設見学も受け入れ、入所を希望されるご本人及びそのご家族にも入所後の生活をイメージしていただけるようサポートしました。また施設見学が困難な方については、「入所前面接」として、ご自宅や入院されている病院や施設等にお邪魔して、ご本人の様子やご家族の希望要望等の聞き取りにより情報収集に努め、判定会議・入所準備へとつなぎました。

・入所時面接

入所時の面接にあたっては、環境の変化に戸惑うことなく施設での生活に移行できるように配慮し、ご本人はもちろん、ご家族に対しても不安や心配を取り除くように努めました。また関係各部署とも連携をとってご本人の情報収集と把握に努め、快適な支援に繋がるように配慮しました。また、入所後しばらくはご本人の身体的・精神的な状態の観察を行い、施設での生活にスムーズに溶け込めるよう配慮しました。

・ケース会議～計画書作成～実施～モニタリング・アセスメントのPDCAサイクル

月 2 回（第 2・4 木曜日）のケース会議開催を基本とし、ご本人・ご家族の意向（会議に参加できない場合は事前に聴取）を踏まえ、副施設長・看護師・管理栄養士・リハビリ等関係各部署の専門的な意見を集約し、利用者様一人一人に適した計画を作成することに努めました。また作成した計画は、日々の生活の中でケアの柱となるよう各フロアにおいても職員全体で共有し、居室担当者は月末ごとにモニタリングを行い 6 か月ごとのケース会議前に再アセスメントを行うなど PDCA サイクルが定着しています。

・利用期間中の生活相談

日々変化する利用者様の身体的・精神的なケアのため、訪室や声掛け、利用者様から直接の相談受付など様々な場面で、その時に抱えている不安・不満または希望・要望に対して傾聴し、

必要に応じて環境を整備する等、利用者様一人一人が「自分らしく」生活していただけるように必要な支援の提供に努めました。

- ・ 家族間調整

利用者様の状態変化については、ご家族に対して面会時や電話、文書など適切な方法によってお伝えすることで、利用者様の状態を共有していただき、一緒に支えていけるよう努めました。

- ・ 終末期に関わる相談

平成 27 年度においても、ご家族の意向を確認したうえで施設での看取り介護を実施しています。関係各部署が協力して、ご本人が穏やかな気持ちで人生の最期を迎えられるよう環境整備に努めました。ご本人の体調や状態の変化について、ご家族と情報を共有するほか、様々な場面でコミュニケーションをとり不安の解消を図ることで、ご家族が「看取り」を受け入れるにあたっての心理的なサポートにも努めました。

- ・ 職種間調整

チームケアで利用者様の生活をサポートするため、日常的に関係各部署との連携を密にとり、情報の共有また正確かつ迅速な情報の伝達が可能となるよう職員間の調整に努めました。

- ・ リスクマネジメント及び苦情解決

「事故・ヒヤリハット」及び「苦情申告」は、発生・発見または受付ごとに書類として記録に残すとともに、発生要因の究明と再発防止に向けた取り組みをミーティング等で出来るだけ速やかに話し合いを行うこととし、提供するサービスの更なる向上と、利用者様及びご家族との信頼関係の構築につなげられるよう取り組みました。

Ⅱ．介護職員への指導

平成 27 年度は、施設内研修におけるスキルアップと、フロアごとに対象となる利用者個別のケア方法の研修会を行うなど、より具体的な取り組みにより職員全体のスキルアップを目指しました。

11. クラブ活動実績報告

① クラブ活動について

施設生活は個人の個性や趣味、嗜好が思うように保てないのが現状であるため、出来る限り個々の希望を満足させる事が出来るよう心がけた。

クラブ活動を通じ、集団生活化しがちな施設生活に利用者1人1人の趣味、嗜好をこらし、様々な要求に出来る限り対応し、満足な生活空間の提供が出来るよう工夫した。自己の創作意欲と、クラブ員同志のコミュニケーションの中で、生活感のある自由な時間を作るよう工夫した。

一年毎に、利用者のADLの低下が感じられ、クラブ活動への参加意欲が衰退している。しかしながら、参加されている利用者については毎回楽しみにされている様子で、生き生きと活動を進め、QOLの向上につながっている。

今後もそれぞれの利用者の生活感や生きがいを見つけ出して行く為にも、クラブ活動の継続は必要であると考えます。

② 講師及び担当職員一覧表

クラブ名	講師及びボランティア名		
茶 道	片岡明美先生	書 道	石井亮子先生
華 道	久保田茂子先生	陶 芸	川口由美子先生
水彩画	職員 室賀こずえ	押 花	浅見廣子先生
手 芸	小川光子先生 野口美恵子		

茶道クラブ活動報告

活動回数	19 回	参加延人数	118 名	平均参加人員	5-6 名	担当	大柄さとみ
【活動報告】							
1) 第1・第3月曜日で活動							
2) 先生の御指導のもと、参加者がお手前をしたり、お茶を味わえた。							
3) お茶と和菓子で心穏やかに利用者間、先生とのコミュニケーションを図れた。							
【月別活動報告】							
月	内 容			月	内 容		
4 月	先生の御指導のもと、お手前をする			10 月	文化祭、お客様にお手前を楽しんで頂く		
5 月	〃			11 月	先生の御指導のもと、お手前をする		
6 月	〃			12 月	〃		
7 月	〃			1 月	〃		
8 月	〃			2 月	〃		
9 月	〃			3 月	〃		

手芸クラブ活動報告

活動回数	20 回	参加延人数	14 名	平均参加人員	1-2 名	担当	原島 久美子
【活動報告】							
1 他の利用者様と親睦を深め賑やかに楽しく活動が出来ました。							
2 残存機能を使い意欲的に取り組み気分転換を図る事が出来ました。							
3 自分で出来る事の楽しみ達成感を味わってもらうことが出来ました。							
4 前年度参加されていた利用者様の身体状況が低下し活動される方が少なくなった。							

陶芸クラブ活動報告

活動回数	63 回	参加延人数	410 名	平均参加人員	4-7 名	講師	川口 由美子
【活動報告】							
身の回りの食器だけでなく、インテリア品や季節の行事の置物などにも重点をおいて活動しました。利用者の皆様からは大変好評で十分満足感を味わえたと思います。デイサービスの皆様は、家族や友人からの注文もあり、できあがった作品をほめてもらったりして、ますます作ることの楽しさと意欲がわいてくるようでした。							

書道クラブ活動報告						
活動回数	22 回	参加延人数	370 名	平均参加人員	17 名	担当：勝島由美子
【活動報告】						
1. 先生のご指導のもと熱心に取り組まれ、充実感のある時間を持っていただくことが出来た。						
2. 文化祭では各自、真心を込めて書き上げた作品を見ていただき、今後の活動の励みとなった。						
3. 合評会では、先生からのお言葉を頂き、クラブ員同士励ましあいも見られ、とても良い交流を図ることが出来た。						
【月別活動報告】						
月	内 容			月	内 容	
4 月	お手本を基に練習、清書			10 月	合評会（文化祭の反省会）	
5 月	お花の名前のお手本を基に練習			11 月	お手本を基に練習（写経）	
6 月	お手本を基に練習、清書			12 月	写経の練習、清書	
7 月	お手本を基に半紙で練習			1 月	書初めの練習、清書	
8 月	文化祭に向け練習			2 月	お手本を基に練習	
9 月	文化祭に向け練習、清書			3 月	お手本を基に練習	

押し花クラブ活動報告						
活動回数	6 回	参加延人数	78 名	平均参加人員	18 名	担当：荒井昭仁
【活動報告】						
1) 季節のいろいろな草花を使う事で、季節感を感じて頂いた。						
2) ご自分でデザインの配置を考え、指先を使うことで、脳の活性化を図り、作品を作り上げる達成感と満足感を感じていただいた。						
3) 同席の利用者様と一緒に作るにより、交流の場にもつながった。						
【月別活動報告】						
月	内 容			月	内 容	
4 月	色紙			1 月	色紙	
6 月	色紙			2 月	色紙	
7 月	色紙			3 月	色紙	
8 月	シート しおり					

華道クラブ活動報告						
活動回数	23 回	参加延人数	157 名	平均参加人員	6-7 名	担当：大柄さとみ
【活動報告】						
1) 第 2・4 木曜日に活動						
2) 利用者のレベルに合わせて先生にご指導していただいた						
3) 生け花を通して利用者間、先生とのコミュニケーションを図れた。						
【月別活動報告】						
月	内 容			月	内 容	
4 月	季節の花を生ける			10 月	文化祭の出展作品	
5 月	季節の花を生ける			11 月	季節の花を生ける	
6 月	季節の花を生ける			12 月	クリスマスの作品	
7 月	季節の花を生ける			1 月	正月の作品	
8 月	季節の花を生ける			2 月	季節の花を生ける	
9 月	季節の花を生ける			3 月	季節の花を生ける	

水彩画クラブ活動報告						
活動回数	16 回	参加延人数	106 名	平均参加人員	11 名	担当：室賀 こずえ
【活動報告】						
1) 季節の花を材料にして楽しむことが出来た。 2) 文化祭に向けて意欲的に取り組んだ。 3) デイサービス、他フロアの利用者と交流を持つことが出来た。 4) コミュニケーションをとり、活性化を図ることが出来た。						
【月別活動報告】						
月	内 容			月	内 容	
4 月				10 月	文化祭展示 カーネーション、リンドウ、バラ、ガーベ ラ 下絵を描き、色付けをする	
5 月				11 月	キク、トルコギョウ 下絵を描き、色付けをする	
6 月	アジサイ 下絵を描き、色付けをする			12 月	三色バラ、ポインセチア、スターチ、キ 同上	
7 月	ユリ、あじさい 下絵を描き、色付けをする			1 月	キク、チューリップ、ガーベラ、バラ 同上	
8 月	バラ 下絵を描き、色付けをする			2 月	ラン、チューリップ、野菊、バラの鉢植 同上	
9 月	りんどう、キ、彼岸花、ユ 下絵を描き、色付けをする			3 月	バラ、フリーズア、フィルモア 同上	

クラブ活動費実績：3,358,156 円

12. 年間行事実施報告

- 4 月 4 日 《観桜会》利用者・ご家族のカラオケ、キッズダンス・大正琴の慰問やお食事で楽しむ。
7 月 18 日 《納涼祭》利用者・ご家族のカラオケ、地元婦人会の盆踊り、花火大会やお食事で楽しむ。
9 月 13 日 《敬老会》式典、祝い膳、そして福生市敬老会に参加した。
10 月 17・18 日 《文化祭》ご家族、利用者のカラオケ、どこでもドアーズ演奏慰問、福生市キャラクター“たっけー”も参加 うぐいす会のよさこいソーランの披露などを楽しむ。
11 月 4 日 《焼き芋大会》5 階ホールにて焼き芋を食べ、カラオケなどで楽しむ。
12 月 19 日 《クリスマス会》昼食は行事食、5 階ホールにて、金管バンド、フルートアンサンブルの慰問を楽しむ。
12 月 28 日 《餅つき大会》特養、デイサービス合同で餅つき。あんこ、きなこ、大根おろしでつくたての餅を食事した。
1 月 1 日 《元旦祝い膳》5 階ホールにて、式典。理事長、統括施設長より新年の挨拶。その後祝い膳を食事。午後には初詣（熊川神社）に行かれた。
2 月 1 日 《節分祭》豆まきを実施。
3 月 1 日 《ひな祭り》昼食に祝い膳を楽しむ。フロアごと職員の余興を楽しむ。

行事等実績：2,595,501 円

13. 事務費・固定資産物品報告

事務費報告

- 事務消耗品費 4,646,645 円 ○印刷製本費 998,532 円 ○修繕費 7,970,444 円
○通信運搬費 1,374,380 円 ○広報費 542,965 円 ○業務委託費 16,531,044 円
○手数料 5,609,388 円 ○保険料 1,068,879 円 ○賃借料 11,301,472 円
○土地・建物賃借料 469,500 円 ○租税公課 127,008 円 ○保守料 4,625,543 円
○渉外費 343,171 円 ○諸会費 289,290 円 ○雑費 1,431,397 円

固定資産

- 大型冷蔵庫入替 864,000 円 エアコン入替 1,741,176 円
加圧給水ポンプ等設備器具入替 6,358,080 円 無線 LAN 設備 1,085,400 円
機械浴槽リース 21,137,760 円 メインサーバーリース 4,898,880 円

14. 事故報告. ヒヤリ・ハット報告

2F

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
骨折					1						1		2
転倒	2	1	1			2	1			1	1		9
転倒 (椅子)		1			1								2
転落 (ベッド)		2		2			1	1					6
転落 (車椅子)			2	1		1	1		1				6
出血・吐血													
膝折れ													
ずり落ち(ベッド)					1		1						2
ずり落ち(車椅子)											1		1
火傷													
裂傷							1						1
剥離				1									1
内出血													
誤嚥								1					1
異食・誤食													
尻もち													
脱園													
その他						1			1				2

3F ヒヤリハット

事故種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
転倒	0	1	1	0	2	1	2	3	5	4	1	2	22
尻もち	0	0	0	0	1	0	6	0	0	0	2	1	10
転落(車椅子)	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	5
転落(ベッド)	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	3
ずり落ち(車椅子)	0	4	4	3	2	0	1	4	0	0	2	2	22
ずり落ち(ベッド)	0	4	4	3	2	0	1	4	0	0	2	2	20
徘徊(他室発見)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徘徊(他フロア発見)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徘徊(施設外)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
服薬ミス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	11	7	5	7	4	13	9	10	7	10	9	92

4F

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
骨折	1												1
転倒	1	3			5	3			1	2	1	2	18
転倒 (椅子)		1											1
転落 (ベッド)		3				1	2		1			2	9
転落 (車椅子)	1	1						2		1		1	6
出血・吐血													0
膝折れ	1			1									2
ずり落ち(ベッド)			1	3	2		1	2	1	3	4	2	19
ずり落ち(車椅子)							3	1					4
火傷													0
裂傷				1									1
剥離							1		1				2
内出血													0
与薬忘れ						1	1			1			3
誤嚥													0
誤薬						1					1		2
異食・誤食	1												1
尻もち							1						1
脱園													0
その他		1		1				1			1		4

15. 職員研修報告

【外部研修】

月	日	研修・出張内容	場所	主催者	参加者
5	2	新しい認知症ケア	トヨタドライビング スクール東京	なるほどケア塾	武内宏太 小林美由希 青山和美 得能千春
	21	安全運転管理者定期総会及び講習 会	福生市民会館	福生安全管理者部会	古谷康司
	27	福生地区特定給食研究会総会	羽村市生涯学習セ ンターゆとろぎ	西多摩保健所福生地区特定給食研究会	水口恵子
		養護者による高齢者虐待対応研修	国際ファッションセ ンター	東京都福祉保健財団	鈴木敦子
6	4	事前訪問	ほたるの泉(群馬 県高崎市)		森田靖仁
	15	事前訪問	目黒・高井戸		森田靖仁
	18	認知症介護実践者研修	東京都社会福祉保 健医療研修センタ ー	東京都社会福祉協議会	原島久美子 大柄さとみ
	18	認知症介護実践リーダー フォローアップ研修	青梅市福祉センタ ー	青梅成木台病院	井上守之
	18	事前訪問	文京区・葛飾区・足 立区		下田政勝
7	2	東京都介護支援専門員専門研修	オリンピック記念青 少年総合センター	総合健康推進財団	得能千春
	9	東京都介護支援専門員専門研修	オリンピック記念青 少年総合センター	総合健康推進財団	山下晶子
	16	東京都介護支援専門員専門研修	オリンピック記念青 少年総合センター	総合健康推進財団	得能千春
	22	安全運転管理者講習	昭島市民会館	東京都交通安全協会	古谷康司
	22	アクティブ福祉'15 事前研修	研究社英語センタ ービル	東京都社会福祉協議会	大高弘史
	25	ケアプランの自己点検力を高める	グローバルテクノ 中野研修センター	東京都介護支援専門員研究協議会	佐藤友美
	27	東京都介護支援専門員専門研修	大正大学西巣鴨会 場	総合健康推進財団	福島由美
	27	東京都介護支援専門員専門研修	大正大学西巣鴨会 場	総合健康推進財団	井上守之
8	5	東京都介護支援専門員専門研修	府中会場	総合健康推進財団	山下晶子
	8	東京都介護支援専門員専門研修	飯田橋レインボー ビル	総合健康推進財団	得能千春
	18	東京都介護支援専門員専門研修	オリンピック記念青 少年総合センター	総合健康推進財団	井上守之
	22	東京都介護支援専門員専門研修	飯田橋レインボー ビル	総合健康推進財団	得能千春
	27	東京都介護支援専門員専門研修	西巣鴨会場	総合健康推進財団	山下晶子
	28	マイナンバー対応セミナー	NATULUCK 日本 橋	CIJ ソリューションズ	清水健一郎
	31	東京都介護支援専門員専門研修	オリンピック記念青 少年総合センター	総合健康推進財団	井上守之
9	9	東京都介護支援専門員専門研修	武蔵境会場	総合健康推進財団	山下晶子
	19	東京都介護支援専門員専門研修	飯田橋レインボー ビル	総合健康推進財団	得能千春
	24	東京都介護支援専門員専門研修	オリンピック記念青	総合健康推進財団	山下晶子

			少年総合センター		
	25	人を生かすコミュニケーション	日の出イオンモール	東京都社会福祉協議会：秋川ブロック	池田広宣 細谷 誠
	29	アクティブ福祉in東京'15	新宿：京王プラザホテル		佐々木和仁 福島由美 島田正晃 大高弘史 森本実樹 寺崎千里
	29	介護サービスにおける医療と介護の連携	文京シビックホール	東京都国民健康保険団体連合会	新橋和枝
	30	介護サービスにおける医療と介護の連携	文京シビックホール	東京都国民健康保険団体連合会	山下晶子
10	6	地域包括ケアの推進を目指す在宅と施設のコミュニケーション	飯田橋セントラルプラザ	東京都社会福祉協議会	鈴木敦子
	14	栄養管理講習会	あきる野ルピア	西多摩保健所	水口恵子
	22	結核予防講演会	コングレススクエア中野	東京都福祉保健局	小椋 潤
11	4	社会福祉施設災害防止講習会	羽村市生涯学習センターゆとりぎ	労働基準監督署	佐々木和仁
	5	地域包括ケアの推進を目指す在宅と施設のコミュニケーション	飯田橋セントラルプラザ	東京都社会福祉協議会	鈴木敦子
	11	心理相談員専門研修	安全衛生総合会館	中央労働災害防止協会	橋口里子
	12	心理相談員専門研修	安全衛生総合会館	中央労働災害防止協会	橋口里子
	13	心理相談員専門研修	安全衛生総合会館	中央労働災害防止協会	橋口里子
	14	事前面接	下北沢病院		森田靖仁 下田政勝
	16	ストレスチェック実施者養成研修	オリンピック記念青少年総合センター	総合健康推進財団	橋口里子
	19	認知症介護実践者研修	東京都社会福祉保健医療センター	東京都福祉保健局	池田広宣 顧 隆憲
	20	認知症介護実践者研修	東京都社会福祉保健医療センター	東京都福祉保健局	池田広宣 顧 隆憲
	28	栄養展担当	羽村市生涯学習センターゆとりぎ	西多摩保健所	水口恵子
	30	安心して老いることができる社会の作り方	羽村市コミュニティセンター	(有)心のひろば	山下晶子 南部敬子 得能千春 鈴木敦子 中村茉莉 鈴木俊哉
	30	安心して老いることができる社会の作り方	羽村市コミュニティセンター	(有)心のひろば	奥平幸子 岡田広子
1	8	東京都介護支援専門員専門研修	オリンピック記念青少年総合センター	総合健康推進財団	新橋和枝
	21	事前面接	世田谷下田総合病院		森田靖仁
2	22	東京都介護支援専門員専門研修	昭和女子大学(三軒茶屋)	総合健康推進財団	新橋和枝
	24	事前面接	杉並区・立川市		森田靖仁

3	4	東京都介護支援専門員専門研修	新宿パークタワー	総合健康推進財団	福島由美
	9	東京都介護支援専門員専門研修	昭和女子大学(三軒茶屋)	総合健康推進財団	新橋和枝
	10	障害者雇用納付金説明会	武蔵小金井		清水健一郎
	15	東京都介護支援専門員専門研修	家族クラブ会館	総合健康推進財団	福島由美
	20	行事下見	多摩動物園		清水健一郎
	28	会計監査の実務	新橋	あらた監査法人	清水健一郎
	29	介護保険法・報酬改定の動向とケアマネジメント	立川商工会議所	カシオ計算機(株)	新橋和枝

【内部研修】

回	月 日	内 容	人数	講師	主 催
1	4月20日	ミニアクティブ（フロア研修発表）	23	各フロア代表者	研修委員会
2	4月22日	脂質異常症について	30	青山医師	衛生委員会
3	5月18日	介護保険を学ぼうⅠ（施設入所に至るまで）	12	井上相談員	研修委員会
4	5月29日	熱中症について	17	青山医師	衛生委員会
5	6月19日	公開研修会「東日本大震災から見てきたもの」	43	消防署・社協	研修委員会
6	6月26日	MERSについて	29	青山医師	衛生委員会
7	7月27日	排泄・褥瘡	14	リブドゥ(外部)	研修委員会
8	7月24日	食中毒	24	青山医師	衛生委員会
9	8月17日	認知症の知識を高めよう	28	エーザイ(外部)	研修委員会
10	8月28日	メンタルヘルス	22	青山医師	衛生委員会
11	9月14日	排泄ケアに於けるスキンケア	10	リブドゥ(外部)	研修委員会
12	9月25日	新型ノロウイルス	28	青山医師	衛生委員会
13	10月1日	オムツの当て方、スキンケア(4F)	5	リブドゥ(外部)	4F研修委員会
14	10月1日	オムツの当て方、スキンケア(3F)	6	リブドゥ(外部)	3F研修委員会
15	10月13日	オムツの当て方、スキンケア(2F)	6	リブドゥ(外部)	2F研修委員会
16	10月19日	嘔吐物の処理	18	医務(小椋看護師)	研修委員会
18	10月23日	インフルエンザ	31	青山医師	衛生委員会
19	11月16日	高齢者の栄養管理(アルブミン・BMI)	10	水口管理栄養士	研修委員会
20	11月27日	接触感染・飛沫感染の予防	27	青山医師	衛生委員会
21	12月21日	ベッド周辺に於ける事故防止	10	パラマウントベッド(外部)	研修委員会
22	12月25日	感染症について	28	青山医師	衛生委員会
29	1月18日	ターミナル		第3中川施設長	研修委員会
23	1月22日	インフルエンザ流行に伴う知識	29	青山医師	衛生委員会
24	2月15日	介護保険を学ぼうⅡ(成年後見制度)	29	社協(外部)	研修委員会
25	3月4日	手指衛生	25	青山医師	衛生委員会
26	3月21日	応急救護	12	福生消防署(外部)	研修委員会
27	3月25日	腰痛予防	26	青山医師	衛生委員会

今年度の公開研修会は「震災」について生の情報を防災と福祉の立場から聞くことが出来た。聴講した一般参加者と施設職員ら共に「災害から自分を守り、地域を守る」という視点で地域への協力体制を整える良い機会となったと思われる。また、今期もそれぞれ多くの外部講師を招くことで、専門的知識の向上を図ることが出来た。

恒例となっているフロア毎の研修発表会も年々成果が上がっており、今回も研修発表を基に「アクティブ福祉 in 東京」にて発表している。

委員会での意見交換は更に充実しており、「意外と知らない…」の視点から、介護保険制度の内容を取り入れる等、新しい学びから専門職としての自信に繋がったと思われる。

また、衛生委員会と合わせて感染症についての研修も多く取り入れたこともあり、感染の早期発見、早期対応に努めることができた。

旅費・研修費実績：568,242 円

16. ボランティア受入の状況

4	2	木	手芸クラブ	5	手芸手伝い	高田、丸茂、小林、そよ風
	2	木	歌の会	2	ウクレレ演奏、合唱	利用者家族
	5	日	観桜会	15	食品詰め等	福生社協、関係業者、福生高校等
	7	火	おやつバイキング	3	喫茶準備、食器洗浄等	関谷、木村、太田
	9	木	歌の会	2	ウクレレ演奏、合唱	利用者家族
	14	火	利用者ショッピング	5	あきる野東急付添い	あひるの会
	14	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	10	金	介護体験ボランティア	1	介護補助	一般
	11	土	介護体験ボランティア	1	介護補助	一般
	16	木	歌の会	2	ウクレレ演奏、合唱	利用者家族
	16	木	手芸クラブ	5	手芸手伝い	丸茂、小林、そよ風
	16	木	介護ボランティア	1	介護補助	一般
	16	木	歌の会	2	ウクレレ演奏、合唱	利用者家族
	21	火	介護体験ボランティア	2	介護補助	一般
	21	火	喫茶の日	3	喫茶準備、食器洗浄等	西村、関谷、木村
	21	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア
	23	木	歌の会	2	ウクレレ演奏、合唱	利用者家族
	22	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	23	木	介護体験ボランティア	1	介護補助	一般
	23	木	園児来園	25	利用者交流	加美平保育園
	27	月	介護体験ボランティア	1	介護補助	一般
	28	火	利用者ショッピング	7	イオンショッピング付き添い	あひるの会
	30	木	歌の会	2	ウクレレ演奏、合唱	利用者家族
5	5	火	喫茶室	3	喫茶準備、食器洗浄等	西村、関谷、木村
	7	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	12	火	利用者ショッピング	5	あきる野東急付添い	あひるの会
	12	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	14	木	手芸クラブ	4	手芸手伝い	丸山、小林、そよ風
	14	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	17	日	草笛	1	草笛 踊り	中川
	19	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア
	19	火	おやつバイキング	4	喫茶準備、食器洗浄等	西村 関谷 木村、太田
	21	木	手芸クラブ	4	手芸手伝い	丸山、小林、高田、清水、そよ風
	21	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	26	火	利用者ショッピング	5	イオンショッピング付き添い	あひるの会
	26	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	28	木	園児来園	25	利用者交流	加美平保育園
6	2	火	おやつバイキング	3	喫茶準備、食器洗浄	西村、関谷、木村
	3	水	介護体験ボランティア	1	介護補助	一般
	3	水	朗読	3	朗読、歌	どんぐりサークル
	4	木	手芸クラブ	6	手芸手伝い	丸茂、小林、高田、そよ風
	4	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	9	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	9	火	利用者ショッピング	5	あきる野東急付添い	あひるの会
	11	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	14	日	生演奏会	3	琴、ピアノ、オーボエ	高野
	16	火	喫茶の日	4	喫茶準備、食器洗浄等	西村、関谷、木村、太田
	16	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア
	18	木	手芸クラブ	6	手芸手伝い	丸山、小林、そよ風
	18	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	23	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
7	23	火	利用者ショッピング	5	イオンショッピング	あひるの会
	25	木	園児来園	24	利用者交流	加美平保育園
	2	木	手芸クラブ	2	手芸手伝い	高田、清水
	2	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	2	木	介護体験ボランティア	2	介護補助	一般
	7	火	おやつバイキング	3	喫茶準備、食器洗浄	西村、関谷、木村

	9	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	14	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	14	火	利用者ショッピング	4	あきる野東急付添い	あひるの会
	16	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	16	木	手芸クラブ	5	手芸手伝い	丸茂、小林、高田、そよ風
	18	土	納涼祭	18	会場係、模擬店、着付け等	関係業者、福生高校等
	18	土	納涼祭	40	会場準備、片付け	NPOクラブアトレチコフッサ
	19	日	草笛	1	草笛 踊り	中川
	21	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア
	21	火	喫茶の日	4	喫茶準備、食器洗浄等	西村、関谷、木村、太田
	23	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	23	木	園児来園	24	利用者交流	加美平保育園
	28	火	介護体験ボランティア	1	介護補助	一般
	28	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	28	火	利用者ショッピング	3	イオンショッピング	あひるの会
	30	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
8	6	火	夏休みボランティア	1	介護補助、雑務	社協ボランティアセンター
	4	火	おやつバイキング	3	喫茶準備、食器洗浄	西村、関谷、木村
	6	木	手芸クラブ	5	手芸手伝い	丸茂、小林、高田、そよ風
	6	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	7	金	福生七夕流し踊り	1	着付け	職員家族
	11	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	11	火	利用者ショッピング	6	あきる野東急付添い	あひるの会
	13	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	18	火	介護体験ボランティア	3	介護補助	一般
	18	火	喫茶の日	3	喫茶準備、食器洗浄等	西村 関谷 木村
	20	木	介護体験ボランティア	1	介護補助	一般
	20	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	20	木	手芸クラブ	5	手芸手伝い	丸茂、小林、高田、そよ風
	25	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア
	25	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	25	火	利用者ショッピング	4	イオンショッピング付き添い	あひるの会
	27	木	園児来園	24	利用者交流	加美平保育園
	27	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	30	日	生演奏会	2	サックス演奏	山口
9	1	火	おやつバイキング	3	喫茶準備、食器洗浄	西村 木村 関谷
	3	木	介護体験ボランティア	1	介護補助	一般
	3	木	手芸クラブ	4	手芸手伝い	丸茂、小林、そよ風
	3	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	8	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	8	火	利用者ショッピング	5	あきる野東急付添い	あひるの会
	10	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	15	火	理髪の日	6	利用者の理髪	有償ボランティア
	15	火	喫茶の日	3	喫茶準備、食器洗浄	西村、関谷、木村
	17	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	17	木	手芸クラブ	4	手芸手伝い	小林、高田、そよ風
	22	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	24	木	園児来園	25	利用者交流	加美平保育園
	24	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	28	金	介護体験ボランティア	1	介護補助	一般
	29	土	介護体験ボランティア	1	介護補助	一般
10	1	木	手芸クラブ	4	手芸手伝い	丸茂、小林、そよ風
	1	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	6	火	おやつバイキング	3	喫茶準備、食器洗浄等	西村 関谷 木村
	8	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	13	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	13	火	利用者ショッピング	5	東急ショッピング付き添い	あひるの会
	15	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	15	木	手芸クラブ	4	手芸手伝い	丸茂、小林、そよ風
	18	日	文化祭	26	会場係、模擬店、片付け	福生社協、関係業者、福生高校等
	20	火	理髪の日	6	利用者の理髪	有償ボランティア
	20	火	喫茶の日	3	喫茶準備、食器洗浄等	西村 関谷 木村

	22	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	22	木	園児来園	25	利用者交流	加美平保育園
	27	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	27	火	利用者ショッピング	5	イオンショッピング付き添い	あひるの会
	29	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
11	3	火	焼き芋大会	2	喫茶準備、食器洗浄等	西村 関谷
	5	木	手芸クラブ	5	手芸手伝い	丸茂、小林、林、高田、そよ風
	5	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	10	火	ミカン狩り	7	ミカン狩り付き添い	あひるの会
	10	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	12	木	介護体験ボランティア	1	介護補助	一般
	12	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	15	日	草笛	1	草笛 踊り	中川
	17	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア
	17	火	喫茶の日	2	喫茶準備、食器洗浄	太田、木村
	19	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	19	木	手芸クラブ	5	手芸手伝い	丸茂、小林、そよ風
	24	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	24	火	ミカン狩り	7	ミカン狩り付き添い	あひるの会
	26	木	園児来園	25	利用者交流	加美平保育園
	26	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	29	日	生演奏会	2	サックス演奏	山口
12	1	火	おやつバイキング	3	喫茶準備、食器洗浄	西村、関谷、木村
	1	火	介護体験ボランティア	1	介護補助	一般
	3	火	手芸クラブ	5	手芸手伝い	丸茂、小林、そよ風
	3	火	介護体験ボランティア	1	介護補助	一般
	3	火	朗読	4	朗読、歌	どんぐりサークル
	8	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	14	月	介護体験ボランティア	1	介護補助	一般
	15	火	喫茶の日	3	喫茶準備、食器洗浄	西村、関谷、太田
	15	火	理髪の日	6	利用者の理髪	有償ボランティア
	17	木	手芸クラブ	4	手芸手伝い	丸茂、小林、そよ風
	19	土	クリスマス会	2	配膳、片付け	福生高校
	22	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	25	火	介護体験ボランティア	2	介護補助	一般
	28	月	餅つき大会	7	餅つき手伝い	あひるの会、福生高校等
	29	金	介護体験ボランティア	1	介護補助	一般
1	12	火	喫茶の日	3	喫茶準備、食器洗浄	西村、関谷、木村
	12	火	理髪の日	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	12	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	14	木	手芸クラブ	4	手芸手伝い	小林、そよ風
	19	火	介護体験ボランティア	2	介護補助	一般
	19	火	おやつバイキング	3	喫茶準備、食器洗浄	西村、関谷、木村
	21	木	手芸クラブ	2	手芸手伝い	小林、そよ風
	20	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	20	木	手芸クラブ	5	手芸手伝い	丸茂、林、高田、小林、田中
	20	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	20	火	介護体験ボランティア	1	介護補助	一般
	20	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア
	20	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	26	22	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
2	2	火	おやつバイキング	2	喫茶準備、食器洗浄	関谷、木村
	9	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	16	火	喫茶の日	1	喫茶準備、食器洗浄	西村
	16	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア
	17	水	手芸クラブ	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	20	火	喫茶の日	3	喫茶準備、食器洗浄	西村、関谷、木村
	23	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
3	1	火	おやつバイキング	3	喫茶準備、食器洗浄	西村、関谷、木村
	8	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	15	火	喫茶の日	3	喫茶準備、食器洗浄	西村、関谷、木村

17	木	手芸クラブ	4	手芸手伝い	丸茂、林、高田、小林
22	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
22	火	利用者ショッピング	5	イオンショッピング付き添い	あひるの会
24	木	園児来園	25	利用者交流	加美平保育園

17. 慰問受入状況

月 日	慰問者名	人 数	行事名等	内 容
4月5日	steps unlimited	40	観桜会	キッズダンス
	琴和香	7	観桜会	中の島流大正琴
5月19日	サルビア会	10	おやつバイキング	舞踊
7月18日	長友会	10	納涼祭	踊り
	ひよっこ風連	10	納涼祭	踊り
9月13日	フラハラウナブアオナ	10	敬老会	フラダンス
10月17日	うぐいす会	8	文化祭	よさこい
	タツケー	2	文化祭	地元キャラクター
	どこでもドアーズ	4	文化祭	演奏
12月18日	職員家族	4	クリスマス会	演奏
	じゃがいもぶらす	5	クリスマス会	演奏
1月1日	長澤お獅子連	8	元旦	獅子舞

18. 実習生及び職場体験生徒受入状況

月	期 間	実習依頼先	人数	実習内容及び目的
5月	05/18～05/19	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
	05/25～05/26	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
6月	06/01～06/05	YMCA 医療福祉専門学校	1	介護福祉士
	06/08～06/09	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
	06/22～06/23	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
	06/24～06/25	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
	06/26～06/27	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修
	06/29～06/30	東京西の森歯科衛生士専門学校	7	初任者研修
	06/30～07/07	都立羽村特別支援学級	1	体験学習
	06/15～06/18	ヘルパー学院	12	初任者研修
8月	06/01～01/14	東京福祉大学	1	社会福祉士
	08/03～08/05	福生高等学校	4	体験学習
9月	09/07～09/11	瑞穂中学校	3	職場体験
	09/07～09/28	YMCA 医療福祉専門学校	2	介護福祉士
	09/09～09/11	福生第3中学校	2	職場体験
	09/15～09/17	ヘルパー学院	13	初任者研修
	09/15～09/17	福生第2中学校	3	職場体験
10月	10/06～10/27	YMCA 医療福祉専門学校	2	介護福祉士
11月	11/02～11/16	YMCA 医療福祉専門学校	1	介護福祉士
	11/30～12/14	YMCA 医療福祉専門学校	1	介護福祉士
12月	12/7～12/09	ヘルパー学院	15	初任者研修
3月	03/14～03/18	ヘルパー学院	10	初任者研修

受入研修費収入額：138,000 円

19. 消防訓練実施結果

平成 27 年度は、引き続き震災への対応も含めた避難訓練に重点をおく訓練を行った。
また寝たきりの利用者の対応についても取り組む意識が出てきている。
そうしたことで、施設全体に防災の意識付けが出来た。

27 年度訓練内容

日 時	訓練種別	内 容
4 月 13 日	防火管理 委員会	消防計画の再確認を行う。 各階の各責任者の確認と、防災設備について。 今年度の各所訓練について。
5 月 22 日	消火訓練	消火器及び補助消火栓の取扱について説明。 補助消火栓を実際に操作してもらう。
6 月 19 日	消防審査会 参加につい ての説明会	自衛消防訓練審査会参加に向けての説明会出席。 及び、参加メンバーの検討。
7 月 29 日	自衛消防審 査会の訓練	参加メンバーの報告 及び、実施要領に基づいた訓練。
8 月 28 日	自 衛 消 防 審 査会の訓練	操法実施要領に基づいた訓練。
9 月 30 日	自 衛 消 防 審 査会 参加	操法実施要領に基づいた訓練。 及び、9 月 28 日審査会参加。
10 月	中止	
11 月 19 日	避難訓練 夜勤帯 2 階発災	2 階デイルームから火災発生と言う想定 of 避難訓練。 職員 8 名による避難誘導 参加者 74 名
12 月 24 日	避難訓練 日勤帯 1 階発災	D サービスと特養合同の避難訓練。 震災後の火災を想定した訓練。 参加者 126 名
1 月 14 日	防火管理 委員会	消防計画の再確認の中で、帰宅困難者・出勤不可能者について の確認と、施設での職員配置について。 指定避難所の指定を受けている為、市と調整を図る。
2 月 25 日	避難訓練 夜勤帯 2 階発災	4 階デイルームから火災発生と言う想定 of 避難訓練。 参加者 57 名 火災発生後、宿直者の初動の確認をした。
3 月	中止	

20. ショートステイ事業報告

平成 27 年度は稼働率 85%（13.6 名/日）という目標を立てて運営努力した。

この目標に対し、実績は 26 年度実績 80.57%（12.9 名/日）を上回り、81.26%（13 名/日）という結果であった。27 年度の特養退所者数に左右されることも事実として挙げられるが、特養入所実績が 46 名と多い数字の中で前年を上回ることが出来た。27 年度は長期のショートステイ利用者を 12 名と言う数字にこだわった事と、特養で措置入所を多く受け入れたことで、ショートベッドを使用したことで、実質ショートベッド数は 15 床強での稼働となった。

年間を通じて振り返った時、感染症が蔓延する時期を迎え、ショートの入所を控えざるを得なかった時期を含め、長期ショートステイ利用者を 13 床にし、次期の目標を検討したい。

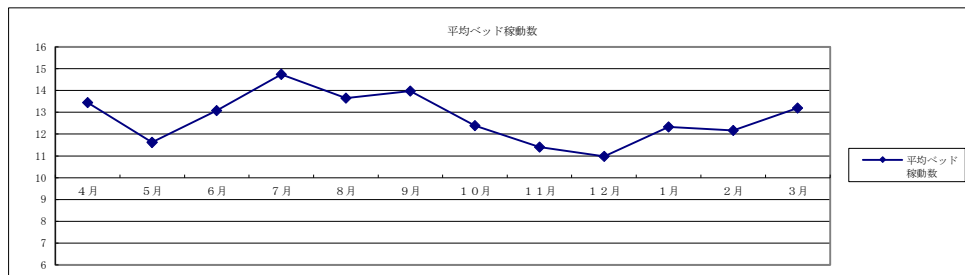
28 年度は、目標とする稼働率 85.0%、13.6 名/日の目標設定をし、稼働率の安定と向上に努めたい。
介護報酬収入等年間実績 51,505,404 円

人件費・直接介護支出・一般管理支出・施設管理費用は併設特養と按分しています。

平成27年度ショートステイ事業活動実績報告

月別利用者延人数調査

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
利用者数	25	21	24	26	24	25	23	26	23	24	20	19	280
経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
要介護度1	4	2	1	2	0	1	1	2	0	0	0	0	13
要介護度2	2	3	3	4	3	3	3	3	3	4	3	3	37
要介護度3	10	8	10	11	9	9	7	9	6	8	7	7	101
要介護度4	6	5	7	5	6	9	10	9	8	7	6	6	84
要介護度5	3	3	3	3	5	3	2	3	6	5	4	3	43
延利用日数	403	360	392	457	423	419	384	342	340	382	353	409	4,664
経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	31	1	0	0	0	0	0	0	0	32
要介護度1	21	6	2	11	0	17	3	8	0	0	0	0	68
要介護度2	31	33	35	37	37	35	35	37	38	41	33	30	422
要介護度3	190	154	178	209	164	113	97	77	61	85	110	162	1600
要介護度4	104	91	123	76	118	194	192	156	155	140	120	124	1593
要介護度5	57	76	54	93	103	60	57	64	86	116	90	93	949
平均ベッド稼働数	13.43	11.61	13.07	14.74	13.65	13.97	12.39	11.4	10.97	12.32	12.17	13.19	年平均 12.74



ショートステイ利用日数状況調査（年間）

*前月から引き続いて入所されている場合は、入所月にカウントしています。

	1日～2日	3日～5日	6日～10日	11日～15日	16日～20日	21日以上	合計
4月	3	15	5	2	3	8	36
5月	3	19	4	2	1	7	36
6月	4	17	7	1	0	9	38
7月	5	16	5	3	2	9	40
8月	1	19	5	3	2	8	38
9月	2	19	3	3	2	8	37
10月	4	15	4	3	2	7	35
11月	3	16	7	6	3	3	38
12月	4	16	5	2	1	7	35
1月	2	16	6	3	1	7	35
2月	3	10	2	4	2	7	28
3月	2	10	5	1	1	11	30
合計	36	188	58	33	20	91	426

平成27年度

通所介護事業

(併設型通所介護事業)
(併設型介護予防通所介護事業)

事業報告書

社会福祉法人福陽会

高齢者在宅サービスセンター加美

高齢者在宅サービスセンター加美 事業報告書 目次

・通所事業

(併設型通所介護事業・併設型介護予防通所介護事業

・高齢者生きがい活動支援デイサービス)

通所事業事業報告・中長期経営計画達成状況	1
職員配置	2
併設型通所介護・介護予防通所介護事業利用実績	3-4
認知症対応型通所介護事業利用実績（H27.9.30にて廃止）	5-6
入浴サービス利用実績	7
生きがいデイサービス実績	8-9
通所事業行事活動報告	10-12
生きがいデイサービス行事活動報告	13-14
クラブ活動報告	15
研修参加状況	15

・通所事業（併設型通所介護事業・併設型介護予防通所介護事業）

事業報告

在宅サービスセンターは、年度当初事業計画の基本目的・基本方針に則り、独自の特色を打ち出し、利用者のさまざまなニーズに対応すべくサービスの充実及び運営面の効率化を図り、地域の利用者に喜んで選ばれる『魅力あるセンターづくり』に重点を置き、利用者数の獲得を目指し事業を行った。

事業計画の重点施策で掲げた内容を踏まえ、サービス内容については毎月多様な行事を企画し（誕生会、手作りおやつ、ドライブ、外食会、季節行事など）、また趣味の会も書道・陶芸・押し花・手芸・水彩画、紙芝居、専門スタッフによる音楽リハビリの開催など、利用者がセンターでの一日を楽しく過ごしていただけるよう心掛けた。

介護職員は、経費削減を目指し、備品管理・在庫管理を徹底し、必要なものを必要なだけ発注するように心がけた。また安全第一を考えた介護・看護に努め、毎日のミーティングでは、成功事例、失敗事例を出し合い、又、利用者や家族のニーズを深く掘り下げていくことにより、より良いサービスの提供に努めた。送迎時の安全対策目標に関しては、ドライバーミーティングを毎月開催し徹底した安全運行により無事故無違反を達成した。

利用者数定員目標については、一年間の延べ利用者数を前年度と比較すると、併設型通所介護事業では前年度延べ利用者数8,974人に対し、今年度延べ利用者数10,223人と1,249人増となった。安定した利用者確保には、併設居宅支援事業所からの新規利用者紹介、既存利用者の週利用回数の増加を図ることが効果的であり、また、地域の居宅支援事業所からの新規利用者獲得が重要である。そのためにもセンターからの各種情報発信や多様なサービスメニューを取り揃え魅力あるセンターにしていける必要がある。

通所デイはショートステイを活用され、最終的にサンシャインビラ、第2サンシャインビラ・第3サンシャインビラに入所されるケースが多くみられ、法人全体としては利用者並びにその家族に、幅広いサービスを提供出来たと思われる。

通所介護・介護予防通所介護実績：89,074,375円

認知症通所介護実績（H27.9.30廃止）：3,533,785円

【中長期経営計画達成状況】

利用者様が明るく豊かに生活でき、利用者様のご家族様が施設生活に対して信頼や安心を感じてもらえるような、個々のニーズにあったサービス提供並びにプライバシーに配慮したサービス提供の充実をはかるべく、事業運営を心がけ、そして利用者・地域住民から評価される質の高いサービス提供することができた。年度当初目標を常に心がけ、一年間の事業運営にあたり、結果として、冒頭のとおり成果を残すことが出来た。次年度以降も職員が初心を忘れずに各自が責任を持って業務を遂行していく。

・職員配置（3月31日現在）

併設型通所介護 介護予防通所介護

職 種	常 勤		非 常 勤	
	人数	専任・兼務状況	人数	専任・兼務状況
管 理 者	1人	他事業を兼務		
生 活 相 談 員	3人	専任・機能訓練指導員を兼務	1人	
		他事業を兼務		
介 護 職 員			13人	
看 護 職 員			3人	
機 能 訓 練 指 導 員			必要数	生活相談員・看護職員を兼務
調 理 員	2人	他事業を兼務		
運 転 手				全利用日送迎時間帯に勤務
事 務 職 員	1人	他事業を兼務		

人件費実績：71,662,594円

福利厚生費実績：422,071円

併設型通所介護事業利用実績

平成27年度における併設型通所事業の実績を振り返ると、延べ利用者数では、前年度に比べ1,249名増となった（データ1）。

一日当りの平均は昨年度平均28.95名のところ、本年度は32.87名となった（データ2）。

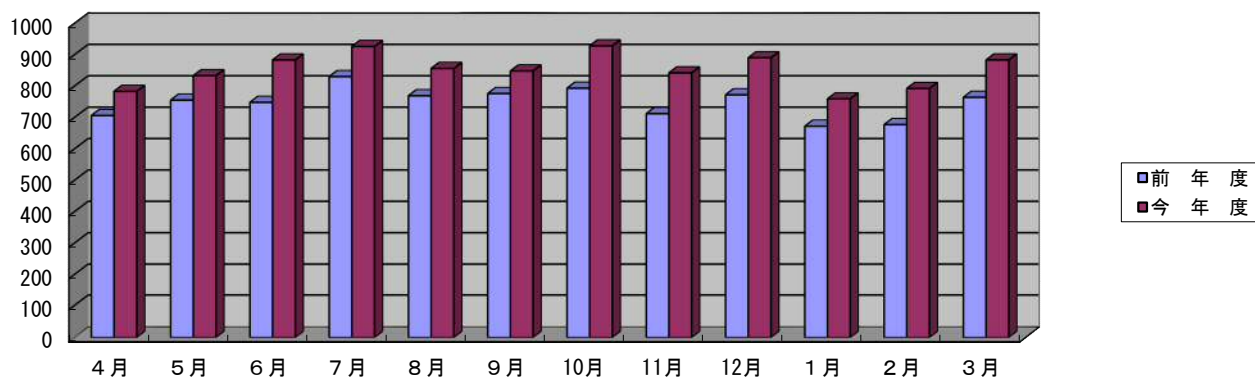
1年を通じケアマネジャーと協力し利用者増加のために努めたが、体調不良、特養への入所等により増加した利用者数が減少してしまうケースが多く、介護保険制度では利用実績が即収入につながるため利用者増加のための更なる営業努力並びにサービスの質の向上に努めていく。

併設型通所介護事業 月別延べ利用者数（データ1）

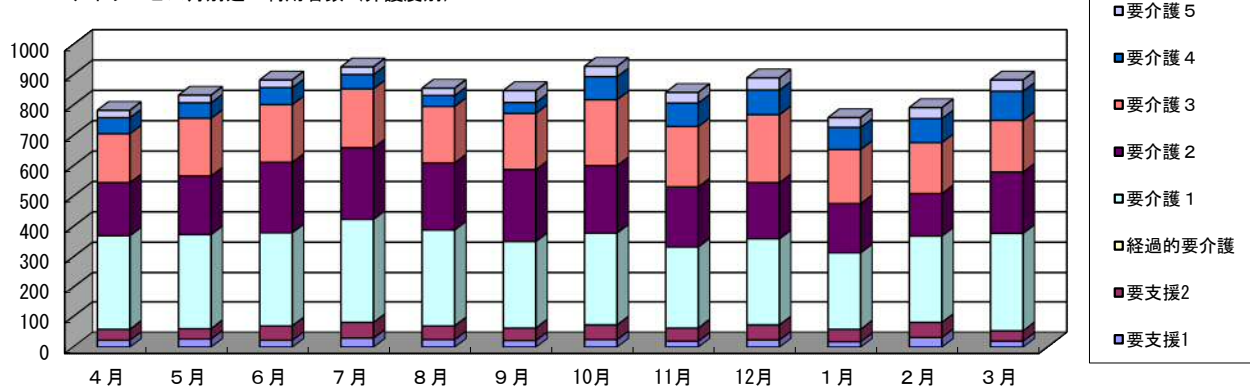
単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
前年度	706	755	748	830	769	776	793	712	772	672	677	764	8,974
今年度	783	833	883	926	856	848	928	842	890	759	792	883	10,223
要支援1	23	27	23	30	25	22	25	20	24	18	32	20	289
要支援2	36	34	47	51	45	41	48	43	49	41	49	34	518
経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	311	313	310	343	319	288	306	270	287	255	288	324	3,614
要介護2	175	193	232	236	221	237	222	198	185	162	140	202	2,403
要介護3	161	190	190	194	186	185	217	199	224	178	168	170	2,262
要介護4	53	51	56	47	36	36	76	77	81	73	79	96	761
要介護5	24	25	25	25	24	39	34	35	40	32	36	37	376
	783	833	883	926	856	848	928	842	890	759	792	883	10,223
今年度-前年度	77	78	135	96	87	72	135	130	118	87	115	119	1,249

デイサービス月別利用者延べ人員



デイサービス月別延べ利用者数（介護度別）



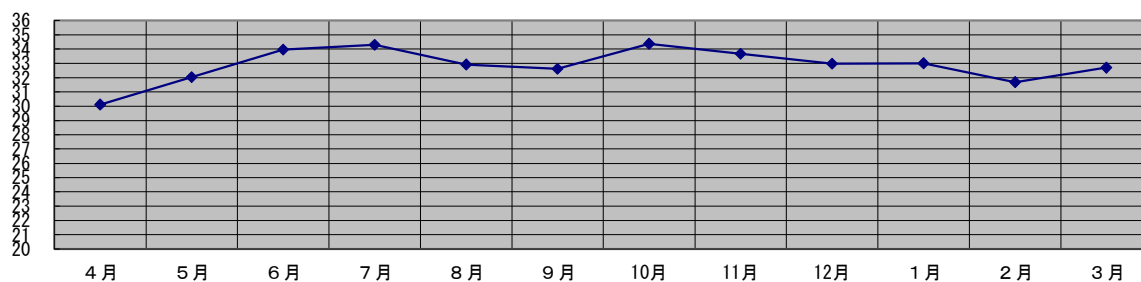
併設型通所介護一日平均利用者数

(データ2)

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
平均利用者数 ①÷②	30.12	32.04	33.96	34.30	32.92	32.62	34.37	33.68	32.96	33.00	31.68	32.70	32.87
延べ利用者数 ①	783	833	883	926	856	848	928	842	890	759	792	883	10,223
開所日数 ②	26	26	26	27	26	26	27	25	27	23	25	27	311

デイサービス一日平均利用者数

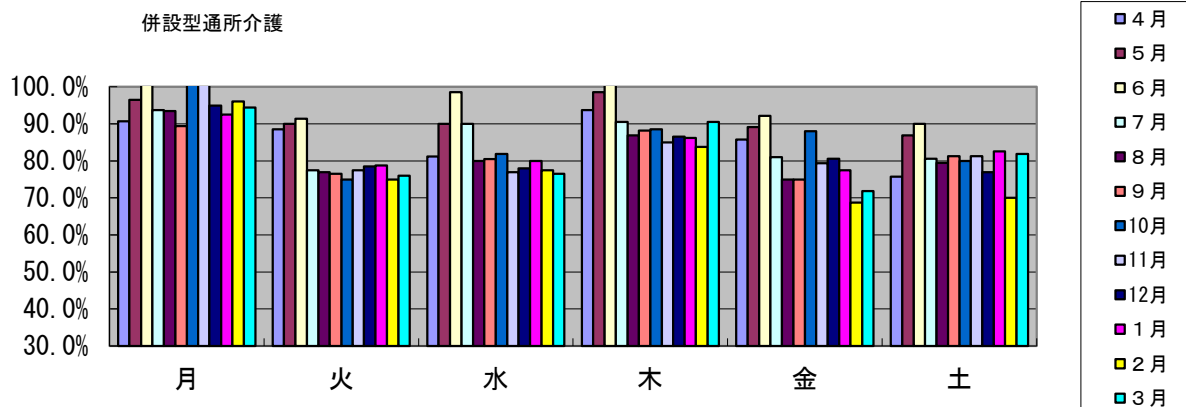


曜日別平均稼働率年間集計表

併設型通所介護（定員35名）

	月	火	水	木	金	土
4月	90.7%	88.6%	81.1%	93.7%	85.7%	75.7%
5月	96.4%	90.0%	90.0%	98.6%	89.1%	86.9%
6月	101.1%	91.4%	98.6%	109.3%	92.1%	90.0%
7月	93.8%	77.5%	90.0%	90.5%	81.0%	80.6%
8月	93.5%	76.9%	80.0%	86.9%	75.0%	79.5%
9月	89.4%	76.5%	80.5%	88.1%	75.0%	81.3%
10月	102.5%	75.0%	81.9%	88.5%	88.0%	80.0%
11月	101.0%	77.5%	76.9%	85.0%	79.4%	81.3%
12月	95.0%	78.5%	78.0%	86.5%	80.6%	76.9%
1月	92.5%	78.8%	80.0%	86.3%	77.5%	82.5%
2月	96.0%	75.0%	77.5%	83.8%	68.8%	70.0%
3月	94.4%	76.0%	76.5%	90.5%	71.9%	81.9%
年間平均	95.5%	80.1%	82.6%	90.6%	80.3%	80.5%

併設型通所介護



認知症対応型通所介護事業利用実績

平成27年度における認知症対応型通所事業の実績は以下の通りとなった。

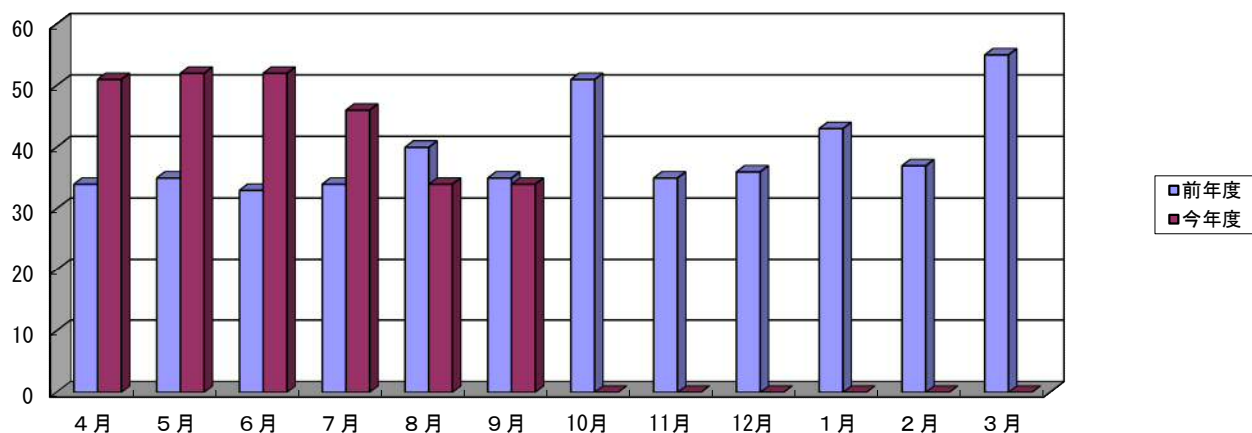
なお、認知症対応型通所介護事業は本年度9月末を以て事業を廃止した。

認知症対応型通所介護月別延べ利用者数（データ3）

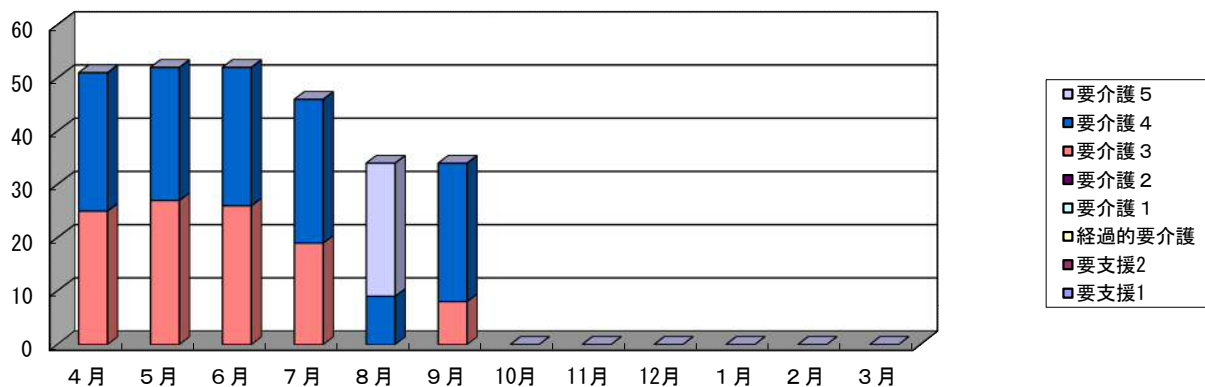
単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
前年度	34	35	33	34	40	35	51	35	36	43	37	55	468
今年度	51	52	52	46	34	34	0	0	0	0	0	0	269
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	25	27	26	19	0	8	0	0	0	0	0	0	105
要介護4	26	25	26	27	9	26	0	0	0	0	0	0	139
要介護5	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	25
	51	52	52	46	34	34	0	0	0	0	0	0	269
今年度-前年度	17	17	19	12	△ 6	△ 1	△ 51	△ 35	△ 36	△ 43	△ 37	△ 55	△ 199

認知症デイ月別利用者延べ人員



認知症デイ月別延べ利用者数（介護度別）

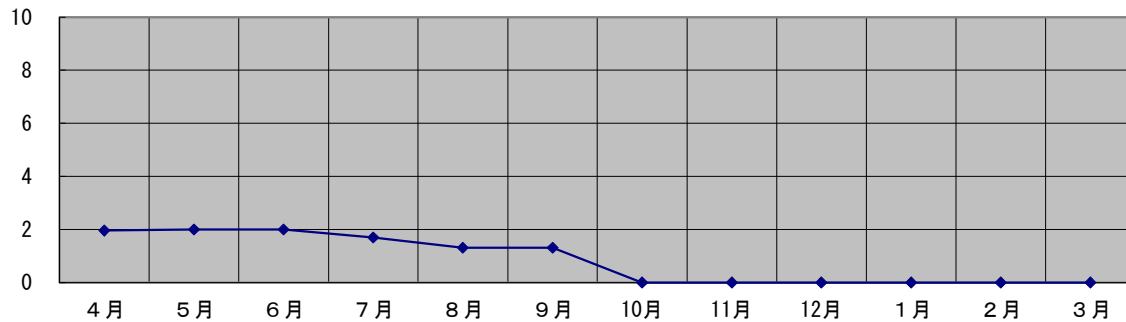


認知症対応型通所介護一日平均利用者数（ケース4）

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
平均利用者数	1.96	2.00	2.00	1.70	1.31	1.31	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.86
延べ利用者数	51	52	52	46	34	34	0	0	0	0	0	0	269
開所日数	26	26	26	27	26	26	27	25	27	23	25	27	311

認知症デイー日平均利用者数

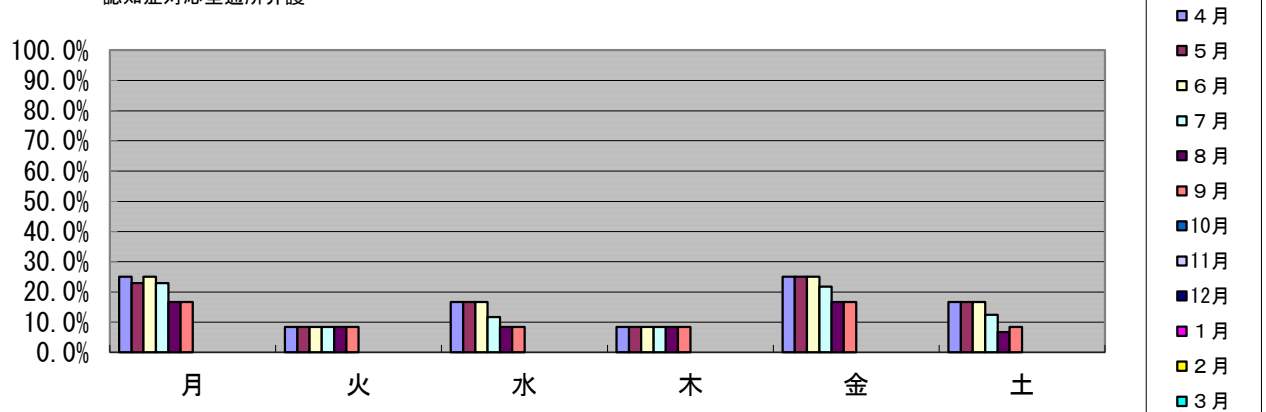


曜日別平均稼働率年間集計表

認知症対応型通所介護（定員12名）

	月	火	水	木	金	土
4月	25.0%	8.3%	16.7%	8.3%	25.0%	16.7%
5月	22.9%	8.3%	16.7%	8.3%	25.0%	16.7%
6月	25.0%	8.3%	16.7%	8.3%	25.0%	16.7%
7月	22.9%	8.3%	11.7%	8.3%	21.7%	12.5%
8月	16.7%	8.3%	8.3%	8.3%	16.7%	6.7%
9月	16.7%	8.3%	8.3%	8.3%	16.7%	8.3%
10月	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
11月	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
12月	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1月	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2月	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
3月	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年間平均	10.8%	4.2%	6.5%	4.2%	10.8%	6.5%

認知症対応型通所介護



入浴サービス利用実績

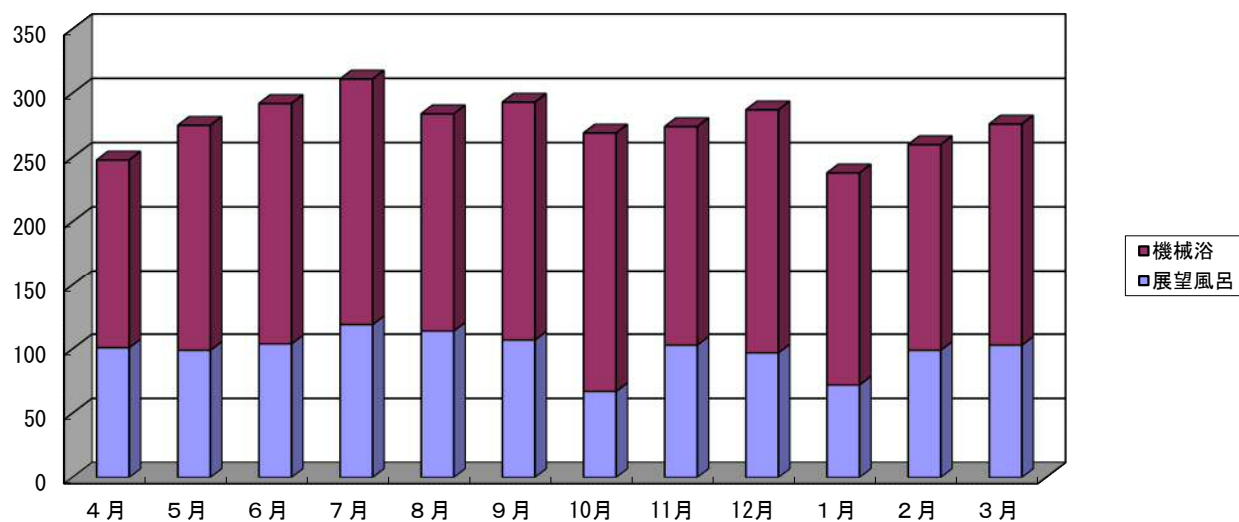
平成27年度における入浴サービスの実績は下記の通りである。

デイサービス入浴サービス

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
展望風呂	101	99	104	119	114	107	67	103	97	72	99	103	1,185
機械浴	147	176	188	192	170	186	202	171	190	166	161	173	2,122

デイサービス月別入浴利用者延べ人員

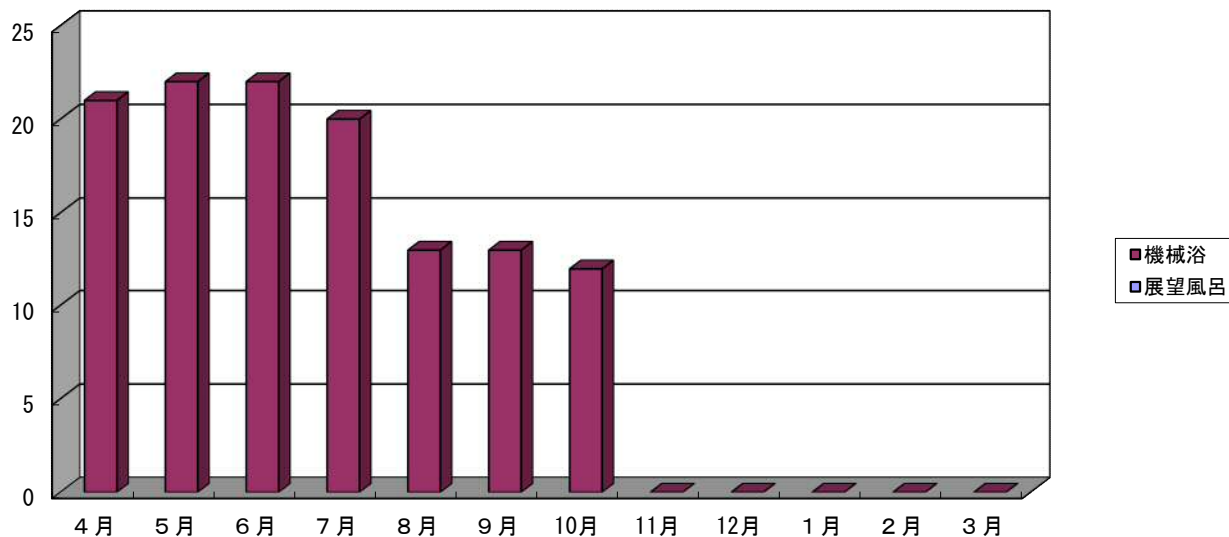


認知症デイ入浴サービス

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
展望風呂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機械浴	21	22	22	20	13	13	12	0	0	0	0	0	123

認知症デイ月別入浴利用者延べ人員



高齢者生きがい活動支援デイサービス 事業報告

福生市からの委託事業で、おおむね65歳以上の自立の高齢者を対象に、生き甲斐づくりや心身機能の維持向上、介護予防及び閉じこもり防止を目的として事業活動を行った。

高齢者生き甲斐活動支援デイサービス延べ利用人員実績簿(第2サンシャインビル)

単位：名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
利用人員	217	229	225	237	217	202	235	212	201	159	179	179	2,492

高齢者生き甲斐活動支援デイサービス入浴サービス（一般浴）延べ利用人員実績簿

単位：名

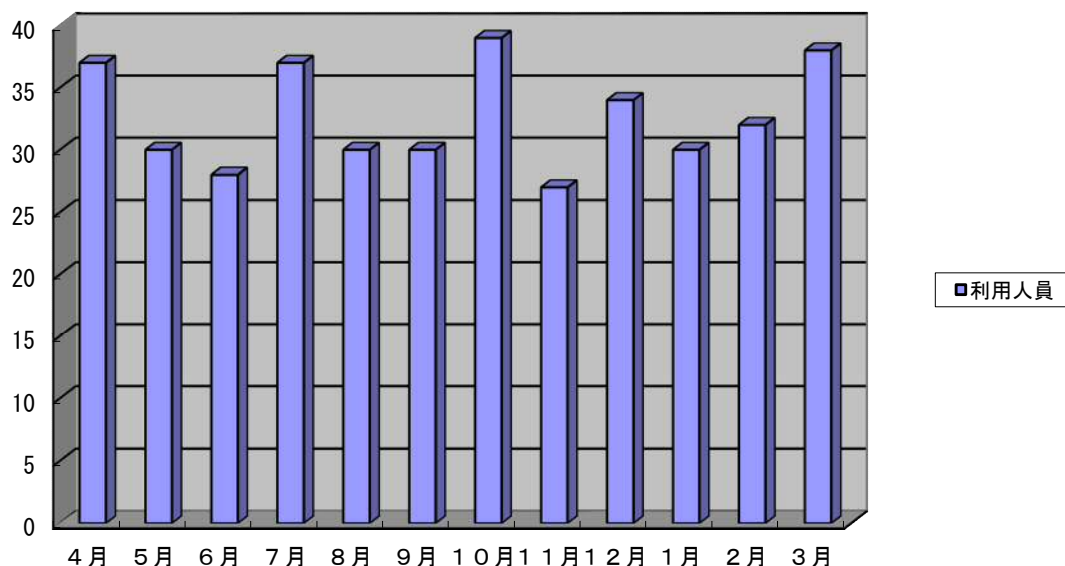
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
利用人員	16	17	16	28	23	23	16	27	27	24	33	29	279

高齢者生き甲斐活動支援デイサービス延べ利用人員実績簿(第2市営)

単位：名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
利用人員	37	30	28	37	30	30	39	27	34	30	32	38	392

高齢者生き甲斐活動支援デイサービス事業利用人員（第2市営）

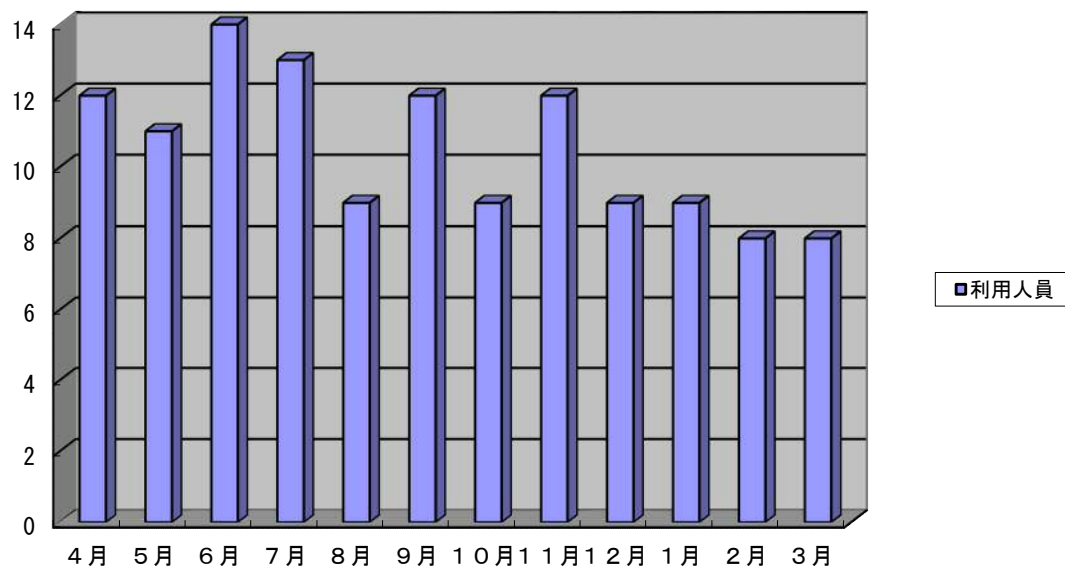


高齢者生き甲斐活動支援デイサービス延べ利用人員実績簿(扶桑会館)

単位：名

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
利用人員	12	11	14	13	9	12	9	12	9	9	8	8	126

高齢者生き甲斐活動支援デイサービス事業利用人員（扶桑会館）



委託料実績：15,000,000円

行事活動実施報告

【併設型通所介護・介護予防通所介護】

4/1	水	5F浴・音楽療法・書道	4/16	木	手芸・陶芸
4/2	木	手芸・陶芸	4/17	金	5F浴・押し花
4/3	金	5F浴	4/18	土	5F浴
4/4	土	5F浴	4/19	日	
4/5	日		4/20	月	茶道
4/6	月	5F浴・茶道	4/21	火	フラダンス・喫茶の日
4/7	火	フラダンス・おやつ・ｲﾝﾍﾞﾝﾄﾞ	4/22	水	5F浴・陶芸
4/8	水	5F浴・陶芸	4/23	木	外食会(うどんの民芸)
4/9	木	ひまわり美容室	4/24	金	5F浴・外食会(うどんの民芸)
4/10	金	5F浴	4/25	土	ﾄﾞﾗｲﾌﾞ(第3観覧会)
4/11	土		4/26	日	
4/12	日		4/27	月	5F浴・書道・誕生食(ﾌﾙｰﾁｬ)
4/13	月	5F浴・書道	4/28	火	フラダンス・陶芸・誕生食(ﾌﾙｰﾁｬ)
4/14	火	フラダンス・陶芸	4/29	水	5F浴・誕生食(ﾌﾙｰﾁｬ)
4/15	水	5F浴・音楽療法・書道	4/30	木	手芸

5/1	金	5F浴	5/16	土	5F浴
5/2	土	5F浴	5/17	日	
5/3	日		5/18	月	5F浴・茶道
5/4	月	5F浴・茶道	5/19	火	フラダンス・おやつ・ｲﾝﾍﾞﾝﾄﾞ(サルビヤ会慰問)
5/5	火	フラダンス・喫茶の日	5/20	水	5F浴・音楽療法・書道
5/6	水	5F浴・音楽療法・書道	5/21	木	手芸・陶芸・ﾄﾞﾗｲﾌﾞ(青梅・奥多摩方面)
5/7	木		5/22	金	5F浴・移動美容室
5/8	金	5F浴	5/23	土	
5/9	土	5F浴	5/24	日	
5/10	日		5/25	月	5F浴・書道・外食会(ﾊﾞｰﾐﾔﾝ)
5/11	月	5F浴・書道	5/26	火	陶芸・外食会(ﾊﾞｰﾐﾔﾝ)・ﾄﾞﾗｲﾌﾞ(陶芸ｸﾗﾌﾞ 川口先生の展覧会見学)
5/12	火	フラダンス・陶芸	5/27	水	5F浴・陶芸
5/13	水	5F浴・陶芸	5/28	木	紙芝居作り・誕生食(亀焼き)
5/14	木	ひまわり美容室・紙芝居・手芸	5/29	金	5F浴・誕生食(亀焼き)
5/15	金	5F浴	5/30	土	5F浴・誕生食(亀焼き)
			5/31	日	

6/1	月	5F浴・茶道	6/16	火	フラダンス 喫茶の日 理髪の日
6/2	火	フラダンス・おやつ・ｲﾝﾍﾞﾝﾄﾞ	6/17	水	展望風呂 音楽療法 書道
6/3	水	5F浴・音楽療法・書道	6/18	木	手芸 陶芸
6/4	木	手芸	6/19	金	展望風呂 押し花
6/5	金	5F浴	6/20	土	展望風呂
6/6	土		6/21	日	
6/7	日		6/22	月	展望風呂 書道 誕生食
6/8	月	5F浴・書道	6/23	火	フラダンス 誕生食
6/9	火	フラダンス・陶芸	6/24	水	展望風呂 陶芸 誕生食
6/10	水	5F浴・陶芸	6/25	木	外食会(蕎麦一作)
6/11	木	ひまわり美容室・陶芸	6/26	金	展望風呂 移動美容室 外食会(蕎麦一作)
6/12	金	5F浴	6/27	土	展望風呂 外食会(蕎麦一作)
6/13	土	5F浴	6/28	日	
6/14	日		6/29	月	展望風呂
6/15	月	5F浴・茶道	6/30	火	フラダンス

7/1	水	5F浴・音楽療法・書道	7/16	木	手芸・陶芸
7/2	木	手芸・陶芸	7/17	金	5F浴
7/3	金	5F浴・水彩画	7/18	土	
7/4	土	5F浴	7/19	日	
7/5	日		7/20	月	5F浴・茶道
7/6	月	5F浴・茶道	7/21	火	フラダンス・喫茶の日
7/7	火	フラダンス・おやつ・ｲﾝﾍﾞﾝﾄﾞ	7/22	水	5F浴・陶芸・書道
7/8	水	5F浴・陶芸	7/23	木	紙芝居作り・誕生食(かすてら黒糖)
7/9	木	紙芝居作り・ひまわり美容室	7/24	金	5F浴・誕生食(どらやき)
7/10	金	5F浴・押し花	7/25	土	誕生食(ﾛｰﾙｰｷ)
7/11	土		7/26	日	
7/12	日		7/27	月	5F浴・書道・外食会(とんでん)
7/13	月	5F浴・書道	7/28	火	フラダンス・外食会(とんでん)
7/14	火	フラダンス・陶芸	7/29	水	5F浴・外食会(とんでん)
7/15	水	5F浴・音楽療法	7/30	木	手芸
			7/31	金	5F浴

8/1	土	5F浴	8/16	日	
8/2	日		8/17	月	5F浴・茶道
8/3	月	5F浴・茶道	8/18	火	フラダンス・喫茶の日
8/4	火	フラダンス・おやつ・ｲﾝﾍﾞﾝﾄﾞ	8/19	水	5F浴・音楽療法・書道
8/5	水	5F浴・音楽療法・書道	8/20	木	手芸
8/6	木	手芸	8/21	金	5F浴・水彩画
8/7	金	5F浴	8/22	土	5F浴
8/8	土		8/23	日	
8/9	日		8/24	月	5F浴・書道・誕生食(ﾌﾙｰﾁｬ)
8/10	月	5F浴・書道	8/25	火	フラダンス・陶芸・誕生食(ﾌﾙｰﾁｬ)
8/11	火	フラダンス・陶芸	8/26	水	5F浴・陶芸・誕生食(ﾌﾙｰﾁｬ)
8/12	水	5F浴・陶芸	8/27	木	紙芝居作り・外食会(ﾊﾞｰﾐﾔﾝ)
8/13	木	ひまわり美容室・紙芝居作り	8/28	金	5F浴・移動美容室・外食会(ﾊﾞｰﾐﾔﾝ)
8/14	金	5F浴・押し花	8/29	土	5F浴
8/15	土	5F浴	8/30	日	
			8/31	月	5F浴

9/1	火	フラダンス・おやつ・ｲﾝﾍﾞﾝﾄﾞ	9/16	水	展望風呂 音楽療法 書道
9/2	水	5F浴・音楽療法・書道	9/17	木	手芸 陶芸
9/3	木	手芸・陶芸	9/18	金	展望風呂 水彩画
9/4	金	5F浴・水彩画	9/19	土	展望風呂
9/5	土		9/20	日	
9/6	日		9/21	月	展望風呂 茶道
9/7	月	5F浴・茶道	9/22	火	フラダンス 陶芸
9/8	火	フラダンス・陶芸	9/23	水	展望風呂 陶芸
9/9	水	5F浴・陶芸	9/24	木	紙芝居作り 誕生食
9/10	木	紙芝居作り・ひまわり美容室・手芸	9/25	金	展望風呂 移動美容室 誕生食
9/11	金	5F浴・ｼｬｰﾌﾟ	9/26	土	展望風呂 誕生食
9/12	土	5F浴	9/27	日	
9/13	日		9/28	月	展望風呂 書道 外食会(うどん久兵衛屋)
9/14	月	5F浴・書道	9/29	火	外食会(うどん久兵衛屋)
9/15	火	フラダンス 喫茶の日 理髪の日	9/30	水	展望風呂 外食会(うどん久兵衛屋)

10/1	木	手芸・陶芸	10/16	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ・水彩画
10/2	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ	10/17	土	第2文化祭見学
10/3	土		10/18	日	
10/4	日		10/19	月	5F浴
10/5	月	5F浴・茶道	10/20	火	ﾌﾗｸﾞﾝｽ・喫茶の日
10/6	火	ﾌﾗｸﾞﾝｽ・おやつﾊﾞｲｷﾝｸﾞ	10/21	水	5F浴・音楽療法・書道
10/7	水	音楽療法・書道	10/22	木	紙芝居作り・ﾄﾞﾗｲﾌﾞ(青梅方面)
10/8	木	紙芝居作り・ひまわり美容室	10/23	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ・水彩画
10/9	金	ｼﾆﾔﾓﾔ	10/24	土	5F浴
10/10	土		10/25	日	
10/11	日		10/26	月	5F浴・書道・誕生食(ベコちゃんのほっぺ)
10/12	月	書道	10/27	火	ﾌﾗｸﾞﾝｽ・陶芸・誕生食(ベコちゃんのほっぺ)
10/13	火	ﾌﾗｸﾞﾝｽ・陶芸	10/28	水	5F浴・誕生食(ベコちゃんのどら焼き)
10/14	水	陶芸	10/29	木	手芸・外食会(かんぼの宿)
10/15	木		10/30	金	5F浴・ｼﾆﾔﾓﾔ・外食会(かんぼの宿)
			10/31	土	外食会(かんぼの宿)

11/1	日		11/16	月	5F浴
11/2	月	5F浴・茶道	11/17	火	ﾌﾗｸﾞﾝｽ・喫茶の日・理髪の日
11/3	火	ﾌﾗｸﾞﾝｽ・おやつﾊﾞｲｷﾝｸﾞ	11/18	水	5F浴・音楽療法・書道
11/4	水	5F浴・音楽療法・書道	11/19	木	手芸・陶芸
11/5	木	手芸・陶芸	11/20	金	5F浴
11/6	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ・水彩画	11/21	土	5F浴
11/7	土	5F浴	11/22	日	
11/8	日		11/23	月	5F浴・茶道・書道・外食会(よへい)
11/9	月	5F浴・書道	11/24	火	外食会(よへい)
11/10	火	ﾌﾗｸﾞﾝｽ・陶芸	11/25	水	5F浴・外食会(よへい)
11/11	水	5F浴・陶芸	11/26	木	紙芝居作り・誕生食(亀焼き)
11/12	木	紙芝居作り・ひまわり美容室	11/27	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ・移動美容室・誕生食(亀焼き)
11/13	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ	11/28	土	5F浴・誕生食(亀焼き)
11/14	土		11/29	日	
11/15	日		11/30	月	5F浴・外食会(よへい)

12/1	火	おやつﾊﾞｲｷﾝｸﾞ・陶芸	12/16	水	5F浴・音楽療法・書道
12/2	水	5F浴・音楽療法・書道	12/17	木	手芸・陶芸・外食会(味の民芸)
12/3	木	手芸・陶芸	12/18	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ・外食会(味の民芸)
12/4	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ・水彩画	12/19	土	5F浴・外食会(味の民芸)
12/5	土		12/20	日	
12/6	日		12/21	月	5F浴・ｸﾘｽﾏｽ会(大正琴慰問)
12/7	月	5F・茶道	12/22	火	陶芸・ｸﾘｽﾏｽ会
12/8	火	陶芸	12/23	水	5F浴・ｸﾘｽﾏｽ会(大正琴慰問)
12/9	水	5F浴・陶芸	12/24	木	
12/10	木	紙芝居作り・ひまわり美容室	12/25	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ
12/11	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ	12/26	土	
12/12	土		12/27	日	
12/13	日		12/28	月	5F浴・餅つき大会
12/14	月	5F浴・書道	12/29	火	
12/15	火	ﾌﾗｸﾞﾝｽ・喫茶の日	12/30	水	5F浴
			12/31	木	ﾄﾞﾗｲﾌﾞ(青梅方面)

1/1	金	休み	1/16	土	
1/2	土		1/17	日	
1/3	日		1/18	月	
1/4	月	5F浴・初詣ﾄﾞﾗｲﾌﾞ(熊川神社)	1/19	火	ﾌﾗｸﾞﾝｽ・おやつﾊﾞｲｷﾝｸﾞ・理髪の日
1/5	火	初詣ﾄﾞﾗｲﾌﾞ(熊川神社)	1/20	水	5F浴・音楽療法・書道
1/6	水	5F浴・音楽療法・書道・初詣ﾄﾞﾗｲﾌﾞ(熊川神社)	1/21	木	手芸
1/7	木	陶芸	1/22	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ・水彩画
1/8	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ	1/23	土	
1/9	土		1/24	日	
1/10	日		1/25	月	5F浴・書道・外食会(とんでん)
1/11	月	5F浴・書道・茶道	1/26	火	ﾌﾗｸﾞﾝｽ・外食会(とんでん)
1/12	火	ﾌﾗｸﾞﾝｽ・喫茶の日	1/27	水	5F浴・外食会(とんでん)
1/13	水	5F浴・陶芸	1/28	木	紙芝居作り・誕生食(幕大福)
1/14	木	手芸・ひまわり美容室	1/29	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ・移動美容室・誕生食(よもぎ饅頭)
1/15	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ	1/30	土	5F浴・誕生食(幕大福)
			1/31	日	

2/1	月	読書	2/16	火	陶芸・喫茶の日
2/2	火	おやつﾊﾞｲｷﾝｸﾞ	2/17	水	5F浴・音楽療法・書道・陶芸
2/3	水	音楽療法	2/18	木	手芸・陶芸
2/4	木	ひまわり美容室・手芸・陶芸	2/19	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ・水彩画
2/5	金	ｼﾆﾔｶﾞ・水彩画	2/20	土	
2/6	土		2/21	日	
2/7	日		2/22	月	5F浴・書道・誕生食(亀焼き)
2/8	月	書道	2/23	火	誕生食(亀焼き)
2/9	火	陶芸	2/24	水	5F浴・誕生食(亀焼き)
2/10	水	陶芸	2/25	木	紙芝居作り・外食会(ﾊﾞｰﾐﾔﾝ)
2/11	木	紙芝居作り	2/26	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ・移動美容室・外食会(ﾊﾞｰﾐﾔﾝ)
2/12	金	ｼﾆﾔｶﾞ・押し花	2/27	土	5F浴・外食会(ﾊﾞｰﾐﾔﾝ)
2/13	土		2/28	日	
2/14	日		2/29	月	5F浴
2/15	月	茶道			

3/1	火	おやつﾊﾞｲｷﾝｸﾞ	3/16	水	5F浴・音楽療法・書道
3/2	水	5F浴・音楽療法・書道	3/17	木	手芸・陶芸
3/3	木	手芸・陶芸	3/18	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ・水彩画
3/4	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ	3/19	土	5F浴
3/5	土		3/20	日	
3/6	日		3/21	月	5F浴
3/7	月	5F浴・茶道	3/22	火	陶芸
3/8	火	陶芸	3/23	水	5F浴・陶芸
3/9	水	5F浴・陶芸	3/24	木	紙芝居作り・誕生食(黒ごまﾌﾞﾘﾝ)
3/10	木	紙芝居作り・ひまわり美容室	3/25	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ・移動美容室・誕生食(黒ごまﾌﾞﾘﾝ)
3/11	金	5F浴・ｼﾆﾔｶﾞ・押し花	3/26	土	5F浴・誕生食(黒ごまﾌﾞﾘﾝ)
3/12	土	5F浴	3/27	日	
3/13	日		3/28	月	5F浴・書道・外食会(かんぼの宿)
3/14	月	5F浴・書道	3/29	火	外食会(かんぼの宿)
3/15	火	喫茶の日	3/30	水	5F浴・外食会(かんぼの宿)
			3/31	木	手芸・ﾄﾞﾗｲﾌﾞ(あきる野・福生・羽村方面)

上記のほか、日々楽しめるゲームを企画し、ミニゲートボール・ペットボトルのボウリング、スカットボールなど介護職員が工夫を凝らし利用者に楽しんでもらった。テーブルゲーム、食事前の口腔体操、折り紙教室なども継続的に行い、好評な様子であった。

また、ドライブや多摩川の散歩・日光浴など自然とのふれあいの場を多く設け、手芸では、靴下のリサイクルによる指編みを行なったところ、大好評にて利用者の増員につながった。

さらに、特養のおやつバイキング、喫茶室、その他カラオケ慰問等の慰問へも参加させていただき、利用者に楽しんでもらった。特に毎月の加美平保育園の園児さんの慰問はとても喜ばれている。

給食費実績：5,041,175円

車両費実績：1,474,468円

教養娯楽費実績：941,672円

介護用品費実績：44,847円

医薬品費実績：216,674円

保健衛生費実績：67,774円

被服費実績：0円

日用品費実績：145,109円

消耗器具備品費実績：915,138円

水道光熱費等実績：3,296,020円

【福生市生きがいデイサービス（第2サンシャインビル・第2市営・扶桑会館）】

第2市営ではご近所の高齢者も多数参加し、活気ある生きがいデイサービス活動を行っている。
扶桑会館で行っている本町の高齢者生きがいデイサービスでは第1・3火曜日に開催している。開催内容は、利用者とともに決定し、ドライブ、ショッピング、カラオケなど魅力あるサービスが出来た。

4/1	水	S:5F浴・音楽療法・書道	4/16	木	S:手芸・陶芸 D2:ジョビ'ング(青梅サコ)
4/2	木	S:手芸・陶芸 D2:外食会(徳樹庵)・ドライブ(桜見学)	4/17	金	S:5F浴・押し花
4/3	金		4/18	土	
4/4	土		4/19	日	
4/5	日		4/20	月	S:茶道
4/6	月	S:茶道	4/21	火	S:フ'グ'ス・喫茶の日 H:ドライブ・ジョビ'ング(羽村チュ'リップ・青梅サコ)
4/7	火	S:フ'グ'ス・おやつバ'イ'グ H:のんびりデイ	4/22	水	S:陶芸
4/8	水	S:5F浴・陶芸	4/23	木	D2:第2サンシャインビル来園
4/9	木	D2:第2サンシャインビル来園	4/24	金	
4/10	金		4/25	土	
4/11	土		4/26	日	
4/12	日		4/27	月	S:書道
4/13	月	S:書道	4/28	火	S:陶芸
4/14	火	S:フ'グ'ス・陶芸	4/29	水	S:ドライブ(西多摩雪園方面)
4/15	水	S:5F浴・音楽療法・書道	4/30	木	S:手芸 D2:ゆったりデイ・手作りおやつ(フルツ'ンチ)

5/1	金	S:5F浴	5/16	土	
5/2	土		5/17	日	
5/3	日		5/18	月	S:茶道
5/4	月	S:茶道	5/19	火	S:フ'グ'ス・おやつバ'イ'グ(サビ'ヤ会慰問) H:ジョビ'ング(日の出イオン)
5/5	火	S:フ'グ'ス・喫茶の日	5/20	水	S:音楽療法・書道・5F浴
5/6	水	S:音楽療法・書道・5F浴	5/21	木	S:手芸・陶芸 H:ジョビ'ング(日の出イオン)
5/7	木	S:陶芸 D2:第2サンシャインビル来園	5/22	金	S:5F浴
5/8	金	S:5F浴	5/23	土	
5/9	土		5/24	日	
5/10	日		5/25	月	S:書道
5/11	月	S:書道	5/26	火	S:ドライブ(陶芸・川口先生展覧会)
5/12	火	S:陶芸 H:第2サンシャインビル来園	5/27	水	S:5F浴
5/13	水	S:5F浴	5/28	木	S:紙芝居作り D2:第2サンシャインビル来園
5/14	木	S:紙芝居作り・手芸 D2:ジョビ'ング(日の出イオン)	5/29	金	S:5F浴
5/15	金	S:5F浴	5/30	土	
			5/31	日	

6/1	月	S:茶道	6/16	火	S:フ'グ'ス・喫茶の日 H:ジョビ'ング(サコ)
6/2	火	S:フ'グ'ス・おやつバ'イ'グ H:ジョビ'ング(日の出イオン)	6/17	水	S:5F浴・音楽療法・書道
6/3	水	S:音楽療法・書道・5F浴	6/18	木	S:手芸・陶芸 D2:ジョビ'ング(日の出イオン)
6/4	木	S:手芸 D2:ジョビ'ング(日の出イオン)	6/19	金	S:5F浴・押し花
6/5	金	S:5F浴	6/20	土	S:養月劇団慰問
6/6	土		6/21	日	
6/7	日		6/22	月	S:書道
6/8	月	S:書道	6/23	火	S:フ'グ'ス・陶芸
6/9	火	S:フ'グ'ス・陶芸	6/24	水	S:5F浴・陶芸
6/10	水	S:5F浴・陶芸	6/25	木	S:紙芝居作り D2:第2サンシャインビル来園
6/11	木	S:紙芝居作り・陶芸 D2:第2サンシャインビル来園日	6/26	金	
6/12	金	S:5F浴	6/27	土	
6/13	土		6/28	日	
6/14	日		6/29	月	
6/15	月	S:茶道	6/30	火	S:フ'グ'ス

7/1	水	S:5F浴・音楽療法・書道	7/16	木	S:手芸・陶芸 第2市営:ドライブ
7/2	木	S:手芸・陶芸 第2市営:ショッピング(日の出イオン)	7/17	金	S:5F浴
7/3	金	S:水彩画	7/18	土	
7/4	土		7/19	日	
7/5	日		7/20	月	S:茶道
7/6	月		7/21	火	S:フ'グ'ス・喫茶の日
7/7	火	S:フ'グ'ス・おやつバ'イ'グ 扶桑:ショッピング(日の出イオン)	7/22	水	S:5F浴・陶芸・書道
7/8	水	S:5F浴・陶芸	7/23	木	S:紙芝居作り 第2市営:のんびりデイ
7/9	木	S:紙芝居作り 第2市営:第2サンシャインビル来園日	7/24	金	S:5F浴
7/10	金	S:5F浴・押し花	7/25	土	
7/11	土		7/26	日	
7/12	日		7/27	月	S:書道
7/13	月	S:書道	7/28	火	S:フ'グ'ス・陶芸
7/14	火	扶桑:第2サンシャインビル来園日	7/29	水	S:5F浴
7/15	水	S:音楽療法・5F浴	7/30	木	S:手芸 第2市営:ショッピング
			7/31	金	S:5F浴

8/1	土		8/16	日	
8/2	日		8/17	月	S:茶道
8/3	月	S:茶道	8/18	火	S:フ'グ'ス・喫茶の日 扶桑:ドライブ
8/4	火	S:フ'グ'ス・おやつバ'イ'グ 扶桑:ショッピング	8/19	水	S:5F浴・音楽療法・書道
8/5	水	S:音楽療法・書道・5F浴	8/20	木	S:手芸・陶芸 第2市営:第2サンシャインビル来園日
8/6	木	S:手芸・陶芸 第2市営:ショッピング	8/21	金	S:水彩画
8/7	金	S:5F浴	8/22	土	
8/8	土		8/23	日	
8/9	日		8/24	月	S:書道
8/10	月	S:書道	8/25	火	S:フ'グ'ス
8/11	火	S:フ'グ'ス・陶芸	8/26	水	S:5F浴・陶芸
8/12	水	S:陶芸	8/27	木	S:紙芝居作り 第2市営:ドライブ
8/13	木	S:紙芝居作り 第2市営:のんびりデイ	8/28	金	S:5F浴
8/14	金	S:5F浴・押し花	8/29	土	
8/15	土		8/30	日	
			8/31	月	

9/1	火	S:フ'グ'ス・おやつバ'イ'グ H:ジョビ'ング(サコ)	9/16	水	S:5F浴・音楽療法・書道
9/2	水	S:音楽療法・書道	9/17	木	S:手芸・陶芸 D2:手芸
9/3	木	S:手芸・陶芸 D2:のんびりデイ	9/18	金	S:シ'フ'ガ'・水彩画
9/4	金	S:シ'フ'ガ'・水彩画	9/19	土	
9/5	土		9/20	日	
9/6	日		9/21	月	
9/7	月	S:茶道	9/22	火	S:陶芸
9/8	火	S:陶芸	9/23	水	S:5F浴・陶芸
9/9	水	S:5F浴・陶芸	9/24	木	S:紙芝居作り D2:ドライブ(緑道公園・チュ'リップ 畑ひがん花)
9/10	木	S:紙芝居作り D2:ジョビ'ング(バ'イ'グ)	9/25	金	S:5F浴・シ'フ'ガ'
9/11	金	S:シ'フ'ガ'	9/26	土	
9/12	土	S:手芸	9/27	日	
9/13	日		9/28	月	S:書道・茶道
9/14	月	S:書道	9/29	火	H:第2サンシャインビル来園日
9/15	火	S:フ'グ'ス・喫茶の日	9/30	水	S:5F浴・外食会(うどん久兵衛屋)

10/1	木	S:手芸・陶芸 D2:ショッピンク(ヤコ-西武立川)	10/16	金	S:シニヲガ・水彩画
10/2	金	S:シニヲガ・5F浴	10/17	土	S:第2サンシャインビラ文化祭見学
10/3	土		10/18	日	
10/4	日		10/19	月	
10/5	月	S:茶道	10/20	火	S:フナギンス・喫茶の日
10/6	火	S:フナギンス・おやつバ・イキク H:ショッピンク(あきる野東急)	10/21	水	S:5F浴・音楽療法・書道
10/7	水	S:音楽療法・書道	10/22	木	S:紙芝居作り・ドライブ(青梅方面) D2:第2サンシャインビラ来園日
10/8	木	S:紙芝居作り D2:ショッピンク・ドライブ(あきる野ファーマーズ・秋留台)	10/23	金	S:シニヲガ・水彩画・5F浴
10/9	金	S:シニヲガ	10/24	土	
####	土		10/25	日	
####	日		10/26	月	S:書道
####	月	S:書道	10/27	火	S:陶芸 H:ショッピンク(ヤコ-西武立川)
####	火	S:フナギンス・陶芸	10/28	水	S:5F浴・陶芸
####	水	S:陶芸	10/29	木	S:手芸・外食会(かんぼの宿) D2:ショッピンク(日の出イオン)
####	木	S:手芸・陶芸 D2:のんびりデイ	10/30	金	S:シニヲガ・5F浴・外食会(かんぼの宿)
			10/31	土	S:外食会(かんぼの宿)

11/1	日		11/16	月	S:5F浴
11/2	月	S:5F浴・茶道	11/17	火	S:フナギンス・喫茶の日 H:ショッピンク(ヤコ-青梅・千ヶ瀬)
11/3	火	S:フナギンス・おやつバ・イキク	11/18	水	S:音楽療法・書道・陶芸
11/4	水	S:音楽療法・書道	11/19	木	S:手芸・陶芸 D2:外食ドライブ(かんぼの宿・古里・五日市・八王子)
11/5	木	S:手芸・陶芸 D2:ショッピンク(ヤコ-西武立川)	11/20	金	S:5F浴
11/6	金	S:シニヲガ・水彩画・5F浴	11/21	土	
11/7	土		11/22	日	
11/8	日		11/23	月	S:茶道・書道
11/9	月	S:書道	11/24	火	
####	火	S:フナギンス・陶芸 H:第2サンシャインビラ来園日	11/25	水	S:外食会(和食よへい)
####	水	S:5F浴・陶芸	11/26	木	S:紙芝居作り D2:第2サンシャインビラ来園日・ショッピンク(あきる野東)
####	木	S:紙芝居作り D2:のんびりデイ	11/27	金	S:5F浴
####	金	S:シニヲガ・5F浴	11/28	土	
####	土		11/29	日	
####	日		11/30	月	S:5F浴・外食会(和食よへい)

12/1	火	S:フナギンス・おやつバ・イキク H:ショッピンク(ヤコ-青梅・あきる野)	12/16	水	S:5F浴・音楽療法・書道
12/2	水	S:5F浴・音楽療法・書道	12/17	木	S:手芸・外食会(味の民芸) D2:ショッピンク(日の出イオンモール)
12/3	木	S:手芸・陶芸 D2:ショッピンク(ヤコ-西武立川)	12/18	金	S:5F浴・シニヲガ
12/4	金	S:シニヲガ・水彩画	12/19	土	S:外食会(味の民芸)
12/5	土		12/20	日	
12/6	日		12/21	月	S:5F浴・クリスマス会(大正琴慰問)
12/7	月	S:5F浴・茶道	12/22	火	S:陶芸・クリスマス会 H:第2サンシャインビラ来園日・ショッピンク(ヤコ-)
12/8	火	S:フナギンス	12/23	水	S:5F浴・陶芸・クリスマス会(大正琴慰問)
12/9	水	S:5F浴・陶芸	12/24	木	D2:第2サンシャインビラ来園日(おしるこ作り)
####	木	S:紙芝居作り D2:ドライブ(あきる野・瀬音の湯)	12/25	金	S:シニヲガ・5F浴
####	金	S:シニヲガ・水彩画・5F浴	12/26	土	
####	土		12/27	日	
####	日		12/28	月	S:5F浴・餅つき大会
####	月	S:書道	12/29	火	
####	火	S:フナギンス・喫茶の日	12/30	水	
			12/31	木	S:ドライブ(青梅方面)

1/1	金	3 休み	1/16	土	
1/2	土		1/17	日	
1/3	日		1/18	月	
1/4	月	S:初詣ドライブ(熊川神社)	1/19	火	S:フナギンス・おやつバ・イキク H:のんびりデイ
1/5	火	S:初詣ドライブ(熊川神社)	1/20	水	S:音楽療法・書道
1/6	水	S:5F浴・音楽療法・書道・初詣ドライブ(熊川神社)	1/21	木	S:手芸 D2:第2サンシャインビラ来園日
1/7	木	S:陶芸 D2:初詣ドライブ(熊川神社・日の出イオン)	1/22	金	S:5F浴・シニヲガ・水彩画
1/8	金	S:5F浴・シニヲガ	1/23	土	
1/9	土		1/24	日	
1/10	日		1/25	月	S:5F浴
1/11	月	S:茶道・書道	1/26	火	S:フナギンス H:第2サンシャインビラ来園日
1/12	火	S:フナギンス・喫茶の日	1/27	水	S:5F浴・外食会(とんでん)
1/13	水	S:5F浴・陶芸	1/28	木	S:紙芝居作り D2:ショッピンク(西武立川ヤコ-)
1/14	木	S:紙芝居作り・手芸 D2:のんびりデイ	1/29	金	S:5F浴・シニヲガ・水彩画
1/15	金	S:シニヲガ	1/30	土	
			1/31	日	

2/1	月	S:5F浴・茶道	2/16	火	S:陶芸・喫茶の日 H:ショッピンク(日の出イオン)
2/2	火	S:おやつバ・イキク H:ショッピンク(イトヨリカド-)	2/17	水	S:5F浴・音楽療法・書道
2/3	水	S:5F浴・音楽療法	2/18	木	S:手芸・陶芸 D2:ドライブ(瀬音の湯)
2/4	木	S:手芸・陶芸 D2:ショッピンク(日の出イオン)	2/19	金	S:シニヲガ・水彩画
2/5	金	S:5F浴・シニヲガ・水彩画	2/20	土	
2/6	土		2/21	日	
2/7	日		2/22	月	S:5F浴・書道
2/8	月	S:5F浴・書道	2/23	火	
2/9	火	S:陶芸	2/24	水	S:5F浴・書道
2/10	水	S:陶芸	2/25	木	S:紙芝居作り D2:第2サンシャインビラ来園日
2/11	木	S:紙芝居作り D2:第2サンシャインビラ来園日	2/26	金	S:シニヲガ・外食会(バーミヤン)
2/12	金	S:5F浴・シニヲガ・押し花	2/27	土	
2/13	土		2/28	日	
2/14	日		2/29	月	S:5F浴
2/15	月	S:5F浴・茶道			

3/1	火	S:おやつバ・イキク H:ドライブ(瑞穂・耕心館)	3/16	水	S:音楽療法・書道・5F浴
3/2	水	S:5F浴・音楽療法・書道	3/17	木	S:手芸・陶芸 D2:ショッピンク(ヤコ-西武立川)
3/3	木	S:手芸・陶芸 D2:ドライブ(瑞穂・耕心館)	3/18	金	S:シニヲガ・水彩画
3/4	金	S:5F浴・シニヲガ・水彩画	3/19	土	
3/5	土		3/20	日	
3/6	日		3/21	月	S:5F浴
3/7	月	S:5F浴・茶道	3/22	火	S:陶芸
3/8	火		3/23	水	S:陶芸
3/9	水	S:5F浴・陶芸	3/24	木	S:紙芝居作り D2:第2サンシャインビラ来園日
3/10	木	S:紙芝居作り D2:第2サンシャインビラ来園日	3/25	金	S:5F浴・シニヲガ
3/11	金	S:5F浴・シニヲガ・押し花	3/26	土	
3/12	土		3/27	日	
3/13	日		3/28	月	S:5F浴・書道・外食会(かんぼの宿)
3/14	月	S:5F浴・書道	3/29	火	S:外食会(かんぼの宿) H:第2サンシャインビラ来園日
3/15	火	S:喫茶の日	3/30	水	S:5F浴・外食会(かんぼの宿)
			3/31	木	S:手芸 D2:のんびりデイ

趣味の会活動報告

生きがいのある快適で豊かな日常生活を送ることが出来るよう、第2サンシャインビラで開催しているクラブ活動を活用して、「趣味の会」を提供し、この会を通じて仲間づくり、老いや障害の受容、心身機能の維持向上、自信の回復、孤立感の解消を図る。書道・手芸・華道・陶芸・水彩画・茶道・押花・アメリカンフラワー・フラダンス・紙芝居の「趣味の会」の活動をおこなった。

クラブ活動実施時には当日来園された多くの利用者が参加し、笑顔の耐えない活気のある時間を過ごして頂けた。特に、太極拳・フラダンスについては、普段は体を動かす機会が少ない利用者が活発に参加され、心身のリフレッシュに多いに役立っている。

記録については第2サンシャインビラ事業報告書を参照のこと。

研修報告

東京都社会福祉協議会開催の研修、施設内研修などの参加を推進し、介護職員のスキル向上を目指した。研修実施記録については第2サンシャインビラ事業報告書を参照のこと。

旅費交通費・研修費実績：4,151円

【施設設備改善及び備品購入報告について】

- ① 物品購入実績 実績なし
- ② 施設における共通経費は併設第2サンシャインビラと按分

平成27年度

高齢者在宅介護支援事業 事業報告書

社会福祉法人福陽会

高齢者在宅介護支援センター加美

事業報告書 目次

高齢者在宅介護支援センター加美

事業報告・職員配置1-3

会議等出席状況4

事業報告

高齢者在宅介護支援事業（福生市からの委託事業）

事業計画基本方針に則り高齢者支援業務を行った。

近年、精神障害に関する相談、経済的、財産相談、成年後見制度関係、高齢者虐待関係の相談が目立って増えており、非常に困難なケースが増加しているが、地域包括支援センターとの協力により問題解決に取り組んでいる。

地域との関わり（民生委員、消防署、老人会、小地域活動等）だけでなく、保健所、医療機関との連携、他市の支援センターとの協力体制等、これまで以上に広がりを持ったネットワークづくりをしながら、対応に努められた。

高齢者や、その家族、近隣、地域からの多種多様な相談にも、それぞれのケースに応じた適切かつ早期対応に努めている。

また、事業計画重点施策については2・3ページにまとめた。

【職員配置・管理運営】

3.31現在

職名	職員配置人数と氏名（資格）	
管 理 者	1	田村 千江子
相 談 員	1	鈴木 敦子 : 介護福祉士
		中村 茉莉 : 社会福祉主事

福生市在宅介護支援センター加美運営報告書

平成27年度分
集計

I 安否確認

1- (1) 安否確認件数 (実人数)

	新	規	継	続	合	計
件数	299		784			

年度合計	1083
------	------

1- (2) 安否確認件数 (延人数)

	訪	問	不	在	合	計
件数	795		288			1083

80歳名簿	訪問人数	786				
(訪問内訳)	在 家	583	不 在	203		
(在家内訳)	元 気	375	相 談	190	他	19

III 相談件数

1- (1) 相談件数 (実人数)

	新	規	継	続	合	計
件数	185		1560			1745

1- (2) 相談件数及び内訳 (延人数)

	電	話	来	所	訪	問	合	計
本 人	450		184		1203			1837
家 族	配 偶 者	25		1	80			106
	実 子	84		0	65			149
	実子の配偶者	23		0	10			33
	そ の 他	16		0	22			38
知 人 ・ 隣 人	13		0		4			17
民 生 委 員	29		2		28			59
医 療 機 関	46		0		44			90
福祉関係機関 (施設)	364		19		180			563
行 政 機 関	627		17		241			885
そ の 他	239		7		11			257
合 計	1916		230		1888			4034

II シルバーピア

	新	規	継	続	合	計
件数	3		100			103

(内 訳)	日	中	夜	間
電 話 対 応	97		0	
協 力 員 確 認	498		0	
訪 問 対 応	170		0	
不 在	36		0	
合 計	801		0	

2 相談への対応

情 報 提 供	1995
連 絡 調 整	395
ケ ー ス 検 討	295
状 況 確 認	1983
通 院 ・ 外 出 支 援	81
精 神 的 支 援	1479
合 計	6228

3 会議等の実施状況

支援センター連絡会	26
民生委員等情報交換	35
ケースカンファレンス	12
合 計	73

4 申請代行内訳

介 護 保 険 申 請	22
各種在宅サービス申請	41
そ の 他	0
合 計	63

5 夜間緊急時の対応

電 話 対 応	0
そ の 他	0
合 計	0

福生市在宅介護支援センター加美運営報告書

平成27年度分
集計

6 相談内容等

(1) 相談内容

在宅サービス				施設サービス		その他	
種別		種別		種別		種別	
《介護保険サービス》				介護保険施設相談		介護全般に関する相談	
【介護保険関係の相談】		588		146		1364	
		地域支援事業		養護老人ホーム		医療に関する相談	
		・筋力向上トレーニング		188		145	
		・口腔機能向上		188		住宅に関する相談	
《一般施策サービス》		・低栄養改善		188		計	
高齢者の生活支援事業関係		・その他高齢者施策		443		経済的・財産に関する相談	
・寝具類等乾燥消毒サービス		4				家族関係相談	
・訪問理美容サービス		16				認知症に関する相談	
		・おむつ等の助成		47		消費相談関係	
介護予防・地域支援支え合い事業		・緊急通報・火災安全システム		38		成年後見制度関係	
・生きがい活動支援デイサービス		375		82		高齢者虐待関係	
・生活支援ホームヘルプサービス		161		45		シルバーピア関連相談	
・生活支援ショートステイ		83		96		他担当部署に関する相談	
・徘徊高齢者家族支援サービス		28		248		その他	
・配食サービス		115		【一般施策サービス合計】		計	
		2194				5266	
		合計2,194					
高齢者いきいき事業							
・家具転倒防止装置設置		30		《社会福祉協議会サービス》			
・自立支援日常生活用具関係		135		【社会福祉協議会福祉サービス】		308	
・自立支援住宅改修関係		127					

平成27年度 高齢者在宅介護支援センター会議等出席状況

年月日	会議名称等	出席職員
平成27年4月24日	在宅介護支援センター連絡会	鈴木/久保
平成27年5月22日	在宅介護支援センター連絡会	鈴木/久保
平成27年6月9日	青梅・秋川ブロックセンター連絡会	鈴木/久保
平成27年6月26日	在宅介護支援センター連絡会	久保
平成27年7月24日	在宅介護支援センター連絡会	鈴木/久保
平成27年8月11日	青梅・秋川ブロックセンター連絡会	久保
平成27年8月28日	在宅介護支援センター連絡会	鈴木/久保
平成27年9月25日	在宅介護支援センター連絡会	鈴木/中村
平成27年10月13日	青梅・秋川ブロックセンター連絡会	鈴木/中村
平成27年10月23日	在宅介護支援センター連絡会	鈴木/中村
平成27年11月27日	在宅介護支援センター連絡会	鈴木/中村
平成27年12月8日	青梅・秋川ブロックセンター連絡会	鈴木
平成27年12月25日	在宅介護支援センター連絡会	鈴木/中村
平成28年1月22日	在宅介護支援センター連絡会	鈴木/中村
平成28年2月16日	青梅・秋川ブロックセンター連絡会	中村
平成28年2月26日	在宅介護支援センター連絡会	鈴木/中村
平成28年3月25日	在宅介護支援センター連絡会	鈴木/中村

平成27年度

指定居宅介護支援事業
事業報告書

社会福祉法人福陽会

介護プランセンターサンシャインビラ

事業報告書 目次

事業報告・中長期経営計画報告	1
職員配置	1
要介護認定調査件数	2
ケアプラン作成件数	2
研修・会議等出席状況	3

事業報告

- 本年度年間延べ1,746件（前年度1,849件）のケアプラン作成業務を行った。月平均にすると、146件（前年度154.1件）のケアプランを作成した。
- 福生市等からの委託業務である要介護認定調査、介護予防ケアプラン作成受託業務は年間1,291,884円の成果となった。
- 併設事業である、訪問介護・通所介護・短期入所生活介護等への情報提供を積極的に行い、併設事業の人員確保に努めた。情報提供では連絡事項を文書化し、これにより適切かつ円滑な連絡方法が確立できた。
- 利用者個別ファイルを作成し、契約～アセスメント～ケアプラン作成～モニタリングと一元管理することで業務効率を図った。
- よりよいケアプランを利用者に提供すべく、資質向上・情報収集のため、積極的に研修に参加した。

居宅介護支援収入実績：26,111,177円

【中長期経営計画達成状況】

利用者様が明るく豊かに生活でき、利用者様のご家族様が施設生活に対して信頼や安心を感じてもらえるような、個々のニーズにあったサービス提供並びにプライバシーに配慮したサービス提供の充実をはかるべく、事業運営を心がけ、そして利用者・地域住民から評価される質の高いサービス提供することができた。年度当初目標を常に心がけ、一年間の事業運営にあたり、結果として、冒頭のと通りの成果を残すことが出来た。次年度以降も職員が初心を忘れずに各自が責任を持って業務を遂行していく。

職員配置（平成28年3月31日現在）

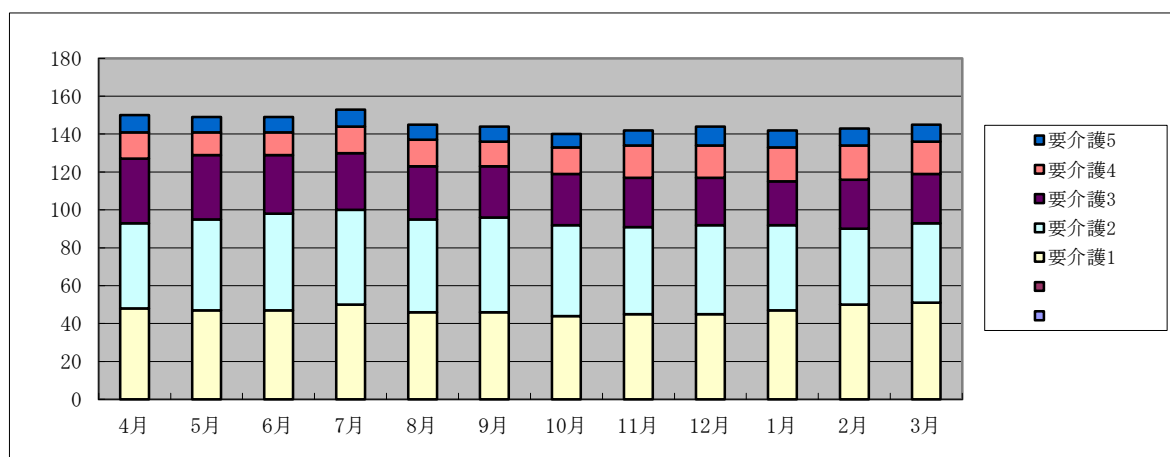
職名	当センター職員配置人数と氏名（資格）	
センター長	1	田村 千江子
管 理 者	1	新橋 和枝
介護支援専門員	6	新橋 和枝（介護支援専門員 管理者兼務） 鈴木 俊哉（介護支援専門員） 得能 千春（介護支援専門員） 山下 晶子（非常勤介護支援専門員） 久保 満（非常勤介護支援専門員） 南部 敬子（非常勤介護支援専門員）

人件費実績：27,385,023円

福利厚生費実績：146,048円

ケアプラン

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
													0
ケアプラン作成													1,746
													0
要介護1	48	47	47	50	46	46	44	45	45	47	50	51	566
要介護2	45	48	51	50	49	50	48	46	47	45	40	42	561
要介護3	34	34	31	30	28	27	27	26	25	23	26	26	337
要介護4	14	12	12	14	14	13	14	17	17	18	18	17	180
要介護5	9	8	8	9	8	8	7	8	10	9	9	9	102



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
要支援受託	11	10	15	14	14	11	12	11	10	10	12	14	144

認定調査実施件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
認定調査実施件数	12	15	11	11	9	9	8	11	11	12	17	7	133

研修・会議等出席状況

月 日	研修名称等	出席職員
4月	福生市事業者連絡会「アローチャートによるアセスメントについて」	新橋 得能
5月	なるほどケア塾主催「三好春樹の新しい認知症ケア」	得能
	羽村市主催「地域ケア会議について」	新橋 山下
7月	東京都介護支援専門員実務従事者基礎研修 2回	得能
	東京都介護支援専門員研修(専門Ⅰ課程)	山下
	アイケアサービス青梅主催「床ずれ対策セミナー・福祉機器展の見学・栄養食品の試食」	新橋 山下
8月	東京都介護支援専門員実務従事者基礎研修 2回	得能
	東京都介護支援専門員研修(専門Ⅰ課程) 2回	山下
	ホコル東京主催「理学療法士が考える靴の履き方・選び方について」	新橋
9月	東京都介護支援専門員研修(専門Ⅰ課程) 2回	山下
	東京都介護支援専門員実務従事者基礎研修	得能
	福生市事業者連絡会「リハビリテーションの必要性とその視点」	得能 山下
	国保連主催「介護サービスにおける医療と介護の連携」～地域包括ケアシステムの実現を目指して～	新橋 山下
11月	(有)心のひろば主催 新規事業所解説記念式典及び介護フォーラム「安心して老いる事が出来る社会の作り方」	鈴木 南部 山下
	福生市事業者連絡会「高齢者の食事と誤嚥の予防について」	得能
	西多摩いきぬきネットワーク学習会主催「入院・退院時の地域と病院との連携」	新橋 得能
12月	西多摩医師会主催「マイナンバー制度について」	新橋 得能 久保
	羽村市介護支援専門員研修会「課題って何? ～とらえ方とケアプランのいかし方～」	山下 得能 新橋 久保
1月	福生市事業者連絡会「交流会」	新橋 得能 鈴木
	東京都介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	新橋
2月	社会福祉協議会主催「成年後見制度について」	南部
	羽村市介護支援専門員研修会「認知症の早期発見・早期診断の必要性と対応」	得能
	医療法人社団 日の出ヶ丘病院主催「ホスピスとは。～正しく、賢く利用する～」	山下
	東京都介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	新橋
3月	東京都介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	新橋
	カシオ計算機(株)主催「時期介護保険法・報酬改定の動向とケアマネジメントについて」	新橋
	福生市地域包括主催「H28介護予防プラン作成のながれ」	得能 新橋 鈴木

研修費・旅費実績：75,074円

その他の経費予算額（併設第2サンシャインビルと面積按分等で計上しています）

平成 27 年 度

事 業 報 告 書

社会福祉法人 福 陽 会

特別養護老人ホーム 第3サンシャインビラ
短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護（ショートステイ）

事業報告目次

項 目	ページ
事業報告	
1. 事業報告(総括)	1-2
2. 職員構成	2
3. 会議・懇談会・委員会開催状況報告書	3-4
4. 処遇報告	4-7
1) 2F 事業報告・活動報告	
2) 3F 事業報告・活動報告	
3) 4F 事業報告・活動報告	
4) 移動理美容	
5) 日用品費・介護用品費・被服費等事業費報告	
5. 厨房事業報告	7-8
6. 医務室利用者健康管理報告	8-10
7. リハビリテーション報告	11
8. 生活相談員・介護支援専門員	12-13
9. クラブ活動実績報告	13-16
10. 年間行事実施報告	17
11. 事務費・固定資産物品報告	17
12. 事故報告・ヒヤリ・ハット報告	18
13. 職員研修報告	19-20
14. ボランティア・慰問 受け入れ状況報告	21
15. 消防訓練実施結果	22
16. ショートステイ事業報告	22

1. 事業報告（総括）

中長期計画について

社会福祉法人福陽会の理念を職員全員が周知し、実践していくことで、入所者様とご家族に信頼される施設として実績を重ねる努力を続けました。

中期基本方針について

現在実施していることを委員会等で常に検証し、より優れたサービス体制の構築へ向けて、チームケアを進めています。

(1) サービス向上への取り組みの実績としては、介護職のみならず、全職員がアドボケイトとしての力を持てるよう、利用者様とのコミュニケーションを多く図り、サービスにつなげていけるようになっていきます。各委員会についても積極的に意見交換を行い業務の改善と質の高いサービス提供を行う仕組みが定着してきました。

地域との交流と連携の点では地域交流室の活用ができ、地域のサークル活動に利用していただくことで、入所者様との交流やボランティアの増加につなげることができました。施設の知名度も上がってきたことが挙げられます。また 27 年度は新たな地域交流室の活用として日の出包括支援センターと共催で認知症サポーター講座を実施し地域の方々と勉強会を行いました。近隣との交流では日の出幼稚園との交流会を行いました。

災害対策については、高齢者施設災害防止講習会、防災対策支援事業研修会への参加や防災用品の見直し等と施設のBCPの見直しを行いました。今後はそれに沿った訓練の実施を重ねていきます。

(2) 組織強化への取り組みでは、休職者が戻りたくなる働きやすい環境への取り組みを行いました。また、介護主任を事務所に配置することにより各部署との連携強化と組織統制を図りました。

(3) 人材育成・確保への取り組みとして、外部研修や内部研修を昨年度より充実させ、人材の育成に努めました。また、子育て中の職員や休職者が働きやすい環境職場環境づくりを行いました。出産後にまた、ここで働きたいという思いを持ってもらうことができました。

(4) 経営基盤充実への取り組みについては、三施設利用者情報交換会等様々な情報を把握できるようにし、特養稼働率の維持とショートステイの稼働率向上に向けた柔軟な受け入れ体制を作ることで実績に結びつけました。

基本目標について

福陽会の基本理念については、毎日の唱和を継続するとともに統括施設長に来園いただき、職員に対し法人設立当時の思いや理念について語っていただくことで福陽会の職員としての意識の向上を図りました。また、新入職者については、統括施設長の書かれた文章から福陽会理念についての説明を行うことで基本理念の浸透につとめた結果、新人であっても理念に共感でき、それを基としてケアを行っていく事ができる者が増えています。

基本方針について

加齢に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病等により要介護状態となり、入浴、排泄、食事等の介護、機能訓練並びに看護及び療養上の管理その他の医療を要する方等について、これらの利用者様が尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう、施設顧問医師指導の下、各部署連携し、必要な介護サービスを提供し、地域の福祉の増進を図ることを目的として事業を行いました。

(1) 利用者様の健康状態、身体状況を充分考慮に入れ、各部署の職員による情報の提供と連絡、相談を密にし、職員 1 人 1 人が利用者様を良く観察し、介助が必要な利用者様が最低限度の援助で快適な生活が送れるための、環境作りに努めました。

(2) 地域社会との交流を深めるため、民生委員やボランティア、地元老人会との交流会を開催し、情報の交換や地域のニーズ及び利用者家族様の動向、希望等を聞き施設運営に反映させました。

(3) 利用者様が施設行事に気軽に参加できるよう、地元ボランティアに協力をお願いし、日常生活に変化と季節感が持てるような施設での雰囲気作り、催し物を工夫し開催しました。

27 年度の重点目標について

平成 27 年度の介護保険制度形成に対応すべく、より堅固な体制を整えるよう創意工夫を行いました。高齢福祉の厳しい現状においても安定した経営基盤で、利用者のニーズに合ったより良いサービス提供と良質な人材の確保・安定を図り、今後を見据えた施設運営に努めました。統括施設長の思い（法人理念）である「こころある介護」を職員全員が継承し、一丸となって良質なサービスを提供して行けるように努めました。重度化する利用者様の健康的な生活を維持し QOL を高めるため、施設顧問医師の指導の下、他職種協働にて支援を行いました。

(1) 各ユニットリーダーが中心となって、福陽会の基本理念を具現化するために、ユニット職員一丸となって、その方らしい生活への支援、残存能力を生かした個別ケアに努めました。

(2) 特養への中重度者の重点化に対応できるよう質の高いサービスを提供しました。そのために外部・内部の研修や OJT を活用し人材育成を図りました。

(3) 介護記録システムの活用により、情報の共有や書類の整備を行い効率的な業務改善を図りました。

(4) 入所者の高齢化・重度化による日常生活レベル低下、それに伴う医療ニーズへの対応や事故防止のためのリスクマネジメントを行いました。

(5) ショートステイ稼働率については土・日の入退所やご自宅を訪問しての契約など柔軟に対応し、リピーターから入所希望に結びつけることができました。

(6) 特養入所者様の稼働率については、入院やターミナルケアで退所された方がいらしたが、98.92%を維持することができました。

2. 職 員 構 成 3 月 31 日現在

担当職	職 名	職員	非常勤
施 設 長		1	
顧問医師			1
産業医			1
副施設長		1	
事 務 長		1	
事 務 員		1	2
生活相談員		3(3)	1(1)
介護支援専門員		3(3)	1(1)
介護職員		25	29
医務	医 師		3
	看護主任	1	
	看護職員	4	
機能訓練指導員	機能訓練指導員	1	
	P T		1
	事務		1
厨房	管理栄養士	1	
	調理員	4	6
保守管理・宿直	介助員	1	5

* 兼務職員は主たる職務に記載し、兼務している職務では（ ）内に記載

人件費実績：308,938,590 円

福利厚生費実績：3,215,514 円

3. 会議・懇談会・委員会開催状況報告書

委員会

それぞれの委員会メンバーが連携をとりながら委員会活動を行った。終日かけて全会議を実施するようにした為、前年度より担当の会議に出席できる職員が増えたが、終日同一メンバーでの会議になって

しまうことが多かった。しかしながら、各委員会での意見交換は前年度より積極的に行われるように

なり、業務改善やケアの質の向上につながっている。

1) 苦情・拘束委員会

苦情や意見については、ご家族様、利用者様から直接相談員への相談が8件あった。言葉づかいやケアについてのものであった。すぐに対応しご理解を頂く事ができた。委員会では、各職員が気付いたことを取り上げて話し合うことで、苦情に繋がらないよう努めた。

2) 行事計画委員会

昨年度の行事内容に加え、「運動会」を新しく取り組みに入れた。利用者の方が主体となり楽しんで頂ける行事が行えた。施設全体で取り組む姿勢が強まり、最大限の成果を上げるよう行事に力を注ぐことが出来た。

年間行事外においても、マジックショー、幼稚園訪問、プレミアムコンサート、コーラス慰問、日の出町桜祭りと地域との交流の場を設けることが出来た。

次年度も一層盛り立て最大限の成果を出すよう他部署連携を図り施設全体で行事に取り組んでいくようにする。年間行事外のイベントにも参加を増やし地域交流の場を設けていく。

3) 虐待防止委員会

接遇マナーへの注意喚起と「虐待の芽チェックリスト」の3か月ごとの実施により、職員が自身への振り返りをできるようにした。今後も研修や定期的な「チェックリスト」の実施と接遇についての注意喚起により、虐待防止を行っていく。

4) 事故防止委員会

事故防止委員会では、安全に配慮し、事故・アクシデントが起きないように職員一丸となり、事故防止に努めた。

毎月 各担当者がフロアでの事故・アクシデント・ヒヤリハットの件数・時間の集計を行い、表にして提出し会議にて話し合いを行った。また、事例を1件挙げて、状況・原因・対策の評価をし、再発事故防止に向けて話し合いを行った。

各フロアにて発生した事故・アクシデントについての事故再発防止に向け、カンファレンスを行い、パソコン上に内容記録を残す事を取り決めた。また、ヒヤリハットについても書式やファイル使用を検討し変更を行った。

5) 研修委員会

外部研修、内部研修、ユニット単位の研修の年間計画を立て、実施した。外部研修を受けた職員、各部署、各委員会が講師となり研修を行った。今年度、曜日、時間を定め毎月研修を実施する事が出来き、多くの職員が研修に参加出来た。

6) 褥瘡予防委員会

委員会の開催は、計画通りに実施する事ができた。褥瘡形成者やリスクの高い利用者様のリストを提示して対応の検討や統一を図る事ができたと考える。

しかし、委員会開催の1か月を待ってしまうとリアルタイムでの対応が遅れてしまう為、その都度他職種の連携をしっかりと行い即座に対応を検討し、委員会での報告に繋げていく事が必要と考える。その為次年度の実施を目指していく。

7) 感染症委員会

施設内での感染症は1件あったが、蔓延することなく終息した。また、職員の感染症もあったが、施設内での蔓延がなかったため、対応は適切に行えたと考える。しかし、隔離対応の判断が遅れてしまう場面もあった為、次年度は更なる対応の統一に努め早期発見が行えるように研修を実施していく。

施設顧問医師の指示・助言のもと、感染症の情報提供や知識・技術の向上が行えている為、次年度も知識・技術の向上に努めて行く。

8) 職員健康管理

職員健康診断の実施は行えた。また、施設顧問医師の指導のもと今年度新たに施設に入る前に職員の健康状態チェックを施行した。

職員の感染症発症の報告は受けているが、施設内の感染症発症が無かった為状態不良時の連絡経路の把握が出来ており、また、健康チェックにて施設に菌を入れない取組みが実践できたのではないかと考える。

次年度も感染症発症の時期に合わせ、職員健康診断チェックを実施し施設内の感染症発症予防に努める。

9) 排泄委員会

- ・布パンツの利用開始

あまり失禁がない利用者様は蒸れの防止のため、紙パンツから布パンツへ変更を行った。

- ・下剤に頼り切らないケア

施設の飲み物を定時で限定することなく、嗜好に合わせた飲み物を提供して水分摂取を促した。ラジオ体操やリハビリ体操を積極的に実施するように働きかけ、寝たきりの方には腹部のマッサージを行った。

- ・外部による排泄研修の実施

リブドゥコーポレーションを内部研修として誘致し、「オムツの正しい当て方」を勉強した。学んだ事を研修に欠席した職員に指導し、スキルの向上を図った。

- ・オムツ0運動

オムツを使用していた利用者様をトイレで排泄が出来る様に働きかけた。可能であると予想される利用者様を何名かリストアップし実施した。7名がオムツを外してトイレ誘導に変更することに成功した。

- ・排泄用品のコスト削減

当施設で排泄用品に掛るコストを計算し、無駄なく必要最低限の発注で賄えるようにコスト削減を行った。

- ・排泄ケアの回数やタイミングの変更

排泄ケアを定時に限定することなく、回数を増やしたり、個々のタイミングに合わせたりするなどの工夫を呼びかけ、皮膚トラブルや褥瘡リスクのある方の状態の悪化を防ぐ事に成功した。上記活動を排泄委員が中心となって取り組み、排泄環境の改善を行い、利用者様に快適な生活を送って頂けた。

10) 業務検討委員会

業務に関して、改善点、疑問点を各部署から挙げ、話し合い、検討し、業務の改善に努めた。前年度に比べ、会議を行い、決定していく事で、業務がスムーズに流れるようになった。

11) 栄養会議

- ・お食事に関するイベントごとの確認や諸連絡の伝達を実施した。

・毎月の体重測定や、採血等の結果についてピックアップし、低栄養のリスクがある利用者様のケアについての話し合いを実施した。

12) リーダー会議

各ユニットでの取り組み、目標を発表し、それぞれがどのような活動をしているか、ユニット内での問題点、改善方法を話し合った。まだユニット内での話し合いが不足しており、会議の内容が手薄だった。ユニット内での話し合いをさらに密に行う事が必要だと課題が見つかった

会議費実績：65,410円

4. 処 遇 報 告

1) 2F 事業報告・活動報告

(1) あやめユニット

季節に合ったレクリエーションを行った。

- ・春には、お花見ドライブ実施。「外は気持ちがいい」「桜がきれい」等の言葉が聞かれた。

- ・夏にはかき氷大会を実施。ユニット内を飾り、縁日風に演出して行った。夏を感じられ喜ばれていた。

- ・秋には買い物・外食を実施。利用者様にご自分で選んで頂き、楽しい時間を過ごせた。

- ・冬にはテラスにてパンジーを植え、土を触り昔を思い出されていた。

(2) さゆりユニット

- ・ショートステイをご利用された方が、また利用したいと思っていただける様、ユニットの環境整備を行った。テーブルなど常に同じ配置ではなくショートステイの方々、個々に合わせてリビング内の整備に努めた。居室に関しても、なるべく在宅の形に近い間取りにして過ごしていただいた。
- ・27年度は職員の入れ替わりもあり、改めて入退所の方法について話し合いを行い改善された点も多くあった。職員が統一した業務を行う事が出来、忘れ物等はほぼなくなっている。今後も職員一同、よいチームワークを保ちながらケアに努めていきたい。

(3) さくらユニット

- ・尊敬、尊厳を重んじることをケアに携わる上で意識し、ケアに積極的に携わる様子が見られている。
- ・個別ケアに関しては、職員各自意識をし積極的に関わりをもち対応しているが、至らぬこと、課題となることがある為、次年度に継続し目標とする。
- ・フロアーレクリエーション、外出レクリエーションの機会をもつことがあまり出来なかった為、生活の活性化に努めて行く。
- ・利用者様に声掛けを行ない、心身の状態の把握に努めることが出来た。状態に変化が見られる時は内容に応じ他職種に報告、相談し連携を図るようにした。笑顔で過ごして頂けるよう取り組んだ。

(4) みもぎユニット

- ・職員一同その方の尊厳を重んじ、利用者様に寄り添った支援が行えてきている。
- 日常的に利用者様に対し声掛けの機会を増やし、音楽を聴くことを好む利用者様が多い為、ピアノ演奏や歌を歌う機会を作った結果、利用者様の笑顔を引き出すことが出来た。
- ・今後、音楽以外の余暇活動を多く取り組みに入れ、次年度の余暇活動に取り組んでいく。
- ・積極的に利用者様に寄り添う姿勢が見られ前向きにケアに携わる姿勢が見られている。職員1人ひとりの介護者としての意識がもてるようになっていく。
- ・職員間での情報の共有に力を注ぎ、利用者1人ひとりの状態の把握に努めケアに携わるようにした。対応がまだ不足がちな為、反省を踏まえ次年度の取り組みに力を注いでいく。
- ・ケアに携わる上で専門職であることを再度認識し、職員一同ケアに積極的に携わる姿勢が見られている。まだ至らぬ課題がある為、今後更なるケアの質の向上に努めて行く。
- ・職員1人ひとりが介護知識、技術の向上に努める姿勢が見られるようになっていく。職員同士お互いに良い刺激となるよう意見交換、情報の交換の場を設け、ケアの質の向上に努めていく。次年度に引き続き人材育成に努め、ケアの向上に努めていく。

2) 3F 事業報告・活動報告

(1) すみれユニット

- ・残存機能の維持に努め、生活リハビリや塗り絵、はり絵や写経など利用者様の得意な活動を行う事により残存機能の維持及び気分転換を図るように努めた。ラジオ体操や口腔体操は体調などを考慮し、無理の無い範囲で活動して頂いた。ラジオ体操について、毎日は継続出来なかったのは、反省点である。今後も持続して行える様見直しを行い、継続出来る様に努めて行く。
- ・どの職員が対応しても差が出ず、利用者様個人に合わせたケアが行える様、連携を密に話し合いを多く持つ事が出来た。また他部署との連携を図る事でより良いケアに努める事が出来た。今後も継続して行っていく。
- ・すみれユニットの利用者様お二人が、最後まで自分らしく、利用者様本位の生活をされ看取りケアを行う事が出来た。今後も他部署との連携を図り、利用者様が安心して生活出来る様努めて行く。

(2) つばきユニット

- ・利用者様の個別ケアの充実を図る為に、日勤業務前に夜勤者を含め利用者様の情報交換に努めた。日勤帯で体操やカラオケなどのレクリエーションの充実にも努め利用者様に喜ばれた。
- ・車椅子を自走される利用者様がいらっしゃる為、安全と快適な生活の為にスペースを確保し、障害物を取り除くなど環境整備を行い、利用者様が安全に生活出来た。

(3) つつじユニット

- ・利用者様が毎日お元気で充実した生活を送れるよう、「楽しいレクリエーション」を行うように努めた。
- ・毎日のリハビリ体操を行なうことによって手足の運動ができ、体操の時間を楽しみにされている利用者様も増えた。

- ・季節を感じて頂くために各種パーティーを行い、お菓子を作って食べて頂き大変喜ばれていた。
- ・書道では多くの利用者様に参加して頂き、書くことの楽しさを感じて頂く事が出来た。
- ・終日オムツ使用の利用者様がトイレでの排泄を希望されていた為日々立ち上がり訓練を行った結果、立位が取れるようになり、トイレでの排泄が出来るようになった。また、オムツも外すことが出来た。

- ・職員同士で声掛け、連絡ノートを活用し、利用者様の情報を共有しながら適切なケアが出来た。

(4) あじさいユニット

- ・職員一人一人が入居者様の立場に立ち、入居者様の声を聞き、入居者様一人一人に合った援助を行っていく。という事を目標に一年間取り組んだ。

- ・入浴は、できるだけ多く方に個浴で安全にゆっくり入って頂く事に取り組んだ。個浴で入浴できそうな方、個浴で入浴希望される入居者様を対象に、安全を考慮し、職員2名体制にて個浴にて入浴して頂いた。入居者様より、怖いからやはりチェアー浴の方が良いという声も聞かれたが、個浴でゆっくりお風呂に入れて気持ち良かったという方、チェアー浴から個浴へ移行する事ができた入居者様もあり、喜んで頂けた。個浴に移行された入居者様は、現在、職員一人対応にて安全に、ゆっくり入浴を楽しんで頂いている。

- ・外出レクは、海が見たい入居者様より声が聞かれ、江の島へ外出を行い、入居者様より好評を頂いた。

食事は炊飯を目標に掲げたが、ゆっくり召し上がって頂く事を実践したが、炊飯を実践するまで至らなかった。

3) 4F 事業報告・活動報告

(1) ひまわりユニット

- ・行事やレクでは少人数を対象にし、「江の島ドライブレク」を行った。少し遠方だったので、事前から利用者様の体調管理に注意し、スケジュール調整等しっかり行った。当日は、海鮮丼を召し上がったたり、水族館で沢山の種類の魚を鑑賞し楽しそうな表情見られた。

外出が難しかったりレクに参加されない利用者様には、個別でデッキなどに散歩にお連れしたり、共同スペースで歌や体操レクを行った。利用者様も良い気分転換が出来、喜んで頂けた。自立の利用者様が多いので、お料理レクも計画していたが、うまく調整が出来ず実行できなかった。

- ・利用者様の不安や不満・ご自分の意思を伝えられない方々の声が聴けるよう、訪室する時間や話せる場所を作り、安心して生活して頂けるよう、コミュニケーションを多く取った。職員同士でも対話を多く持ち、利用者様1人1人の変化に気付けるよう努め、体調変化や利用者様同士のトラブル等も未然に防ぐことが出来た。

(2) コスモスユニット

- ・援助を必要としながらも、ご自身での生活を楽しまれ、利用者様同士思いやりを持ちながら心地良い空間の中で過ごして頂けるよう努めた。

- ・日常の変化を早く発見するために表情や体の動き・声の調子・食事の様子・皮膚の状態などを注意して観察を行い、職員間・他部署との連携を図り、大きな体調変化もなく、日々穏やかに過され、多くの笑顔が見られた。

- ・利用者様の希望や精神的不安などを傾聴し、出来るだけその方らしく、安心した生活が出来るよう努めた。また、共同空間において、快適に過ごせるよう、利用者様と一緒に話し合いの時間を作り、利用者様同士、毎日楽しく過して頂いた。

- ・秋の紅葉・春の桜ドライブの計画を立てて、ほぼ全員参加する事が出来た。季節を感じ自然にふれる事によって気分転換を図り、利用者様同士の交流を行い、利用者様に喜んで頂いた。

- ・より良いユニット・フロアにするために、常勤ミーティングを開き、職員同士の連絡・情報・意見を交わし、職員一人ひとりが介護技術の質の向上に励んだ。

4) 移動理美容

理美容は月に理容が第2・4月曜日の2回、美容が第1金曜日の1回来ていただいております。ご利用者様、そのご家族がどのくらいの頻度で利用されたいか、どのくらいの長さがいいのか等必要に応じて理容師・美容師に代弁して意向をうまく反映できるように努め、実行できた。今後も日常の中での聞き取りや利用者様入所時・ご家族面会時に意向を聞いてうまく伝えられるように努める。

5) 日用品費・介護用品費・被服費等事業費報告

勘定科目	内容	金額	勘定科目	内容	金額
介護用品費	オムツ	9,021,639	日用品費	トイレットペーパー、ティッシュペーパー	305,872
	タオル	26,226		煎茶	172,868
				ポカリスエット粉末	262,960
				その他	589,708
	小計	9,047,865		小計	1,331,408
被服費	寝具設備	3,945,628			
	その他	3,725			
	小計	3,949,353			
				合計	14,328,626

○給食費実績：28,524,940円 ○介護用品費実績：9,047,865円 ○医薬品費実績：3,367,339円

○日用品費実績：1,331,408円 ○被服費実績：3,949,353円 ○消耗器具備品費実績：633,438円

○保健衛生費実績：1,216,252円 ○車輦費実績：430,218円 ○水道光熱費実績：20,581,729円

5. 厨房事業報告

《行事食・麺の日・出前の日・喫茶の日・誕生日会実施内容》

- ・季節の行事食：月1回(正月は三が日)実施。カード装飾や、盛り付けに工夫を凝らした。
- ・麺の日：うどんやそば、ラーメン、冷やし中華やそうめん、スパゲティなども実施した。
- ・出前の日：鰻⇒形態に合わせて刻んで提供した。

寿司⇒原則として米飯の方は握り、粥の方には刺身と粥、極菜・ペーストの方は細かく刻んで提供した。生ものが嫌いな方には、助六での提供も行った。

- ・喫茶の日：毎月第4日曜日に、サクソボランティアの演奏と共にデザートとコーヒーを提供した。デザートは毎回工夫を凝らし、時には利用者様に手伝っていただきデコレーション等も楽しむことが出来た。

4月/3階	モンブラン/モンブランムース	8月/2階	フルーツワッフル	12月/4階	クリスマスケーキデコレーション
5月/2階	ティラミス	9月/4階	ケーキ盛り合わせ	1月/3階	プリンアラモード
6月/4階	ホールケーキデコレーション	10月/3階	苺ワッフル/チョコムース	2月/2階	あんどうナツ水羊羹
7月/3階	フルーツポンチ	11月/2階	パンパキンプリン	3月/4階	コーヒーゼリーサンデー

- ・誕生日会：毎月第3水曜日に実施、誕生月の利用者様に事前に招待状をお渡しし、当日は手作りケーキとコーヒー、歌や演奏等を楽しんでいただくことが出来た。

4月	苺レアチーズケーキ	8月	ラ・フランスレアチーズケーキ	12月	苺クリスマスケーキ
5月	甘夏レアチーズケーキ	9月	甘夏紅茶シフォンレアチーズケーキ	1月	キウイ&甘夏シフォンレアチーズケーキ
6月	チェリーレアチーズケーキ	10月	ラ・フランスレアチーズケーキ	2月	苺レアチーズケーキ
7月	桃レアチーズケーキ	11月	苺のレアチーズケーキ	3月	桃シフォンレアチーズケーキ

《代替食実施状況》

青魚/魚/鶏/納豆/牛乳/青菜/ルー/禁/麺/パンその他	他の料理で対応
井別盛り、あんかけ別盛り、主食おにぎり	盛り付け時に対応

《給食懇談会・厨房会議・嗜好調査アンケート結果》

- ・毎月各ユニットにて給食懇談会を実施し、食事についての意見・要望や、食べやすさ(形状・硬さ等)についてのご意見をいただいた。
- ・厨房会議を毎月行い、業務の検討や反省・意見交換を行い、意識の統一を図った。また、給食懇談会の内容も報告し、業務改善の参考とした。
- ・7月/1月に嗜好調査を実施し、人気献立をリクエスト献立として提供した。
7月：唐揚げ・天ぷら/天丼・カツ丼・寿司/刺身・トマト、1月：天ぷら・肉・寿司/刺身

《衛生管理》

- ・手指の洗浄・消毒や衣服の清潔保持、厨房内の衛生管理を確実に実施した。体調不良時や感染症発生時に備えた連絡経路等のマニュアルや調理過程のチェック体制等の周知も徹底し、安全なお食事を利用者様に提供できる体制づくりに努めた。

《療養食・栄養ケアマネジメント実施状況》

- ・医師の指示のもと、療養食が必要な利用者様に提供を行った。献立や調理を工夫し、なるべく常食と差異を感じずに、おいしくお食事が提供できるよう努めた。
- ・多職種と連携して利用者様ひとりひとりの状態を把握し、適切にスクリーニング、アセスメント、モニタリングを実施することが出来た。低体重の利用者様数は、引き続き前年度と比べ改善がみられた。

《給食懇談会・厨房会議・嗜好調査アンケート結果》

- ・毎月各ユニットにて給食懇談会を実施し、食事についての意見・要望や、食べやすさ(形状・硬さ等)についてのご意見をいただいた。
- ・厨房会議を毎月行い、業務の検討や反省・意見交換を行い、意識の統一を図った。また、給食懇談会の内容も報告し、業務改善の参考とした。
- ・7月/1月に嗜好調査を実施し、人気献立をリクエスト献立として提供した。
7月：唐揚げ・天ぷら/天丼・カツ丼・寿司/刺身・トマト、1月：天ぷら・肉・寿司/刺身

《衛生管理》

- ・手指の洗浄・消毒や衣服の清潔保持、厨房内の衛生管理を確実に実施した。体調不良時や感染症発生時に備えた連絡経路等のマニュアルや調理過程のチェック体制等の周知も徹底し、安全なお食事を利用者様に提供できる体制づくりに努めた。

《療養食・栄養ケアマネジメント実施状況》

- ・医師の指示のもと、療養食が必要な利用者様に提供を行った。献立や調理を工夫し、なるべく常食と差異を感じずに、おいしくお食事が提供できるよう努めた。
- ・多職種と連携して利用者様ひとりひとりの状態を把握し、適切にスクリーニング、アセスメント、モニタリングを実施することが出来た。低体重の利用者様数は、引き続き前年度と比べ改善がみられた。

6. 医務室利用者健康管理報告

【年間目標】

- (1) 利用者様の、身体的・精神的変化に注意観察し、異常の早期発見に努め一人一人がその人らしい生活を維持できるように努める。

実践方法と内容

- ① 必要に応じて観察(体温・脈拍・呼吸・血圧・Spo2等の測定)を行い異常の早期発見に努める。
又、新入所時・退院時などの状況変化時も定期的に観察を行い状態観察に努める。
- ② 年一回、利用者健康診断(胸部レントゲン・血液検査・尿検査・心電図)を施行し、状態観察に努める。また、必要時に医師の指示のもと随時血液検査など必要な検査を行い身体状況の把握に努める。
- ③ 他職種との連携を図り、利用者様一人一人がその人らしい生活を維持できるよう変化に注意観察し異常の早期発見に努める。

- ④ 高齢者の身体的・精神的変化を理解し、起こりやすい障害や疾病の悪化を未然に防げるよう観察早期発見に努める。
- ⑤ 身体状況の悪化がみられる際は、速やかに医師への報告を行い、必要時は医療機関へ受診対応を行う。
- ⑥ 夜間帯の医務不在時は介護職員との連携を図る為、オンコール対応を行い異常の早期発見・迅速な対応に努める。
- ⑦ 利用者・家族のニーズを把握し、他職種との連携を図りその人らしい生活が維持できるような看護援助の提供に努める。
- ⑧ 日々の援助や身体的対応など統一して観察・援助が行なえるように、看護面での知識向上に努める。

年間目標（１）を実践方法と内容を踏まえ対応し、実施項目に対しては実践できたと考える。各ユニットにて担当ナースを配置し責任を持って観察・看護援助を行うように勤務内容が変更になった為、次年度は医務室内での連絡・報告・相談を密にとり利用者一人一人の状態を把握しより良い統一した看護援助が行なえるように連携を図っていく。

- （２） 安らかな終末期を迎えられるような援助に努める。

実践内容と方法

- ① 苦痛の緩和に努める
- ② 精神的な安定を図る
- ③ 定期的なバイタルサインを実施し、医師との連携を図り家族に情報提供を行う。
- ④ 他職種との連携を図り、食事・水分・排泄・睡眠等の管理を行う。

年間目標（２）に対し、日々バイタルサイン測定を行ない状態の把握を行うと共に、コミュニケーションを図り精神的緩和に努められていると考える。日常生活援助に対しては終末期に対する観察項目や援助内容について他職種に対しても助言し、より良い終末期援助が実践出来るように次年度活動をしていく。

- （３） 感染症発症の予防、蔓延防止のための指導・活動を行っていく。

実践方法と内容

- ① 職員の感染症予防に対する知識向上をはかるために、感染症委員会と連携し適宜研修・指導を行い、率先して活動に努める。
- ② 一処置・一手洗いを徹底し、２次感染の予防に努める。
- ③ 他職種との連携を図り、食事・水分摂取状況を把握し個々に合わせた対応を検討し、摂取できる環境を整え免疫力の維持・向上に努める。
- ④ 換気・湿度調整に留意し、環境整備を行うことで感染症発症の兆候の早期発見に努める。
- ⑤ 医師との連携を図り、簡易キットを使用し感染症の有無の判定を早期に行い適切な対応を速やかに開始できるように努める。
- ⑥ 感染症発症時は、状況を把握し速やかに対応を実施する。又、他職種へ情報提供し連携を図る。

年間目標（３）に対し、感染症への知識向上については月に一回施設顧問医師からの指導があり、また、年に２回の感染症研修をナースが実施した事から率先した活動が行なえていると考える。今後も医務室内での知識の向上と他職種に向けての研修・指導を行い施設単位の感染症の知識の知識向上に向け活動を行っていく。感染症の蔓延が無かった事を考えると適正な対応や援助が行なえていたと考える為、次年度も感染症蔓延の予防に努めてく。

- （４） 褥瘡予防に努め、他職種への指導・実施を行っていく。

実践方法と内容

- ① 入職時や３ヶ月に一度褥瘡アセスメント表を作成し、リスクを把握し早期に援助内容を検討する事で、褥瘡予防に努める。又、褥瘡ハイリスク者に対し個別の計画表を作成し他職種との

連携を図る。

- ② 職員の褥瘡予防に対する知識向上を図るため、適宜 研修・指導を行う。
- ③ 加齢による身体的変化への知識向上に努め、バリア機能維持に対する取り組みをする。

年間目標（４）に対し、褥瘡対応者や高リスク者に対する情報提供は行っていたと考えるが、再発防止に繋がっていない部分がみえてきている為、次年度は情報提供と共に再発防止に向けての取り組みが持続的実践に繋がるように他職種連携を図り実践していく。

また、加齢による身体的変化についての知識向上に次年度も観察や助言を行い予防に対する取り組みが行なえるようにしていく。

通院・入退院歴

月	通院	入院	退院
４月	２名	４名	０名
５月	３名	０名	２名
６月	１９名	０名	１名
７月	１４名	０名	０名
８月	９名	２名	１名
９月	１３名	０名	１名
１０月	８名	２名	２名
１１月	１４名	１名	０名
１２月	１１名	１名	１名
１月	９名	０名	１名
２月	７名	０名	０名
３月	５名	０名	０名
合計	年間通院者数 １１４名	年間入院者数 １０名	年間退院者数 ９名

３月３１日現在の医療ケア介入必要者

胃瘻からの経管栄養実施者	６名
点滴施行者数	１名
血糖測定者数	０名
在宅酸素使用者数	０名
常時、口腔・鼻腔内からの喀痰吸引が必要となる利用者数	２名
褥瘡処置施行者数	５名
褥瘡以外の皮膚処置施行者数	１８名
ターミナルケア対応者	８名
合 計	４０名

平成 27 年度死亡退所者

入院先の病院での死亡	１名
施設内での死亡	２名
施設内ターミナル対応にて死亡された方	１０名
合 計	１３名

7. リハビリテーション報告

(1) 総括

平成 27 年度リハビリテーションにおいては、安全で無理のない訓練の施行と妥当性のある個別機能訓練計画の策定に重点を置いた。利用者の既往歴・現病歴の把握、事前のバイタルチェック、他職種との情報共有などにより、安全性を確保した。また、医師、理学療法士の指導の下、利用者の心身の状態、施設での生活におけるニーズなどを考慮し、個別的で実効性のある訓練計画の策定を目指した。

(2) 実施事項

- ① 理学療法士による評価・プログラム作成
- ② 関節可動域訓練
- ③ 本動作訓練
- ④ 力訓練
- ⑤ 熱療法
- ⑥ 体位交換等ワーカーへの指導

(3) 結果

- ・ 関節可動域の維持・拡大
- ・ 基本動作能力の維持・向上
- ・ 疼痛の軽減

対象者の 8 割近い利用者様に機能の維持・拡大という結果が得られた。また、この結果とともに、リハビリテーションの過程においても大きな成果が得られた。信頼関係の構築と適切なコミュニケーションにより、法人理念に掲げられる利用者様の「個性の尊重」「希望と生き甲斐」に繋げることができた。利用者様の前向きな発言や笑顔、頑張る姿が多く見聞きされるようになった。

以下に機能の著明な改善を見た事例について紹介する。

・ 歩行が可能になった事例

脳幹梗塞により右上下肢に麻痺が残存してしまった。入所時点では立ち上がりも困難であったがご本人のやる気は十分であった。当初自主トレの形で筋力増強を図った。ご本人の「もう一度歩く」の強い意志があり順調に筋力回復が見られた。立ち上がりから立位における足踏みを経て手すり支持にて歩行が可能になった。現在では歩行状態も安定してきている。今後は杖歩行も可能になるよう鋭意訓練継続中である。

・ 食事摂取が改善されてきた例

パーキンソン様症候群により強い筋緊張と不随意運動が著明なご利用者様がいます。食事は全介助にて摂取されている。介助時に声掛けに反応が見られなかったが、根気よく声掛けを行いながら下顎を押し下げる動作を続けていった結果、声掛けに反応し徐々に開口動作が見られるようになった。今後は咀嚼嚥下運動の向上を図っていきたい。

(4) 課題

リハビリテーションにおける著明な効果はご本人の「やる気」に担う部分が大きいものである。「やる気」という強い意志を持てる利用者様は決して多く存在はしない。しかし、介入等コミュニケーションの構築により、利用者様が積極的に身体を動かしたくなる環境は作れると思われる。この環境作りをしっかりと行いたい。

また、リハビリテーションとは特別な訓練のみを指すものではなく、生活活動すべてに付随できるものである。さらに、リハビリテーションは身体機能の改善のみを目指すだけではなく、個性を尊重したより良い生活（QOL 向上）を目指すものでもある。このような広い枠組みでリハビリテーションを捉え展開していくこと、つまり、「生活の中でのリハビリ＝生活リハ」の充実が今後の課題である。

さらには、ワーカーに対して体位交換やポジショニング、シーティング等の指導を行い利用者様に安楽な姿勢が保持出来るようにする。安楽な姿勢により体圧の除圧をし褥瘡の予防を図りたい。

1、利用者様支援、多職種連携の調整役

福陽会の基本理念である「人がその人らしく生活できる環境づくり」を常に考えながら、各階に相談員を配置して、日頃から利用者様へのご様子や状態確認の声掛けや観察を行い、介護現場職員をはじめ、医務・リハビリ・栄養等各部署、またご家族からも利用者様の情報を集めて、またそれを各部署へ発信し、お一人おひとり利用者様の環境を整えていくよう努めた。生活相談員がユニット内を回り、利用者様へ声掛けや職員から情報をもらい利用者様のご様子を確認して、ご本人のニーズを把握する。その情報を多職種でアプローチできるように調整を行い、解決できるよう支援を行った。また、利用者懇談会を適宜実施して、利用者様の生活への良い点や悩みや要望等の意見を聞く機会を設けた。開設から4年目を迎えて徐々に各部署の情報の共有の流れや形ができてきたため、今年度も生活相談員が調整役となり、情報の伝達・共有をうまく行い、利用者様へのチームケアができるように心がけていく。また、昨年度より、医療面でのご利用者様の状態に関する連絡は医務より行っており、職種間でより多くの連携の必要性を感じた。昨年度途中より介護主任も、全体まとめ役として、設置しており、現場との連携が前より取りやすくなっている。今後も多職種間で細かい連携を行っていく。

2、ご家族、施設間調整

施設と利用者様ご家族との橋渡し役として利用者様のご様子を都度お伝えし、ご家族との関係調整役として動いたことで、それぞれのご家族より安心して利用者様を任せていただけた。また、信頼関係も築けており施設行事に参加して下さるご家族や、ご本人の状態変化時等には面会に来てくださり、病院等への付き添いにも行って下さるご家族様が大多数おり、ご家族様と協力してご本人の生活を支援できた。今後もご家族への連絡等しっかり行い、安心していただけるよう努めていく。昨年度より、医療面でのご家族への連絡は医務より行う体制をとっているため、今後も細かく連携を行っていく。

3、利用者様の入所前、入所時の支援について

入所を希望する方がいらした時に、その方が当施設が提供するサービスを本当に必要としている方なのかどうか、まずその人のニーズは何かを見極めて情報提供を行った。また、利用者様入所時にはご本人、ご家族より聞き取りを行い、これまでの生活歴、趣味、嗜好等々ご本人の情報を収集して各部署へ共有してケアができるようにした。

利用者様が施設へ入所する前の事前面接を近隣の場合は徐々に行うことができおり、今後は相談員、看護師のみならず、現場介護士も同行できるようにしていきたい。

4、介護職員へのスーパーバイズについて

各ユニットリーダーの現場指導とは別に各フロアの相談員が職員のスーパーバイザーとなり、フロアをラウンドする際等に利用者様に対するケアや対人への態度等の確認を行い、指導、評価を行った。職員の職場環境の変化や日頃の様子等にも目を向けて、ストレスやメンタルの面での職員の相談役としても担っていった。

① 入所時面接について

入所時に面接を行い生活環境を聞き取り把握することで、リロケーションダメージを最小限に抑え、施設での生活に移行できるように、支援を続けた。24時間シート作成も継続して行い、注意点などを指摘し、他職種に発信して情報を共有出来るように努め、新規ご利用者様の支援をしていった。

入所時に把握しきれない事もあるため、入所後も継続して情報収集を行い、その人にあった支援を出来るように努めた。

② ケアプラン作成について

聞き取りを行った情報を元に、施設サービス計画書を暫定に作成し、ご家族・ご本人に説明・同意をしていただいた。そして1か月後に初回カンファレンスを開催し、その人らしい生活が送ることが出来るよう、新規プランを作成した。

またADLの変化が著明に表れた時には、緊急カンファレンスを開催し、状態に応じたプラン

を作成すると共に支援できるように努めた。

新規プランに関しては、ADLに変化がなかった場合には3か月、更新に関しては6か月と設定。ADLに変化があった場合には期間は3か月とするも、その都度様子を観察し作成した。ターミナルケアに入った方に関しては今まで1か月に1度の計画書作成を行い、状況把握に努めが、9月より状態に変化がない場合には3か月に1度の見直しを行い、計画書を作成することになった。

③ モニタリングについて

1か月ごとに支援経過としてモニタリングを行い状態を把握していた。介護士にはちょうじゅの中にある支援経過に記入を依頼し、また介護支援専門員は手書きにてモニタリング用紙に記載した。9月よりちょうじゅの方に相談員のモニタリングの様式をつくり、9月以降はちょうじゅに記入するようになった。

モニタリング用紙には1・2・4・5か月に関しては大きくまとめて記入し、3か月・6か月は項目に合わせて観察事項を記入して、継続するか変更するかの資料とした。

またターミナルケアの方については、1か月ごとのモニタリングを行い、より細かに観察を行っていたが、モニタリングとサービス担当者会議の要点をまとめた用紙に記入するようになった。

④ ケース会議について

毎月第1・第3火曜日の午前中に開催予定とし、場合によっては第2・第4火曜日にも開催した。職種間調整が難しい場合には、介護支援専門員による聞き取りを行ったが、基本的には調整をして、ケース会議を開催。職種間の情報共有にて、利用者様の状況を把握。プラン作成に繋げた。またケース会議のコーディネート・進行して、各職種の専門性を尊重するようにまとめるよう努めた。

今後のケース会議は第1火曜日は2階、第2水曜日は3階、第3火曜日には4階と分け、各部署に対し書類の締め切り日をしっかりと伝え、情報を共有していくように努めて行きたい。

⑤ 介護職員へのスーパービジョンの展開

施設サービス計画書についての内部研修や、モニタリング時に介護職員に対し、施設サービス計画書の必要性についてスーパービジョンを展開した。記録の書き方や観察の注意点などを都度介護職員に話をしていき、利用者のニーズに沿えるように注意を払っていった。

今後も引き続きスーパービジョンの展開を図り、意識を向上していくよう努めて行きたい。

9. クラブ活動実績報告

①クラブ活動について

出来るだけ多くの方に参加していただけるよう声掛けに努め、楽しいひと時を過ごしていただけたと思う。

趣味・嗜好を継続して行えるよう様々な状況を考慮し、利用者の希望に出来るだけ添うよう努めた。

又、ご自身の得意とする力を発揮していただき、自信を持って積極的に参加していただけるよう支援した。参加してみたいと興味を持った活動には参加していただき、新たな楽しみを感じていただけたよう努めた。クラブ活動に参加することで、季節や環境の変化を感じ、他者との交流を図りながら楽しい時間を過ごしていただけたよう努めた。

継続してクラブ活動に参加されている方は、活動日が楽しみと言われ、ほぼ満足していただけたように思う。

②クラブ活動名と講師名

クラブ名	講師名
華 道	根守 和子先生
茶 道	片岡 明美先生・お弟子様 2 名
書 道	石井 亮子先生
手 芸	福田先生 他 2 名
陶 芸	岡部 貴久子先生 他 2 名
音 楽	澤田 康次先生
童 謡	谷津 恵理子先生

華道クラブ活動報告						
活動回数	21 回	参加延人数	325 名	平均参加人数	15 名	担当：井上
【活動報告】						
1. 第 2・第 4 金曜日に活動						
2. 季節ごとに咲く花を楽しみながら季節感を感じていただけた。						
3. 活動を通して利用者間での助け合いや、他の方の生けた作品を見ながら交流をもつことが出来た。又、先生にご指導いただきながらコミュニケーションを図る事が出来た。						
【月別活動報告】						
月	内容			月	内容	
4 月	季節の花を生ける			10 月	季節の花・施設の文化祭用の作品	
5 月	〃			11 月	地域の文化祭に出品	
6 月	〃			12 月	クリスマス・お正月用の作品	
7 月	〃			1 月	季節の花を生ける	
8 月	〃			2 月	〃	
9 月	〃			3 月	〃	
職員担当フロアー：3F 東						

茶道クラブ活動報告						
活動回数	23 回	参加延人数	259 名	平均参加人数	11 名	担当：柴田
【活動報告】						
1. 第 2・第 4 水曜日に活動						
2. 先生のご指導のもと、参加者がお手前をし、お抹茶の味と、香りを楽しんでいただけた。						
3. お茶と季節感のある和菓子をいただきながら、和やかで穏やかな時間を過ごしていただく事が出来た。						
【月別活動報告】						
月	内容			月	内容	
4 月	先生のご指導のもとお手前をする			10 月	先生のご指導のもとお手前をする	
5 月	〃			11 月	〃	
6 月	〃			12 月	〃	
7 月	〃			1 月	〃	
8 月	〃			2 月	〃	
9 月	〃			3 月	〃	
職員担当フロアー：2F 東						

書道クラブ活動報告						
活動回数	24 回	参加延人数	294 名	平均参加人数	12 名	担当：清水
【活動報告】						
1. 第1・第3土曜日に活動						
2. 清書をした作品を参加者にみていただき、前回の清書した作品との講評を行いました。徐々に上達される喜びと、励ましの言葉を掛け合いながら交流を図ることが出来た。						
3. 施設と地域の文化祭に出品し外部の方に見ていただく事で、今後の喜びと励みになった。						
【月別活動報告】						
月	内容			月	内容	
4 月	お手本をもとに練習・清書			10 月	施設・地域の文化祭の作品練習	
5 月	〃			11 月	生まれた月に関する言葉	
6 月	〃			12 月	〃	
7 月	〃			1 月	〃	
8 月	〃			2 月	半分の用紙で名前を書く	
9 月	〃			3 月	お手本をもとに練習・清書	
職員担当フロアー：4F						
手芸クラブ活動報告						
活動回数	7 回	参加延人数	131 名	平均参加人数	18 名	担当：井上
【活動報告】						
1. 第3 木曜日に活動						
2. 身近にある牛乳パック・空き瓶・ビーズ・布等を使い、置物や飾り物等、個性豊かな作品作りを楽しんでいただけた。						
3. 参加者と交流を取りながら、季節感を感じていただき、手作り作品の完成に満足感を感じる事が出来た。						
【月別活動報告】						
月	内容			月	内容	
4 月	活動なし			10 月	クリスマスバージョン作り	
5 月	フェルトを使った 人形の飾り物			11 月	鳩の貼り絵	
6 月	フェルトを使った 小物入れ			12 月	クリスマスオーナメント壁掛け	
7 月	布を巻いたハンガー作り			1 月	活動なし	
8 月	活動なし			2 月	折り紙で作った お雛様	
9 月	活動なし			3 月	活動なし	
職員担当フロアー：4F						

陶芸クラブ活動報告						
活動回数	7 回	参加延人数	127 名	平均参加人数	18 名	担当：中嶋
【活動報告】						
1・不定期　1 回/月						
2・粘土に触れ土の感触を感じながら、個性豊かな作品を作成することが出来た。						
3・参加者と交流を取りながら、手作り作品の完成に満足感を感じる事が出来た。						
【月別活動報告】						
月	内容			月	内容	
4 月	活動なし			10 月	ランプシェイド	
5 月	一輪挿し			11 月	活動なし	
6 月	風鈴			12 月	活動なし	
7 月	苔玉用のお皿			1 月	活動なし	
8 月	文化祭バザー用の小皿			2 月	ミニ植木鉢	
9 月	活動なし			3 月	活動なし	
職員担当フロアー：2F 西						

音楽クラブ活動報告						
活動回数	22 回	参加延人数	718 名	平均参加人数	32 名	担当：田村・井上
【活動報告】						
1. 2 回/月						
2. 発声練習で、大きな声を出す事により、腹筋や口腔体操にもなり、自然に声を出すことが出来た。						
3. 馴染みの有る曲や、懐かしい曲等、様々な思い出の有る歌を皆さんと楽しく歌う事が出来た。						
【月別活動報告】						
月	内容			月	内容	
4 月	今までの課題曲の復讐			10 月	課題曲 「さくら貝の歌」	
5 月	課題曲 「あの娘訪ねて」			11 月	「湖畔の宿」グループ分けて唄う	
6 月	課題曲 「アカシアの思い出」			12 月	「湖畔の宿」録音して聞く	
7 月	今までの課題曲の復讐			1 月	「夕月みなと」前回の復習曲	
8 月	課題曲「二人は若い」			2 月	今までの課題曲の復習	
9 月	今までの課題曲の復讐			3 月	今までの課題曲の復習	
職員担当フロアー：3F 西						

童謡クラブ活動報告						
活動回数	19 回	参加延人数	313 名	平均参加人数	16 名	担当：萩原
【活動報告】						
1. 第 1・第 3 金曜日に活動 （6 月より活動開始）						
2. ピアノ講師によるピアノ演奏で、童謡を中心とした歌を唄った。						
3. 良く歌った童謡や季節を感じていただく童謡等、ピアノの演奏で楽しい時間を過ごしていただけた。						
【月別活動報告】						
月	内容			月	内容	
4 月				10 月	季節の曲と手遊び歌	
5 月				11 月	秋の歌を中心に唄う	
6 月	ピアノの演奏に合わせて歌を唄う			12 月	クリスマス・お正月を中心とした曲の歌	
7 月	季節の曲を取り入れた歌を唄う			1 月	ピアノの演奏に合わせて歌を唄う	
8 月	〃			2 月	〃	
9 月	秋の歌を中心に唄う			3 月	ひな祭り・春を中心とした曲の歌	
職員担当フロアー：2 F 東						

フラサークル

- ・活動日は不定期で行った。自由参加で 1 回の活動で 15 名～20 名程の参加でした。

上肢のリハビリを兼ねて、ハワイアン風の曲に合わせてハンドモーションの意味を説明しながら楽しく踊り、参加者にはレイを掛けてハワイに居る雰囲気を感じていただいた。

セラピー犬とのふれあい

- ・不定期 各ユニットに連れていき、実際にセラピー犬に触れて癒しを感じていただけた。

会うのを楽しみにして下さっている方もおり、セラピー犬との触れ合いで自然な笑顔を見る事が出来た。

クラブ活動費実績：1,336,813 円

10. 年間行事実施報告

平成27年度 年間行事実施報告

日 時	行 事 名	内 容
4月25日	観桜会	4階テラスにてフラダンス、太鼓演奏、カラオケを楽しむ。
5月18日	運動会	地域交流室にて利用者様対象でユニットごとにチームに分け競技を行う。
7月11日	納涼祭	地域交流室、屋外スペースにてギター演奏、よさこい盆踊りを楽しむ
8月19日	夕涼み会	屋外スペースにて利用者、職員のふれいあいの場とし花火をして楽しむ
9月19日	敬老会	地域交流室にて式典。大正琴演奏を楽しむ。各ユニットで祝膳。
10月4日	敬老会	日の出町の敬老会に参加。
10月31日	文化祭	クラブ作品展示、演奏、落語、茶道を楽しむ。
11月7日	文化祭	日の出町の文化祭に参加。
12月19日	クリスマス会	地域交流室にて職員によるハンドベル、コーラス演奏、サプライズプレゼントを配り楽しむ。各ユニットで祝膳。
1月1～3日	初詣	八幡神社、熊川神社に初詣に行く。
1月2日	お正月祝膳	地域交流室にて式典。各ユニットで祝膳。
1月6日	餅つき大会	地域交流室にて餅つきを行い楽しむ。
2月3日	節分祭	各ユニットで豆まきを行い楽しむ。エイサー踊り、大正琴を楽しむ。各ユニットで祝膳。
3月2日	ひな祭り	地域交流室にて津軽三味線を聴き楽しむ。各ユニットで祝膳。

行事費実績：1,040,802 円

11. 事務費・固定資産物品報告

事務費報告

○事務消耗品費：4,540,135 円
 ○通信運搬費：666,094 円
 ○手数料：5,340,802 円
 ○土地・建物賃借料：52,016 円
 ○渉外費：139,498 円

○印刷製本費：513,080 円
 ○広報費：937,860 円
 ○保険料：8,067,318 円
 ○租税公課：227,000 円
 ○諸会費：231,600 円

○修繕費：126,554 円
 ○業務委託費：8,602,336 円
 ○賃借料：3,466,239 円
 ○保守料：2,813,980 円
 ○雑費：1,210,772 円

12. 事故報告・ヒヤリ・ハット報告

自治体への事故報告

	転倒	転落	その他	計
4 月	1	0	0	1
5 月	0	0	0	0
6 月	2	0	0	2
7 月	0	0	1	1
8 月	3	0	0	3
9 月	0	1	0	1
10 月	0	1	1	2
11 月	2	1	0	3
12 月	0	0	0	0
1 月	1	0	1	2
2 月	1	0	0	1
3 月	1	0	0	1
合計	11	3	3	17

アクシデント報告

	転倒・転落	誤飲・誤食	誤薬・未薬	その他	計
4 月	1	1	0	0	2
5 月	2	0	0	2	4
6 月	2	1	2	1	6
7 月	4	1	0	1	6
8 月	5	1	2	5	13
9 月	2	1	0	2	5
10 月	3	0	1	1	5
11 月	5	1	0	2	8
12 月	2	0	0	2	4
1 月	5	1	1	1	8
2 月	5	0	1	0	6
3 月	3	2	0	1	6
合計	39	9	7	18	73

ヒヤリハット報告

4 月	5
5 月	12
6 月	15
7 月	19
8 月	16
9 月	24
10 月	23
11 月	18
12 月	22
1 月	28
2 月	23
3 月	10
合計	215

13. 職員研修報告

【外部研修】

研修日	研修内容	参加者
5月14日	元ディズニーリゾート研修講師から学ぶ人を幸せにする福祉・介護の接遇マナー研修	伊沢 利恵 中村 幸永
5月15日	リハビリ補助	長田 信子
5月21日	新しい食品表示制度について	南枝 美希
6/2・6/3	初任者研修Bコース	坂口連太郎
6月5日	個別機能訓練加算について学ぶ	小倉 達也
6月5日	経口維持加算では何をするか	南枝 美希
6月5日	平成27年度法改正について	中嶋 弘美
6/17・6/18	初任者研修Aコース	澤本ほのか
6月29日	介護報酬請求事務に関する研修会 基礎編	星野 早紀 井上 裕子
7月2日	多職種で臨む排泄サポート研修会	立石 翔平
7月9日	福祉用具を使った安全で質の高いケアとリスク管理の重要性	小倉 達也
7/27・8/24	高齢者福祉施設におけるサービスマナー研修会	渡邊梨代子
7/27～8/31	介護支援専門員 専門研修Ⅱ	中嶋 弘美
7月30日	第7回特定給食施設栄養管理講習会	南枝 美希
7月30日	「ケアマネジメントの質の向上ガイドライン」活用の為の研修会・続編	柴田 則子 中川 祥子
8月5日	送迎（福祉）車両安全運転講習会	薩美 昭夫 小杉 春海
8月14日	認知症ケアに関する研修会（基礎編）	岩崎 慎也
8月20日	特例入所の課題と社会貢献事業について	中嶋 弘美
8月21日	二次障害を作らないためのやさしい動作解介助・ポジショニングに関する研修会	池村 美子
8月20日	特例入所の課題と社会貢献事業について	中嶋 弘美
8月27日	7つのゼロへの実践報告	中嶋 弘美 篠崎 哲一
9月1日	福祉施設・事業所に求められる マイナンバー制度の理解と対応	小澤俊太郎 中川 祥子
9月4日	ストレスチェック実施者養成研修	高崎 理恵
9月14日	ショートステイ情報交換会	中嶋 弘美
9月18日	摂食嚥下障害患者への関わりの実際 栄養士との連携	南枝 美希
9月25日	人を生かすコミュニケーション	齋藤 澄子 中川 祥子
9月30日	今、ケアマネージャーとして考えるわが町の地域包括ケアシステム	
10月2日	食品衛生実務講習会A	南枝 美希
10月14日	栄養ケアマネジメントの実際と今後の診療報酬・ 介護報酬の動向について	南枝 美希
10月15日	平成27年度介護報酬改定加算を学ぶ 訪問介護・ショートステイサービスについて	中嶋 弘美
10月15日	施設・居宅介護支援事業所との情報・意見交換会	齋藤 澄子 中川 祥子
10月16日	高齢者の生活を守る成年後見制度	中川 祥子
10月22日	特別養護老人ホーム経営実態調査・介護職員賃金実態調査・デイサービスセンター実態調査結果報告	小澤 俊太郎
11月4日	施設における看取りケアの共通理解	高崎 理恵

11月13日	介護報酬事務に関する研修会	南枝 美希
11月14日	高齢者の生活を守る成年後見制度	齋藤 澄子
11月16日		
11月18日	ユニットケアフォローアップ研修	篠崎 哲一
12月4日	秋川特定給食研究会 全体会	南枝 美希
12月10日	褥瘡予防 ～本当に大切なこと～	高瀬 司 澤本ほのか
12月11日	高齢者施設のリスクマネジメント	小澤俊太郎
1/13・14・26	社会福祉法人・施設会計決算実務研修	小澤俊太郎
2月4日	秋川特定給食研究会 研修会	南枝 美希
2月5日	相談員の為の事故後の家族対応マニュアル	齋藤 澄子
2/24・2/25	平成27年度OJT推進研修	齋藤 澄子 篠崎 哲一
3月4日	特定給食協議会講演会	南枝 美希
3月8日	施設等ボランティアコーディネーター研修	篠崎 哲一
3月10日	介護サービス事業管理者高齢者権利擁護研修	齋藤 澄子
3月10日	障害者雇用給付品制度説明会	小澤俊太郎
3月11日	第2回福祉用具・新製品展示説明会	小倉 達也
3月28日	会計監査の事務 ～経営課題解決への貢献～	小澤俊太郎

【内部研修】

開催月	研修内容	講師
随時	新人職員研修	
4月	個人情報・プライバシー保護	田村副施設長
5月	ターミナルケア	中川施設長
6月	事故防止安全対策	池村リーダー
7月	感染症について	竹田ナース
8月	ケアプラン・記録	中嶋相談員
9月	身体拘束・人権擁護	篠崎介護主任
10月	虐待防止	吉澤副主任
11月	認知症理解	佐々木副施設長
12月	感染症について	高崎看護主任
1月	事故防止安全対策	佐野リーダー
2月	褥瘡予防	褥瘡委員会
3月	メンタルヘルス	中川施設長

開催月	ユニット単位対象 研修内容	担当者
5月	口腔ケア	中川施設長
7月	入浴介助	各ユニット
9月	食事介助	各ユニット
11月	排泄介助	排泄委員
1月	体位交換	小倉機能訓練指導員
3月	トランスファー	小倉機能訓練指導員

旅費・研修費実績：1,013,879 円

14. ボランティア・慰問 受け入れ状況報告

平成 27 年度もボランティアや慰問の方々を地域資源として積極的に受け入れを行い、新たな方や、定期的に来てくださる方等確実に活動者が増えている。今年度より傾聴ボランティア、外出ボランティア、歌ボランティアで始められた方も、こちらでボランティアしている方のつながりでいっしょに、定期的な活動へと結びつけられた。また、今年度もできるだけ活動者が施設に来る際に部外者としてではなく、施設の利用者支援の 1 つとしての役割を担っている重要なものとして感じていただくよう、ボランティア保険加入の勧め、ボランティア用のネームタグやボランティアの活動ノートを作ること、活動されるボランティアの名前を連絡帳に書くなど行い、施設・職員側がボランティアの受け入れに積極的な姿勢を示すようところがけた。来年度もボランティアのつながりを大事にして、施設全体でボランティアを必要な資源と考える姿勢を継続し、積極的な受け入れを行っていく。

地域交流室の開放については 27 年度も、数グループから問い合わせがあり、使用している。継続して開催されている日の出町ニュースの会に加えて、地域水彩画サークルの利用が始まり、年度半ばより利用者様もサークルに参加しはじめ、毎回数名利用者様の参加がみられ交流している。今後も使用されたい方の交流室の調整、受け入れを行い、できるだけ施設利用者様との交流の場としての機会も得られるように努めていく。

今年度より初めて近隣の幼稚園へ利用者様をお連れして、訪問した。少人数ではあったが、一緒に行かれた利用者様はとても笑顔になられ、喜びの表情が見られた。今後も、交流がはかれるように努めていく。

●昨年度の新規ボランティア活動登録者

辻本恵子様(傾聴)	黒崎英子様(喫茶手伝い)
森岡モトヨ様(傾聴)	菅原順子様(喫茶手伝い)
佐々木美恵様(傾聴)	盛岡茂子様(講談ボランティア)
星野明様(草刈、施設回り整備)	高橋慶子様(講談ボランティア)
安藤陽好様(カラオケ)	町田ミツ子様(傾聴ボランティア)
金子莉央様(夏ボラ)	森谷文子様(傾聴ボランティア)
中村ハイジ様(夏ボラ)	上坂幸子様(歌の付き添い)
山口ひろみ様(ピアノ)	

15. 消防訓練実施結果

平成 27 年度は、震災への対応も含めた避難訓練に重点をおく訓練を行った。また寝たきりの利用者についても積極的に取り組む意識が出てきている。職員全体に意識付けが出来た。また、BCP（事業継続計画）の改定および落雷時のマニュアルを作成した。

【27 年度訓練内容】

実施日	訓練種別	内容
4 月	総合訓練 （日勤帯想定）	地震・火災を想定した一連の訓練 総合訓練を重ね、実践に備えた
5 月	自衛消防訓練	秋川消防署主催の自衛消防審査会に参加するための訓練 非常に熱心に訓練に取り組んだ
6 月	自衛消防訓練	同上 消防審査会にて準優勝をとる事が出来た
7 月	総合訓練 （日勤帯想定）	地震・火災を想定した一連の訓練 日勤帯の訓練、指導を行った
8 月	総合訓練 （夜勤帯想定）	地震・火災を想定した一連の訓練 限られた人数しかいない事を想定し訓練を行った
9 月	総合訓練 （日勤帯想定）	地震・火災を想定した一連の訓練 緊急時の連絡方法の確認を行った
10 月	消火通報訓練	消火器及びスプリンクラー設備の取り扱い訓練・119 番通報要領訓練 秋川消防署職員による指導を受け訓練を行った
11 月	避難訓練 （日勤帯想定）	寝たきりの利用者を想定し、毛布・タオルケット等を使用した訓練及び応援体制の訓練 多くの職員が参加し、訓練に取り組んだ
12 月	消火通報訓練	消火器及びスプリンクラー設備の取扱い訓練・119 番通報要領訓練 参加者全員で消火器を使用した訓練を行った
1 月	避難訓練 （夜勤帯想定）	寝たきりの利用者を想定し、毛布・タオルケット等を使用した訓練及び応援体制の訓練 秋川消防署職員による指導を受け訓練を行った
2 月	防災ビデオ上映	災害についての意識付けを行う 休憩室にて上映を行い、多くの職員への意識付けが出来た
3 月	総合訓練 （夜勤帯想定）	地震・火災を想定した一連の訓練 限られた人数しかいない事を想定し訓練を行った

16. ショートステイ事業報告

ショートステイの受け入れに関して、今年度も土日・祝日問わず受け入れ態勢を取っていたが、中々伸びていないのが現状である。リピーターはいるも、他は医療ニーズが高くて、どここの施設も断られている利用者様のニーズはあるが、施設での受け入れも難しい状況。近場の方は夕食を召上ってからの帰宅支援もさせていただき、ご家族より好評な様子だが、ショートステイの競争率は高くなっている。

10 床のショート専門ユニットという事もあり、使い勝手は良いという声はあるも、近隣の特養や老健等多くあるため、利用者の確保は困難な状況は変わらずに見られる。そのため今後も施設の『売り』をアピールして、居宅介護支援事業所と連携を図っていきたいと思っている。

平成 27 年度稼働率

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
81%	86%	54%	48%	63%	55%	68%	79%	76%	77%	71%	73%

介護報酬収入等年間実績 33,734,422 円

平成 27 年度

指定訪問介護事業
指定介護予防訪問介護事業
指定居宅介護(障害者自立支援法)
指定重度訪問介護(障害者自立支援法)
事業報告書

社会福祉法人福陽会
ヘルパーステーション サンシャインビラ

ヘルパーステーション サンシャインビラ 事業報告書目次

事業報告・中長期経営計画達成率.....	1
研修報告.....	2
職員配置.....	2

ヘルパーステーションサンシャインビラでは「人がその人らしく生活できる環境づくり」をモットーに利用者が健康で生活感あふれる日常を過ごせるよう援助することを基本目標とし、事業活動を行った。

サービス提供時間数は本年度延べ 27,625 時間（前年度 28,188 時間）、派遣回数延べ 29,634 回（前年度 30,559 回）、月平均にすると 2,302 時間（前年度 2,349 時間）、2,470 回（前年度 2,546 回）の訪問介護サービスを提供しました。利用者数は延べ 1,072 人（サービス終了分を含む。3 月 31 日現在実利用者数 86 名）となっています。

障害者自立支援法に基づく指定居宅介護は延べ 118 時間、派遣回数延べ 97 回、月平均にすると 9.8 時間、8.1 回のサービス提供でありました。重度訪問介護は、サービス提供時間数は本年度延べ 10 時間、派遣回数延べ 10 回、月平均にすると 0.8 時間、0.8 回のサービスを提供しております。

なお、市区町村の支援事業として実施している移動支援事業のサービス提供時間数は本年度延べ 61.5 時間、派遣回数は延べ 52 回、月平均では 5.12 時間、訪問回数は 4.3 回、利用者数は現在 1 名です。

重点を置いた活動内容として、利用者や家族に対するコミュニケーションの重要性とサービスに対する満足度の調査、ヘルパーの援助方法の向上を目的とし、利用者宅への頻繁な訪問を心掛けた。

利用者の「自立支援」をいかに提供し、また、利用者に満足していただけるサービスをいかに提供するかを、ヘルパー個人への指導、教育、そして基本理念の十分な理解と心のこもった暖かい対応を通してすすめていった。

同時に経験の少ないヘルパーや、資格を得て間もないヘルパーに対し、技術面での具体的な研修や、精神的な援助の方法、コミュニケーションの図り方の相談を行うことで、フォローやバックアップの体制を築いていき、利用者への満足度の増加と危険性の減少、そしてヘルパーの不安解消、実力向上に努めた。

来年度以降も新規利用者の獲得とサービス提供時間数を増やすことを目標とし、また登録ヘルパー全体での研修やチームミーティング等も積極的に取り入れ、ヘルパー個人の対応能力を幅広く持てるようにし、より良いサービスの提供に尽力していく。

(1) 中期経営計画(H25 年度～H29 年度)の達成について

- I 利用者様が明るく豊かに生活でき、利用者様のご家族様が施設生活に対して信頼や安心を感じてもらえるような、個々のニーズにあったサービス提供並びにプライバシーに配慮したサービス提供の充実をはかってきた。
- II 中期基本方針に基づき、利用者に満足してもらえる質の高いサービスが提供できた。
またサービス向上への取り組み、職員教育にも力を注いだ。
- III 安定した介護報酬収入を目指し、新規利用者獲得へ向け努力した。

研修実施報告書

今年度実施した研修について以下のとおり報告する。

開催日	研修内容	参加者 (人数)
4月24日	新人研修 訪問先への実施研修 責任者同行実施研修	5
5月29日	現任訪問介護員(3年目) 訪問先への責任者同行実施研修 併設の特養、デイサービス現場研修	3
6月26日	現任訪問介護員(5年目) 訪問先への責任者同行実施研修	1
7月24日	ヘルパー健康管理(腰痛予防、メンタルヘルスケア) 事例検討	25
8月28日	人間関係とコミュニケーション 事例検討	20
9月25日	事故の発生、再発防止について 緊急時の対応 事例検討	22
10月23日	認知症ケアと高齢者虐待 事例検討	19
11月27日	感染症及び中毒の発生、蔓延防止について 事例検討	22
12月25日	訪問介護員の接遇 事例検討	20
1月29日	消防署による救急救命実技	26
2月26日	介護実習(オムツ交換、トランス等) 事例検討	20
3/25	法令遵守 職員倫理 意見交換会 事例検討	18

職 員 配 置

(平成28年3月31日現在)

職 種	人 数	常 勤 非常勤	専任・兼務状況
管理者	1	常勤	サービス提供責任者・訪問介護員 を兼務
サービス提供責任者	5	常勤	管理者・訪問介護員を兼務
		常勤	訪問介護員を兼務
		常勤	訪問介護員を兼務
		常勤	訪問介護員を兼務
		常勤	訪問介護員を兼務
訪問介護員		(常勤5名) 非常勤62名	

平成 27 年度

事業報告書

社会福祉法人 福陽会

サンシャインビラヘルパー養成学院

〈介護職員初任者研修事業〉

事業報告書 目次

事業報告	1
------------	---

受講者地域・男女別一覧表	2
--------------------	---

事業報告

平成 27 年度の「介護職員初任者研修講座」は、計画通りに年 4 回実施致しました。

本年度の受講生は、各自が工夫してメモやノートを作成し、グループワークの際も積極的に発言する等、とても活気に満ちた研修内容でした。そして、当事業の教育方針である「介護職員初任者研修事業を通じて、高齢者介護に対する知識、技術の向上を図り地域福祉に貢献する」という目標も達成する事ができました。

介護人材が大幅に不足している現因として介護職離れや、初任者研修の資格取得を目指す受講生の数が減少しつつあるのは、憂慮すべき事ですが、一方で超高齢化社会における様々な問題に関心を持つ若い世代の受講生が増えつつあることも確かであり、それだけに優秀な介護人材を育成する、当学院の存在理由があると確信しております。

今後とも研修における教育理念・目標を実現するために、各科目の担当講師と定期的な会議や勉強会を設け、最新の情報を交換する等、研修の活性化・レベルアップに結び付けてまいります。

平成 27 年度 受講者地域・男女別一覧表

(人)

地域 \ 通算	47 期生	48 期生	49 期生	50 期生	合 計
福 生 市	4	2	3(2)	5	14(2)
羽 村 市	2	1	1(1)		4(1)
青 梅 市	5(1)	3(1)	3(2)	2	13 (4)
あ き る 野 市	2	1	2	4(1)	9(1)
昭 島 市	1	3	1		5
立 川 市	1		2		3
瑞 穂 町	2(1)	2	4(1)	2	10(2)
武 蔵 村 山 市	1			2	3
東 村 山 市	1(1)		1		2(1)
八 王 子 市				1	1
日 の 出 町	1	2	1(1)		4(1)
府 中 市			1		1
奥 多 摩 町	2				2
そ の 他	3(1)	2(2)	3	1	9 (3)
合 計	25 (4)	16 (3)	22 (7)	17 (1)	80 (15)

※()内の数字は男性の受講者数

平成27年度

サービス付き高齢者向け住宅
高齢者マンションサンシャインビラ
事業報告書

社会福祉法人福陽会

事業報告書 目次

高齢者マンションサンシャインビラ

事業報告・職員配置・稼働状況	1-2
----------------------	-----

地域の高齢者に良好な居住環境を備えた高齢者向けの賃貸住宅の供給を提供し、併せて高齢者に適した良好な居住環境が確保され高齢者が安定的に居住することができる賃貸住宅について提供することで、福祉の増進に寄与することを目指し、事業展開を行った。

職員配置（平成28年3月31日現在）

職名	職員配置	
管 理 者	1	常勤
事 務 員	1	常勤
調 理 員	5	非常勤
夜間待機職員	6	非常勤
介護スタッフ		非常勤若干名

【入居者入退去状況一覧】 (人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規入居者			3	1			1				1		6
退去者	1				2			1	1			1	6

【入居年数分布】 (人数)

1年未満	1年～2年	2年～5年	5年～7年	7年以上
6	11	13	8	

【退去先】 (人数)

サンシャインビラ入所	0
第2サンシャインビラ入所	0
第3サンシャインビラ入所	0
転居・入院	3
死亡	3

【入居者の状況】（3.31現在）

介護度

（人数）

自立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
		2	13	12	6	5		38

男・女 年齢分布

（人数）

	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代以上
男	2	3	2	3	2
女			1	15	10
合 計	2	3	3	18	12

【年間行事実績】

催し	日程
観桜会（第二）	4/5
お花見会（第一）	4/12
観桜会（第三）	4/25
お花見会（マンションのエントランスで）	4/3
上福ビルの食事会	6/10 7/15 8/12 9/9 10/14 11/25 12/9 1/27 3/23
上福ビルのお茶会	6/17 7/8 7/22 8/19 9/16 10/21 11/18 12/16 1/20 1/27 3/16
第一納涼祭	7/5
第三納涼祭	7/11
福生祭り（夏祭り）	7/25、26
納涼会（マンションのB1で七夕 お茶会）	7/11
文化祭	10/12第2サンシャインビラ、10/25第3サンシャインビラ、11/3第1サンシャインビラ
ピアノコンサート、カラオケ（マンションのB1で）	7/15 9/2 1/2 1/11
手話ダンスの会（ボランティア）	9/24
ふかし芋会（マンションのB1で）	12/2
歌と舞踊の祭典（ボランティア）	12/7
クリスマス会パントミ演奏と手話ダンス（ボランティア）	12/20
新舞踊みのりの会（ボランティア）	3/6
折り紙（ボランティア）	4/14, 28 5/12, 26 6/16, 30 7/14, 28 8/25 9/15, 29 10/7, 13, 27 11/10 12/1 1/12, 26 2/23 3/8, 22
編み物（ボランティア）	4/1, 15 5/20, 27 6/10, 24 7/15, 22 8/5, 11, 19 9/2, 16 10/21 11/4, 11 12/9, 23 1/6, 20 2/3, 24 3/2, 16

【クラブ活動】

毎週木曜日	体操
第2、第4木曜日	書道
第1、第3金曜日	手芸